

令和3年度決算付属資料

目 次

令和3年度決算状況	1～2
5年間における科目別決算額の推移(歳入・歳出)	3～5
性質別歳出及び財源内訳	6
地方債現在高の状況	7
地方債借入先別及び利率別現在高の状況	8
基金現在高の推移	9
令和3年度決算の概況について	10～19
主要事業効果表	20～170

市町村名	九十九里町	市町村型	Ⅲ-2
市区町村コード	124036	R3普通交付税種地区分	Ⅱ3

(注)「企業」は、令和3年度地方公営企業決算状況調査の対象の地方公営企業のうち地方公営企業法を全部又は一部適用している事業、企業は、同調査の対象の地方公営企業のうち左記以外の事業、「事」は、地方公営事業のうち同調査の対象の地方公営企業以外の事業、「収益」は、左記事業のうち収益事業をいう。

番号 43		九十九里町		市町村類型		Ⅲ-2			
歳 入				性 質 別 歳 出					
区 分	決算額	構成比	対R2増減率	経常一般財源等	区 分	決算額	構成比	対R2増減率	経常的経費先一般財源等
地 方 税	1,487,617	19.4 %	0.4 %	1,487,617	人 件 費	1,146,751	16.0 %	0.3 %	1,026,818
地 方 譲 与 税	72,973	1.0	1.4	72,973	う ち 職 員 給 付 費	662,670	9.2	△ 0.6	
利 子 割 交 付 金	1,033	0.0	△ 17.2	1,033	扶 助 費	754,014	10.5	11.6	200,567
配 当 割 交 付 金	10,634	0.1	42.4	10,634	公 債 費	713,604	9.9	1.0	595,425
株式等譲渡所得割交付金	13,370	0.2	47.4	13,370	元 利 元 金	666,390	9.3	2.1	573,835
分離課税所得割交付金	0	0.0	—	0	内 債 還 金 利 子 費	47,214	0.6	△ 11.8	21,590
地方消費税交付金	363,985	4.8	6.6	363,985	一時借入金金利子	0	0.0	—	0
ゴルフ場利用税交付金	0	0.0	—	0	義務的経費小計	2,614,369	36.4	3.5	1,822,810
特別地方消費税交付金	0	0.0	—	0	物 件 費	885,090	12.3	△ 0.7	418,198
自動車取得税交付金	0	0.0	皆減	0	維持補修費	15,618	0.2	391.9	13,984
軽油引取税交付金	0	0.0	—	0	補助費等	1,468,999	20.5	△ 48.2	682,059
自動車税環境性能割交付金	9,395	0.1	5.4	9,395	うち一部事務組合に対するもの	526,130	7.3	0.5	
法人事業税交付金	14,718	0.2	194.0	14,718	投資及び出資金・貸付金(経常的でないもの)	0	0.0	—	0
地方特例交付金等	47,278	0.6	380.6	47,278	経常的繰出金	721,008	10.0	△ 6.2	575,035
地 方 交 付 税	2,307,539	30.2	13.9		う ち 人 件 費	64,888	0.9	△ 1.8	
普 通	2,138,822	28.0	12.8	2,138,822	う ち 扶 助 費	0	0.0	皆減	
内 訳					経常的経費小計	5,705,084	79.4	△ 18.8	3,512,086
特 別	167,079	2.2	29.5		投資的経費のうち人件費	31,804	0.4	△ 12.9	
震災復興特別	1,638	0.0	795.1		普通建設事業費	510,600	7.1	41.8	
一般財源計	4,328,542	56.6	9.2	4,159,825	補 助	69,473	1.0	△ 39.9	
交通安全対策特別交付金	1,020	0.0	△ 7.2	1,020	内 単 独	431,688	6.0	84.6	
分担金及び負担金	7,455	0.1	35.0	0	国直轄事業負担金	0	0.0	—	
使 用 料	100,820	1.3	5.7	18,266	県営事業負担金	9,439	0.1	△ 11.8	
手数料	35,433	0.5	△ 0.4	0	災害復旧事業費	496	0.0	△ 98.9	
国庫支出金	925,990	12.1	△ 61.5		失業対策事業費	0	0.0	—	
国有提供施設等所在市町村助成交付金	0	0.0	—	0	投資的経費小計	511,096	7.1	26.1	
都道府県支出金	648,700	8.5	△ 2.8		積 立 金	935,230	13.0	145.4	
財 産 収 入	2,089	0.0	82.6	219	投資及び出資金・貸付金(経常的のものを出金(経常的なもの)を除く)	24,000	0.3	△ 2.8	
寄 附 金	105,262	1.4	62.4		前年度繰上充用金	11,042	0.2	△ 78.7	
繰 入 金	108,524	1.4	△ 35.9						
繰 越 金	645,412	8.4	19.2						
諸 収 入	251,294	3.3	△ 0.5	4,061					
地 方 債	493,300	6.4	50.9						
うち繰取補填債特別分	0	0.0	—						
うち臨時財政対策債	217,300	2.8	34.6						
合 計	7,653,841	100.0	△ 10.3	4,183,391	合 計	7,186,452	100.0	△ 8.9	
うち東日本大震災分	24,118	0.3	385.9		うち東日本大震災分	24,118	0.3	385.9	
市 町 村 税				目 的 別 歳 出					
区 分	決算額	構成比	対R2増減率	超過課税分取入净额	区 分	決算額	構成比	対R2増減率	
市 町 村 民 税	689,241	46.3 %	0.4 %	0	議 会 費	84,302	1.2 %	0.0 %	
所 得 割	599,926	40.3	0.2	0	総 務 費	1,501,743	20.9	△ 39.0	
法 人 税 割	31,255	2.1	9.2	0	民 生 費	2,106,477	29.3	22.8	
固 定 資 産 税	634,325	42.7	△ 0.7	0	衛 生 費	940,558	13.1	10.5	
土 地	164,115	11.0	8.1	0	労 働 費	0	0.0	—	
家 屋	326,292	22.0	△ 6.7	0	農 林 水 産 業 費	358,193	5.0	△ 14.1	
償 却 資 産	143,288	9.6	5.0	0	商 工 費	216,635	3.0	6.2	
そ の 他	164,051	11.0	4.2	0	土 木 費	312,165	4.4	△ 1.3	
合 計	1,487,617	100.0	0.4	0	消 防 費	383,768	5.3	△ 2.5	
国民健康保険税(料)	367,123	△ 1.9			教 育 費	567,839	7.9	△ 17.6	
区 分	現年課税分	滞納繰越分	合 計		災 害 復 旧 費	496	0.0	△ 98.9	
市 町 村 税	97.9 %	34.7 %	91.7 %		公 債 償 還 費	713,604	9.9	1.0	
市 町 村 民 税	98.1	27.2	92.4		支 出 金	672	0.0	52.7	
固 定 資 産 税	97.6	41.3	90.4		前年度繰上充用金	0	0.0	—	
国民健康保険税(料)	90.6	24.1	70.4		合 計	7,186,452	100.0	△ 8.9	
大 規 模 事 業 の 状 況									
事業名		事業年度	全体事業費		全体事業費の財源内訳				
			R3決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
とよみこども園施設管理費		R3	159,322	93	136,200	0	23,029		
保健センター管理費		R3	55,823	0	43,500	1,183	11,140		
旧片貝幼稚園施設管理費		R3	49,981	0	0	0	49,981		

注:調査項目がない場合、指標又は増減率等が算定されない場合は、「—」で表しています。

5年間における科目別決算額の推移(一般会計)

(歳 入)

(単位:円、%)

科 目	令和3年度			令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	決算額	前年比	構成比	決算額	前年比	決算額	前年比	決算額	前年比	決算額	前年比
1 町 税	1,487,616,592	100	20.3	1,482,221,630	98	1,516,837,193	100	1,518,673,934	100	1,523,079,902	102
(1) 町 民 税	689,241,101	100	9.4	686,233,374	97	708,642,813	99	718,454,941	100	717,494,529	101
(2) 固定資産税	634,325,218	99	8.7	638,536,774	97	654,983,114	101	649,011,072	100	650,605,334	104
(3) 軽自動車税	53,901,812	102	0.7	52,861,500	105	50,573,295	103	48,883,678	102	48,152,813	104
(4) 町たばこ税	108,860,961	105	1.5	103,305,382	102	101,423,771	100	101,104,943	96	105,491,926	94
(5) 鉱 産 税	1,287,500	100	0.0	1,284,600	106	1,214,200	100	1,219,300	91	1,335,300	100
2 地 方 譲 与 税	72,973,000	101	1.0	71,934,000	100	72,123,007	100	72,137,000	101	71,548,000	100
3 利 子 割 交 付 金	1,033,000	83	0.0	1,248,000	107	1,166,000	53	2,206,000	98	2,261,000	155
4 配 当 割 交 付 金	10,634,000	142	0.1	7,469,000	92	8,101,000	112	7,240,000	83	8,685,000	136
5 株式等譲渡所得割交付金	13,370,000	147	0.2	9,069,000	171	5,313,000	80	6,660,000	66	10,131,000	215
6 法 人 事 業 税 交 付 金	14,718,000	294	0.2	5,006,000	皆増	0	0	0	0	0	0
7 地方消費税交付金	363,985,000	107	5.0	341,602,000	123	278,376,000	97	286,220,000	110	260,864,000	101
8 自動車取得税交付金	70	4	0.0	1,958	0	15,008,227	58	25,980,000	91	28,461,000	148
9 環境性能割交付金	9,394,585	105	0.1	8,917,000	203	4,384,000	皆増	0	0	0	0
10 地方特例交付金	47,278,000	481	0.6	9,838,000	36	27,126,000	629	4,311,000	109	3,948,000	105
11 地 方 交 付 税	2,307,539,000	114	31.4	2,025,666,000	101	2,008,374,000	105	1,919,155,000	97	1,973,224,000	100
12 交通安全対策特別交付金	1,020,000	93	0.0	1,099,000	105	1,043,000	97	1,070,000	75	1,436,000	97
13 分担金及び負担金	7,096,979	145	0.1	4,897,677	66	7,370,458	111	6,659,179	94	7,053,570	133
14 使用料及び手数料	136,252,706	104	1.9	130,954,198	94	139,470,910	87	160,948,961	99	162,268,948	105
15 国 庫 支 出 金	925,990,222	38	12.6	2,405,949,223	619	388,593,630	102	381,439,712	87	439,723,422	88
16 県 支 出 金	561,200,297	117	7.7	480,646,779	137	349,572,393	105	331,804,944	88	378,216,379	104
17 財 産 収 入	1,341,661	355	0.0	377,687	56	673,855	272	247,694	90	276,063	24
18 寄 附 金	105,261,980	162	1.4	64,797,816	107	60,641,012	261	23,200,000	291	7,966,119	101
19 繰 入 金	49,686,747	45	0.7	110,459,426	29	383,624,921	1,021	37,577,950	52	72,461,561	38
20 繰 越 金	645,411,836	119	8.8	541,409,467	190	285,579,625	81	352,729,297	119	296,692,051	101
21 諸 収 入	86,050,022	94	1.2	91,211,863	71	128,539,050	136	94,237,098	100	94,631,179	105
22 町 債	493,300,000	151	6.7	326,900,000	82	397,900,000	66	604,100,000	136	443,200,000	71
歳 入 合 計	7,341,153,697	90	100.0	8,121,675,724	134	6,079,817,281	104	5,836,597,769	101	5,786,127,194	95

消費税率引上げ分に係る地方消費税交付金の使途

平成26年4月1日及び令和元年10月1日から消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費（年金、医療及び介護の社会保障給付費並びに少子高齢化に対処する施策に要する経費）に充てるものとされている。

(1) 令和3年度 地方消費税交付金決算 (単位：千円)

款	項	決算額
7. 地方消費税交付金	1. 地方消費税交付金	363,985（うち社会保障財源化分 202,859）

(2) 令和3年度 社会保障4経費その他社会保障施策に関する経費 (単位：千円)

事業区分	事業概要	決算額	特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他		うち地方消費税交付金
社会福祉費	自立支援給付事業、重度心身障害者等給付事業、障害児通所給付事業、国民健康保険特別会計繰出金 など	733,409	467,416	0	4,087	261,906	47,063
老人福祉費	老人福祉施設措置費、高齢者地域福祉推進事業、高齢者見守り推進事業、介護保険特別会計繰出金、後期高齢者医療費 など	607,063	62,029	0	17,413	527,621	94,938
児童福祉費	学童保育事業、児童手当、ひとり親家庭扶助費、とようみこども園施設管理費 など	508,548	301,634	136,200	33,940	36,774	6,694
保健衛生費	予防接種事業、子ども医療費助成事業、健康づくり支援事業、東金九十九里地域医療センター事業 など	536,924	188,009	43,500	4,415	301,000	54,164
合 計		2,385,944	1,019,088	179,700	59,855	1,127,301	202,859

5年間における科目別決算額の推移(一般会計)

(歳 出)

(単位:円、%)

科 目	令和3年度			令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	決算額	前年比	構成比	決算額	前年比	決算額	前年比	決算額	前年比	決算額	前年比
1 議 会 費	85,304,127	100	1.2	85,235,368	95	89,719,696	97	92,942,831	96	96,442,545	100
2 総 務 費	815,042,218	34	11.9	2,411,492,457	313	771,335,676	112	691,240,333	93	746,214,672	104
3 民 生 費	2,116,197,867	123	30.8	1,722,270,054	100	1,714,859,285	92	1,867,060,121	107	1,749,444,184	88
4 衛 生 費	793,614,049	131	11.5	604,353,828	94	645,325,296	103	624,937,267	100	622,288,002	85
5 農 林 水 産 業 費	465,887,516	110	6.8	423,823,133	155	274,057,442	106	258,384,898	92	281,613,832	89
6 商 工 費	213,445,062	108	3.1	198,191,422	119	166,591,382	115	144,786,923	117	123,519,993	87
7 土 木 費	206,268,816	66	3.0	313,852,569	150	209,501,243	84	249,383,461	91	273,336,726	135
8 消 防 費	370,401,970	98	5.4	379,460,190	107	354,202,741	69	514,637,053	108	475,204,635	106
9 教 育 費	498,185,900	78	7.2	637,716,629	112	570,035,076	154	369,155,451	102	363,147,015	88
10 災 害 復 旧 費	496,430	1	0.0	45,193,280	146	30,863,412	皆増	0	0	0	皆減
11 公 債 費	595,424,759	103	8.7	576,126,958	101	568,555,565	100	566,344,806	99	569,918,293	102
12 諸 支 出 金	713,496,000	908	10.4	78,548,000	55	143,361,000	83	172,145,000	130	132,268,000	90
歳 出 合 計	6,873,764,714	92	100.0	7,476,263,888	135	5,538,407,814	100	5,551,018,144	102	5,433,397,897	94

性 質 別 歳 出 及 び 財 源 内 訳 (普通会計)

(単位:千円)

区 分	決算額	構成比 %	財 源 内 訳									
			国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	分担金 負担金 寄附金	財産収入	繰入金	諸収入	繰越金	地方債	一般財源等
1 人 件 費	1,146,751	16.0	28,587	48,523	19,980	4,238			349			1,045,074
うち 職員 給	662,670	9.2	20,514	42,497	12,325	4,238			167			582,929
2 物 件 費	885,090	12.3	175,336	12,585	96,692	42,504		24,566	53,345			480,062
3 維 持 補 修 費	15,618	0.2						1,634				13,984
4 扶 助 費	754,014	10.5	373,154	145,922		2,296			4,226			228,416
5 補 助 費 等	1,468,999	20.5	158,979	248,743	28	563		65,409	1,831	4,187		989,259
国 対 する も の	6,637	0.1										6,637
一 部 事 務 組 合 対 する も の	526,130	7.3										526,130
そ の 他 対 する も の	936,232	13.1	158,979	248,743	28	563		65,409	1,831	4,187		456,492
6 普 通 建 設 事 業	510,600	7.1	31,379	2,569	1,287			6,578	1,522		276,000	191,265
補 助 事 業 費	69,473	1.0	31,379	762							28,600	8,732
単 独 事 業 費	427,088	5.9		1,807	1,287			6,578	122		244,200	173,094
県 営 事 業 負 担 金	9,439	0.1							1,400		900	7,139
同 級 他 団 体 事 業 負 担 金	4,600	0.1									2,300	2,300
7 災 害 復 旧 事 業 費	496	0.0							248			248
8 公 債 費	713,604	9.9							118,179			595,425
9 積 立 金	935,230	13.0		87,500		61,453	772		1,400			784,105
10 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0										
11 貸 付 金	24,000	0.3							24,000			
12 繰 出 金	732,050	10.2	28,842	102,543		358			14,230			586,077
歳 出 合 計	7,186,452	100.0	796,277	648,385	117,987	111,412	772	98,187	219,330	4,187	276,000	4,913,915
歳 入 振 替 項 目			129,713	315	18,266	1,305	1,317	10,337	31,964	641,225	217,300	△ 1,051,742
歳計剰余金又翌年度歳入繰上充用金	467,389											467,389
歳 入 合 計	7,653,841		925,990	648,700	136,253	112,717	2,089	108,524	251,294	645,412	493,300	4,329,562

地方債現在高の状況（普通会計）

（単位：千円）

区 分	令和2年度末 現在高 A	令和3年度 発行額 B	令和3年度元利償還額			Dの財源内訳		差引現在高 A + B - C E	Eの借入先別内訳	
			元金 C	利子	計 D	特定財源	一般財源等		政府資金	その他
1 公共事業等債	205,410	10,500	17,164	567	17,731		17,731	198,746	106,611	92,135
2 災害復旧事業債	1,400			1	1		1	1,400	1,400	
3 (旧)緊急防災・減災事業債	12,423		6,199	43	6,242		6,242	6,224		6,224
4 教育・福祉施設等整備事業債	610,298	32,500	64,812	7,279	72,091		72,091	577,986	291,017	286,969
5 一般単独事業債	1,543,630	224,700	165,495	3,904	169,399		169,399	1,602,835	426	1,602,409
6 財源対策債	186,192	8,300	17,878	1,159	19,037		19,037	176,614	133,545	43,069
7 減収補てん債	23,275		4,764	168	4,932		4,932	18,511	11,900	6,611
8 減税補てん債	24,335		7,279	43	7,322		7,322	17,056	17,056	
9 臨時財政対策債	2,904,180	217,300	273,353	6,399	279,752		279,752	2,848,127	2,005,911	842,216
10 千葉県貸付金										
11 その他	1,888,685		109,446	27,651	137,097	118,179	18,918	1,779,239	41,715	1,737,524
合 計	7,399,828	493,300	666,390	47,214	713,604	118,179	595,425	7,226,738	2,609,581	4,617,157

地方債借入先別及び利率別現在高の状況(普通会計)

(単位:千円)

区 分	令和2年度 末 現 在 高	令和3年度 発 行 額	令和3年度 償還元金額	差引現在高 A + B - C	D の 利 率 別 内 訳									
	A	B	C	D	0.5%以下	1.0%以下	1.5%以下	2.0%以下	2.5%以下	3.0%以下	3.5%以下	4.0%以下	4.5%以下	
1 政 府 資 金	2,744,096	152,343	286,858	2,609,581	2,088,997	247,833	42,447	145,108	71,936	2,114	4,098	3,553	3,495	
(1)財政融資資金	2,639,932	152,343	267,318	2,524,957	2,074,409	247,833	42,447	145,108	1,900	2,114	4,098	3,553	3,495	
(2)旧郵政公社資金	104,164		19,540	84,624	14,588				70,036					
(ア)旧郵貯資金	16,695		3,385	13,310	13,310									
(イ)旧簡保資金	87,469		16,155	71,314	1,278				70,036					
2 公共団体金融機構	3,642,912	100,057	257,952	3,485,017	1,543,085	224,163	1,116,814	582,603	11,634	2,091	3,315	1,312		
3 銀 行														
4 農 協 等	514,129	221,000	55,051	680,078	509,691	36,005	41,834	3,513	61,331	27,704				
5 共 済 組 合 等	498,691	19,900	66,529	452,062	418,179	22,858	11,025							
6 そ の 他														
合 計	7,399,828	493,300	666,390	7,226,738	4,559,952	530,859	1,212,120	731,224	144,901	31,909	7,413	4,865	3,495	

基金現在高の推移

(単位:千円)

基金名	令和元年度末 現在高	令和2年度中の異動		令和2年度末 現在高	令和3年度中の異動		令和3年度末 現在高	令和4年度中の異動見込		令和4年度末 現在高見込
		取り崩し	積立		取り崩し	積立		取り崩し	積立	
1. 財政調整基金	908,229	66,909	78,108	919,428		712,824	1,632,252	200,000	16	1,432,268
2. 減債基金	8,264			8,264			8,264			8,264
3. 育英資金基金	16,560		1	16,561			16,561			16,561
4. 給食事業物資 安定購入資金基金	1,000			1,000			1,000			1,000
5. 公共施設整備改修基金	25			25			25			25
6. 教育文化振興基金	26,691	2,900	2,002	25,793		5,000	30,793		1	30,794
7. ふるさと創生基金	50,948		5	50,953		1	50,954	3,700	1	47,255
8. 海上安全対策基金	3,000			3,000			3,000			3,000
9. ふるさと福祉基金	44,969		205	45,174		200	45,374	6,192		39,182
10. みどりの基金	2,296			2,296			2,296			2,296
11. いわし博物館建設基金	5,706			5,706			5,706			5,706
12. いわしの町「九十九里」 応援基金	68,109	22,470	60,363	106,002	13,575	56,253	148,680	32,452	38,893	155,121
13. 東日本大震災復興基金	31,348	4,778	3	26,573	22,475	5	4,103	4,097		6
14. 東千葉メディカルセンター 整備事業基金	1,116,336	58,837	187,666	1,245,165	58,837	88,247	1,274,575	58,837	725	1,216,463
15. 庁舎建設基金	105,012		50,010	155,022		70,003	225,025		3	225,028
16. いわしの交流センター及び 周辺施設整備基金	9,510	7,300	1,400	3,610	3,300	1,400	1,710		1,400	3,110
17. 地域産業活性化基金	5,494			5,494			5,494			5,494
18. 森林環境整備基金	604		1,370	1,974		1,297	3,271		1,790	5,061
小計	2,404,101	163,194	381,133	2,622,040	98,187	935,230	3,459,083	305,278	42,829	3,196,634
19. 国民健康保険会計基金	552,036	69,977	49,870	531,929	97,580	43,331	477,680	127,682	8	350,006
20. 介護給付費準備基金	198,336	94,871	42,755	146,220	64,208	86,380	168,392	47,467	2,548	123,473
合計	3,154,473	328,042	473,758	3,300,189	259,975	1,064,941	4,105,155	480,427	45,385	3,670,113

令和３年度決算の概況について（普通会計）

企画財政課

1. 地方財政の状況

我が国の経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にあるが、令和３年９月末の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の解除以降は、厳しい状況は徐々に緩和されており、このところ持ち直しの動きがみられる。

ただし、オミクロン株を含めた新型コロナウイルス感染症による内外経済への影響、供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意するとともに、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

政府は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え、未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動、防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保を柱とする「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を策定しました。

地方財政は、新型コロナウイルス感染症の影響により地方税収入や国税５税の法定率分が大幅に減少する中で、経費全般について徹底した節減合理化に努めたが、社会保障関係費の増加が見込まれることなどにより、10.1兆円の財源不足となり、地方財政計画の約11.3%に達しています。

また、地方財政の借入金残高は、令和３年度末で193兆円となり、昨年度から4兆円の増額となっています。

2. 本町財政の状況

本町の普通会計（一般会計に給食事業特別会計と病院事業特別会計を統合した会計）は、次のとおりとなりました。

(1) 決算規模

【歳入】 76億5,384万1千円 対前年 8億7,636万1千円（10.3%）の減

【歳出】 71億8,645万2千円 対前年 6億9,833万8千円（8.9%）の減

＜決算規模の推移＞

（単位：千円、%）

年 度	歳 入	増減率	歳 出	増減率
R 3	7,653,841	△ 10.3	7,186,452	△ 8.9
R 2	8,530,202	30.4	7,884,790	31.4
R 元	6,542,077	△ 9.1	6,000,668	△ 13.2
H 3 0	7,199,634	9.8	6,914,054	11.4
H 2 9	6,558,181	△ 2.3	6,205,452	△ 3.3

(2) 決算収支

歳入総額から歳出総額を単純に引いた形式収支は、4 億 6,738 万 9 千円で 1 億 7,802 万 3 千円（27.6%）の減額となっています。

形式収支から、戸籍住民基本台帳事務管理事業など、5 事業の繰越明許に伴う翌年度に繰り越すべき財源 101 万 6 千円を差し引いた実質収支は、4 億 6,637 万 3 千円で、標準財政規模に対する実質収支の割合は、10.9%となりました。（これを実質収支比率という。この比率が赤字の場合は、翌年度地方債の発行が制限される。）また、令和 3 年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、△1 億 4,548 万 2 千円であり、これに実質的な黒字要素を加え、赤字要素を差し引いた実質単年度収支は、5 億 6,734 万 2 千円となりました。

<決算収支の状況>

（単位：千円）

区 分	歳入歳出差引 A	繰越財源 B	実質収支 (A－B) C	単年度収支 D	積立金 E (※)	繰上償還 F	積立取崩金 G (※)	実質単年度収支 (D+E+F-G)
R 3	467,389	1,016	466,373	△ 145,482	712,824			567,342
R 2	645,412	33,557	611,855	457,374	78,108		66,909	468,573
R 元	541,409	386,928	154,481	△ 129,708	143,145		346,509	△ 333,072

（※）財政調整基金の積立金及び取り崩しに係るもの

(3) 歳 入	令和３年度の歳入総額は、76億5,384万1千円で前年度と比べ8億7,636万1千円（10.3％）の減額となりました。 歳入の根幹をなす地方税は、法人町民税の決算に伴う法人税割の増やたばこ税の税率が引き上げられたことなどにより14億8,761万7千円で539万5千円（0.4％）の増額となりました。 各種交付金は、地方譲与税が7,297万3千円で103万9千円（1.4％）、配当割交付金が1,063万4千円で316万5千円（42.4％）、株式等譲渡所得割交付金が1,337万円で430万1千円（47.4％）、法人事業税交付金が1,471万8千円で971万2千円（194.0％）、地方消費税交付金が3億6,398万5千円で2,238万3千円（6.6％）、自動車税環境性能割交付金が939万5千円で47万8千円（5.4％）、地方特例交付金が4,727万8千円で3,744万円（380.6％）の増額となり、利子割交付金が103万3千円で21万5千円（17.2％）の減額となりました。 地方交付税は、普通交付税が地域デジタル社会推進費（地域社会デジタル化の集中的な推進）、臨時財政対策債償還基金費（臨時財政対策債の償還に対する令和３年度限りの財源措置）に対する需要が増えたことや人口急減措置などにより21億3,882万2千円で2億4,230万9千円（12.8％）の増額となりました。 使用料及び手数料は、町営駐車場使用料が増額したことなどから1億3,625万3千円で529万9千円（4.0％）の増額となりました。 国庫支出金は、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金や新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金が増額したものの、特別定額給付金給付事業費補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が減額したことなどから9億2,599万円で14億7,995万9千円（61.5％）の減額となりました。 また、県支出金は、産地パワーアップ事業補助金（繰越明許費）が増額したものの、東千葉メディカルセンター整備事業交付金、強い農業・担い手づくり総合支援交付金（繰越明許費）が減額したことなどから6億4,870万円で1,884万7千円（2.8％）の減額となりました。 繰入金は、後期高齢者医療特別会計166万2千円、介護保険特別会計867万5千円、いわしの町「九十九里」応援基金1,357万5千円、東日本大震災復興基金2,247万5千円、いわしの交流センター及び周辺施設整備基金330万円、東千葉メディカルセンター整備事業基金5,883万7千円を繰入れしました。 町債は、4億9,330万円で1億6,640万円（50.9％）の増額となりました。主な内訳は、とようみこども園長寿命化改修事業1億3,620万円、保健福祉センター長寿命化改修事業4,350万円、消防ポンプ自動車整備事業1,990万円、学校給食センター改修
---------	---

事業 1,950 万円、臨時財政対策債 2 億 1,730 万円です。

<歳入の内訳>

(単位：千円、%)

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率
地 方 税	1,487,617	19.4	5,395	0.4	1,482,222	17.4	△ 34,615	△ 2.3
地方譲与税等	534,406	7.0	78,222	17.1	456,184	5.4	43,543	10.6
地 方 交 付 税	2,307,539	30.2	281,873	13.9	2,025,666	23.7	17,292	0.9
使用料・手数料	136,253	1.8	5,299	4.0	130,954	1.5	△ 8,517	△ 6.1
国 庫 支 出 金	925,990	12.1	△ 1,479,959	△ 61.5	2,405,949	28.2	2,017,355	519.1
県 支 出 金	648,700	8.5	△ 18,847	△ 2.8	667,547	7.8	131,075	24.4
繰 入 金	108,524	1.4	△ 60,772	△ 35.9	169,296	2.0	△ 273,166	△ 61.7
繰 越 金	645,412	8.4	104,003	19.2	541,409	6.3	255,829	89.6
諸 収 入	251,294	3.3	△ 1,316	△ 0.5	252,610	3.0	△ 62,384	△ 19.8
町 債	493,300	6.4	166,400	50.9	326,900	3.8	△ 99,400	△ 23.3
そ の 他	114,806	1.5	43,341	60.6	71,465	0.9	1,113	1.6
歳 入 合 計	7,653,841	100.0	△ 876,361	△ 10.3	8,530,202	100.0	1,988,125	30.4

(4) 歳 出	令和3年度の歳出総額は、71億8,645万2千円で前年度と比べ6億9,833万8千円(8.9%)の減額となりました。 歳出を目的別でみると、民生費が21億647万7千円で3億9,044万5千円(22.8%)、衛生費が9億4,055万8千円で8,970万1千円(10.5%)、商工費が2億1,663万5千円で1,264万9千円(6.2%)、公債費が7億1,360万4千円で735万5千円(1.0%)、諸支出金が67万2千円で23万2千円(52.7%)の増額となりました。 一方で、議会費が8,430万2千円で4千円(0.0%)、総務費が15億174万3千円で9億6,006万円(39.0%)、農林水産業費が3億5,819万3千円で5,886万3千円(14.1%)、土木費が3億1,216万5千円で404万7千円(1.3%)、消防費が3億8,376万8千円で973万2千円(2.5%)、教育費が5億6,783万9千円で1億2,131万7千円(17.6%)、災害復旧費が49万6千円で4,469万7千円(98.9%)の減額となりました。 歳出を性質別でみると、義務的経費は、26億1,436万9千円で前年度と比べ8,921万円(3.5%)増額しました。人件費が会計年度任用職員報酬の増額などにより11億4,675万1千円で376万4千円(0.3%)、扶助費が住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業などにより7億5,401万4千円で7,809万1千円(11.6%)、公債費が平成30年度に借入した防災行政無線整備事業の元金償還が始まったことなどにより7億1,360万4千円で735万5千円(1.0%)増額したことによるものです。 投資的経費は、5億1,109万6千円で前年度と比べ1億571万4千円(26.1%)増額しました。令和3年度の主な普通建設事業は、とようみこども園施設管理費(とようみこども園長寿命化改修)1億5,338万4千円、保健センター管理費(保健福祉センター長寿命化改修)4,900万5千円、旧片貝幼稚園施設管理費(旧片貝幼稚園解体撤去)4,859万6千円、橋りょう補修事業(若潮橋補修・右衛門川橋外4橋設計)4,362万6千円、学校施設整備費(九十九里中学校フェンス改修)2,669万5千円、給食センター施設管理費(防水・外壁等改修)2,604万7千円、道路補修事業(町道5004号線外舗装補修)1,907万4千円、いわしの交流センター運営事業(空調機改修)1,499万3千円です。 その他の経費のうち、物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種業務関連委託料などが増額したものの、小中学校GIGAスクール構想対応のためのタブレット端末や電子黒板などの備品購入費が減額したことなどにより8億8,509万円で597万6千円(0.7%)減額し、維持補修費は、本庁舎(照明器具・階段手摺など)や中央公民館(空調機・エレベーターなど)の修繕料が増額したことなどにより1,561万8千円で1,244万3千円(391.9%)増額しました。 補助費等は、農業振興事業(繰越明許費 産地パワーアップ事業補助金)や子育て世帯への臨時特別給付金給付事業などが増額したものの、特別定額給付金給付事業や農業振興事業(繰越明許費 強い農業・担い手づくり総合支援交付金)が減額したことなどにより、14億6,899万9千円で13億6,437万5千円(48.2%)減額しました。
---------	--

積立金は、9億3,523万円で5億5,409万7千円(145.4%)増額しました。令和3年度の主な積立金は、財政調整基金7億1,282万4千円、東千葉メディカルセンター整備事業基金8,824万7千円、庁舎建設基金7,000万3千円、いわしの町「九十九里」応援基金5,625万3千円です。

貸付金は、高額医療費貸付金が皆減したことから、2,400万円で68万6千円(2.8%)、繰出金は、農業集落排水事業会計への繰出金が皆額(令和3年度より農業集落排水事業が公営企業法の適用を受けることとなったため、農業集落排水事業会計繰出金を補助費等として区分)したことなどにより、7億3,205万円で8,876万5千円(10.8%)減額しました。

<目的別歳出の内訳>

(単位:千円、%)

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率
議 会 費	84,302	1.2	△ 4	△ 0.0	84,306	1.1	△ 4,435	△ 5.0
総 務 費	1,501,743	20.9	△ 960,060	△ 39.0	2,461,803	31.2	1,574,095	177.3
民 生 費	2,106,477	29.3	390,445	22.8	1,716,032	21.8	35,181	2.1
衛 生 費	940,558	13.1	89,701	10.5	850,857	10.8	△ 69,364	△ 7.5
労 働 費	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
農 林 水 産 業 費	358,193	5.0	△ 58,863	△ 14.1	417,056	5.3	141,667	51.4
商 工 費	216,635	3.0	12,649	6.2	203,986	2.6	37,675	22.7
土 木 費	312,165	4.4	△ 4,047	△ 1.3	316,212	4.0	104,359	49.3
消 防 費	383,768	5.3	△ 9,732	△ 2.5	393,500	5.0	25,873	7.0
教 育 費	567,839	7.9	△ 121,317	△ 17.6	689,156	8.7	26,834	4.1
災 害 復 旧 費	496	0.0	△ 44,697	△ 98.9	45,193	0.6	15,847	54.0
公 債 費	713,604	9.9	7,355	1.0	706,249	8.9	△ 3,834	△ 0.5
諸 支 出 金	672	0.0	232	52.7	440	0.0	224	103.7
歳 出 合 計	7,186,452	100.0	△ 698,338	△ 8.9	7,884,790	100.0	1,884,122	31.4

<性質別歳出の内訳>

(単位:千円、%)

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率
義 務 的 経 費	2,614,369	36.4	89,210	3.5	2,525,159	32.0	114,150	4.7
人 件 費	1,146,751	16.0	3,764	0.3	1,142,987	14.5	82,273	7.8
扶 助 費	754,014	10.5	78,091	11.6	675,923	8.6	35,711	5.6
公 債 費	713,604	9.9	7,355	1.0	706,249	8.9	△ 3,834	△ 0.5
投 資 的 経 費	511,096	7.1	105,714	26.1	405,382	5.2	△ 94,906	△ 19.0
普通建設事業費	510,600	7.1	150,411	41.8	360,189	4.6	△ 110,753	△ 23.5
補助事業費	69,473	1.0	△ 46,209	△ 39.9	115,682	1.5	△ 99,460	△ 46.2
単独事業費	441,127	6.1	196,620	80.4	244,507	3.1	△ 11,293	△ 4.4
災害復旧費	496	0.0	△ 44,697	△ 98.9	45,193	0.6	15,847	54.0
そ の 他 の 経 費	4,060,987	56.5	△ 893,262	△ 18.0	4,954,249	62.8	1,864,878	60.4
物 件 費	885,090	12.3	△ 5,976	△ 0.7	891,066	11.3	119,483	15.5
維持補修費	15,618	0.2	12,443	391.9	3,175	0.1	△ 17,448	△ 84.6
補 助 費 等	1,468,999	20.5	△ 1,364,375	△ 48.2	2,833,374	35.9	1,812,892	177.7
積 立 金	935,230	13.0	554,097	145.4	381,133	4.8	△ 38,866	△ 9.3
貸 付 金	24,000	0.3	△ 686	△ 2.8	24,686	0.3	△ 28,120	△ 53.3
繰 出 金	732,050	10.2	△ 88,765	△ 10.8	820,815	10.4	16,937	2.1
そ の 他	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	7,186,452	100.0	△ 698,338	△ 8.9	7,884,790	100.0	1,884,122	31.4

(5) 経常収支比率等

経常収支比率は、財政構造の弾力性を測定する最も一般的な指標であり、経常一般財源（毎年度経常的に収入され、自由に使用できる一般財源）が経常的経費（行政活動を行うために必要な継続的・固定的な経費）にどの程度充当されているかを示す比率です。

令和３年度歳入決算は、利子割交付金が 103 万 3 千円で 21 万 5 千円（17.2%）減額したものの、地方税が 14 億 8,761 万 7 千円で 539 万 5 千円（0.4%）、地方譲与税が 7,297 万 3 千円で 103 万 9 千円（1.4%）、配当割交付金が 1,063 万 4 千円で 316 万 5 千円（42.4%）、株式等譲渡所得割交付金が 1,337 万円で 430 万 1 千円（47.4%）、法人事業税交付金が 1,471 万 8 千円で 971 万 2 千円（194.0%）、地方消費税交付金が 3 億 6,398 万 5 千円で 2,238 万 3 千円（6.6%）、自動車税環境性能割交付金が 939 万 5 千円で 47 万 8 千円（5.4%）、地方特例交付金が 4,727 万 8 千円で 3,744 万円（380.6%）、普通交付税が 21 億 3,882 万 2 千円で 2 億 4,230 万 9 千円（12.8%）増額したことから、経常一般財源は 41 億 8,339 万 1 千円となり、臨時財政対策債 2 億 1,730 万円を加えた歳入経常一般財源等が 44 億 69 万 1 千円で、前年度と比べ 3 億 8,294 万 3 千円（9.5%）増額となりました。

歳出では、経常的経費に充当した一般財源は、繰出金が減額したものの、人件費や扶助費、物件費、維持補修費、補助費等、公債費が増額したことにより 1 億 4,886 万円（4.4%）増額し 35 億 1,208 万 6 千円となりました。

その結果、経常収支比率は 79.8%となり、前年と比べ 3.9 ポイント減少（改善）しましたが、依然として本町の財政構造は弾力性に乏しく、引き続き経費の抑制に努める必要があることを示しています。

<経常収支比率等の状況>

（単位：千円、%）

区 分	歳入経常一般財源等		歳出一般財源等		経常経費充当一般財源		経常収支比率※	
		増減率		増減率		増減率		増減
R 3	4,400,691	9.5	4,913,915	11.1	3,512,086	4.4	79.8	△ 3.9
R 2	4,017,748	3.7	4,423,757	3.9	3,363,226	△ 1.1	83.7	△ 4.1
R 元	3,875,109	△ 1.6	4,259,126	2.2	3,400,976	0.3	87.8	1.8

（※）経常収支比率は、臨時財政対策債を含む。

(6) 将来にわたる
財政負担

令和3年度末の町債現在高は、72億2,673万8千円で前年度と比べ1億7,308万9千円（2.3%）減額しました。
また、債務負担行為の翌年度以降の支出予定額は、2億3,537万9千円で前年度と比べ1億8,103万7千円（333.1%）増額しました。
この結果、町債現在高に債務負担行為の翌年度以降支出予定額を加えた額74億6,211万7千円から積立金現在高34億5,808万3千円を差し引いた将来にわたる財政負担は40億403万4千円となり、前年度と比べ8億2,909万5千円（17.2%）減額しました。

<財政負担の状況>

（単位：千円、%）

区 分	令和3年度 (1)	令和2年度 (2)	比較 (1)－(2)	増減率
町 債 現 在 高 (A)	7,226,738	7,399,828	△ 173,090	△ 2.3
債 務 負 担 行 為 の 翌 年 度 以 降 支 出 予 定 額 (B)	235,379	54,342	181,037	333.1
積 立 金 現 在 高 (C)	3,458,083	2,621,040	837,043	31.9
財 政 調 整 基 金	1,632,252	919,428	712,824	77.5
減 債 基 金	8,264	8,264	0	0.0
そ の 他 特 定 目 的 基 金	1,817,567	1,693,348	124,219	7.3
将 来 に わ た る 財 政 負 担 (A)+(B)－(C)	4,004,034	4,833,130	△ 829,096	△ 17.2

(7) 健全化判断比率

令和3年度決算における本町の財政健全化判断比率は、各指標とも早期健全化基準及び財政再生基準を下回っているため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政健全化計画及び財政再生計画を策定する必要はありません。

実質赤字比率は、本町の普通会計において実質赤字が生じていないことからマイナスを示しています。また、連結実質赤字比率がマイナスであるのは、本町の全会計を合計した結果、実質赤字が生じていないことを示しています。実質公債費比率に増減はありません。将来負担比率は、その比率が高いと将来の負担が大きいことを意味しますが、地方債が減少し基金が増加したことに加え、東金九十九里地域医療センターへの負担が減少したことなどにより、前年度と比べ45.7ポイント減少（改善）しました。

<健全化判断比率の状況>

(単位: %)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度	早期健全化 基準	財政再生 基準
実 質 赤 字 比 率	- (△ 10.93)	- (△ 15.17)	- (△ 4.04)	15.0	20.0
連結実質赤字比率	- (△ 19.19)	- (△ 23.72)	- (△ 12.41)	20.0	30.0
実 質 公 債 費 比 率	7.4	7.4	7.2	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率	11.5	57.2	79.1	350.0	

実 質 赤 字 比 率・・・普通会計における実質赤字の標準財政規模に対する比率

連結実質赤字比率・・・全会計を対象とした赤字額（又は資金不足額）の標準財政規模に対する比率

実 質 公 債 費 比 率・・・一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

将 来 負 担 比 率・・・一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

標 準 財 政 規 模・・・地方自治体の標準的に収入しうる「経常一般財源」の大きさを示す指標

(令和3年度: 4,263,723千円)

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		町民税		事業の効果								
1. 納税義務者数				(単位：人・件)								
税目		区分		納税義務者数								
				3年度	2年度	比較						
町民税				8,360	8,360	0	・町税収入は、町事務事業執行における最も重要な財源です。税の公平性を確保するとともに、適正な課税客体の把握による課税に努めました。 ・未収納額の縮減に向け、財産調査等による状況確認を行うことにより、滞納整理の強化を図り、収納率の向上に努めました。					
個人			7,917	7,922	△5							
	普通徴収		1,781	1,812	△31							
	特別徴収		6,136	6,110	26							
法人				443	438	5						
(参考) 当初特別徴収事業所数				2,151	2,167	△16						
2. 収納状況				(単位：円・%)								
税目		区分		3年度			うち現年課税分			うち滞納繰越分		
				調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
町民税				745,955,341	689,241,101	92.40	686,056,231	672,965,807	98.09	59,899,110	16,275,294	27.17
内訳	個人			679,733,941	626,137,901	92.12	622,045,331	610,175,107	98.09	57,688,610	15,962,794	27.67
	法人			66,221,400	63,103,200	95.29	64,010,900	62,790,700	98.09	2,210,500	312,500	14.14
税目		区分		2年度			うち現年課税分			うち滞納繰越分		
				調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
町民税				754,221,717	686,233,374	90.99	683,805,730	670,027,523	97.99	70,415,987	16,205,851	23.01
内訳	個人			690,999,517	625,329,074	90.50	623,419,830	609,951,723	97.84	67,579,687	15,377,351	22.75
	法人			63,222,200	60,904,300	96.33	60,385,900	60,075,800	99.49	2,836,300	828,500	29.21

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		固定資産税		事業の効果				
1. 納税義務者数 (単位：人・％)								
年 度		3 年度	2 年度	増減	前年比			
納税義務者数		11, 296	11, 363	△67	△0. 59			
・ 家屋の滅失及び相続等による所有権移転により、納税義務者が減少しました。								
2. 収納状況 (単位：円・％)								
区 分 年 度		現年課税分				滞納繰越分	合計	前年比
		土地	家屋	償却資産	合計			
3 年度	調定額	158, 110, 960	313, 763, 688	139, 337, 052	611, 211, 700	90, 067, 209	701, 278, 909	△37, 138, 097
	収納額	154, 482, 102	307, 174, 803	134, 799, 045	596, 455, 950	37, 238, 868	633, 694, 818	△4, 206, 956
	収納率				97. 59	41. 35	90. 36	3. 97
2 年度	調定額	157, 506, 286	363, 076, 506	142, 169, 408	662, 752, 200	75, 664, 806	738, 417, 006	1, 230, 739
	収納額	148, 275, 512	341, 407, 484	133, 323, 354	623, 006, 350	14, 895, 424	637, 901, 774	△16, 438, 840
	収納率				94. 00	19. 69	86. 39	△2. 37
元年度	調定額	157, 343, 967	357, 857, 058	143, 261, 975	658, 463, 000	78, 723, 267	737, 186, 267	△4, 177, 320
	収納額	153, 454, 920	347, 831, 144	138, 109, 436	639, 395, 500	14, 945, 114	654, 340, 614	6, 048, 642
	収納率				97. 10	18. 98	88. 76	1. 31

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		固定資産税		事業の効果				
3. 土地 (単位：㎡・％)								
区分 年度		地目別地積					合計	
		田	畑	宅地	山林	その他		
3 年度		6,685,570	3,982,312	4,682,819	769,297	8,340,002	24,460,000	
増減		△711	△5,530	21,143	△600	△14,302		
前年比		△0.01	△0.14	0.45	△0.08	△0.17		
2 年度		6,686,281	3,987,842	4,661,676	769,897	8,354,304	24,460,000	
増減		△8,483	△21,682	5,612	3,858	20,695		
前年比		△0.13	△0.54	0.12	0.50	0.25		
元年度		6,694,764	4,009,524	4,656,064	766,039	8,333,609	24,460,000	
増減		△6,605	△11,198	5,086	9,798	12,919		
前年比		△0.10	△0.28	0.11	1.30	0.16		
4. 家屋 (単位：㎡・千円・％)								
区分 年度		木造家屋		非木造家屋		合計		新築家屋 特例該当(棟)
		床面積	課税標準額	床面積	課税標準額	床面積	課税標準額	
3 年度		994,452	15,890,774	328,711	7,075,963	1,323,163	22,966,737	34
増減		△3,138	△1,069,248	1,320	△2,412,339	△1,818	△3,481,587	△4
前年比		△0.31	△6.30	0.40	△25.42	△0.14	△13.16	△10.53
2 年度		997,590	16,960,022	327,391	9,488,302	1,324,981	26,448,324	38
増減		△2,931	230,504	△478	85,096	△3,409	315,600	3
前年比		△0.29	1.38	△0.15	0.90	△0.26	1.21	8.57
元年度		1,000,521	16,729,518	327,869	9,403,206	1,328,390	26,132,724	35
増減		△1,300	222,747	△330	56,052	△1,630	278,799	6
前年比		△0.13	1.35	△0.10	0.60	△0.12	1.08	20.69

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		固定資産税		事業の効果					
5. 償却資産 (単位：千円・%)									
区分 年度		課税標準額							
		① 構築物	② 機械及び装置	③ 船舶	④ 航空機	⑤ 車両及び運搬具	⑥ 工具、器具及び備品	⑦ 大臣配分等	合計
3 年度		1,434,717	5,001,779	92,529	0	29,160	645,898	2,646,419	9,850,502
増減		118,588	△480,601	△25,506	0	△13,132	△116,090	202,951	△313,790
前年比		9.01	△8.77	△21.61	0	△31.05	△15.24	8.31	△3.09
2 年度		1,316,129	5,482,380	118,035	0	42,292	761,988	2,443,468	10,164,292
増減		73,289	△75,567	△33,390	0	9,569	△10,018	15,091	△21,026
前年比		5.90	△1.36	△22.05	0	29.24	△1.30	0.62	△0.21
元年度		1,242,840	5,557,947	151,425	0	32,723	772,006	2,428,377	10,185,318
増減		167,142	188,913	△18,799	0	△4,856	3,126	△98,445	237,081
前年比		15.54	3.52	△11.04	0	△12.92	0.41	△3.90	2.38
※償却資産・・・事業のために用いている機械、器具及び備品等の資産。									
◎各種償却資産の具体例									
① 構築物【舗装路面、門、塀、外灯、看板（広告用等）、駐輪場、内装設備 等】									
② 機械及び装置【太陽光発電設備、製造加工機械、土木建設機械、印刷機、クリーニング設備、発電機、ボイラー 等】									
③ 船舶【作業船、漁船、遊覧船、ボート、ヨット 等】									
④ 航空機【飛行機、ヘリコプター、グライダー 等】									
⑤ 車両及び運搬具【大型特殊自動車、台車、フォークリフト 等】 ※自動車税及び軽自動車税の課税対象資産は対象外。									
⑥ 工具、器具及び備品【取付工具、パソコン、冷蔵庫、自動販売機、カラオケ機器、レジスター 等】									
⑦ 大臣配分等【線路や送電線などの複数の市町村にわたって所在する固定資産を、総務大臣又は県知事が関係市町村に配分したもの】									
※関係市町村が2つ以上の都道府県に係る資産・・・総務大臣配分資産									
※関係市町村が1つの都道府県のみに係る資産・・・県知事配分資産									

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事 業 名		軽自動車税 (種別割)		事 業 の 効 果						
1. 課税台数及び内訳				(単位：台・％)						
種 別 区 分		課 税 台 数			前年比					
		3 年 度	2 年 度	比 較						
第 1 種原動機付自転車		772	793	△21	△2.65					
ミニカー		51	52	△1	△1.92					
第 2 種原動機付自転車（甲）		64	68	△4	△5.88					
第 2 種原動機付自転車（乙）		118	110	8	7.27					
軽二輪車（側車付を含む）		225	226	△1	△0.44					
軽四輪車（乗用）		3,985	4,005	△20	△0.50					
軽四輪車（貨物）		1,682	1,639	43	2.62					
小型特殊自動車（農耕用）		364	369	△5	△1.36					
小型特殊自動車（その他）		36	35	1	2.86					
二輪の小型自動車（側車付を含む）		296	276	20	7.25					
合 計		7,593	7,573	20	0.26					
2. 収納状況				(単位：円・％)						
区分 年度		軽自動車税（種別割）			うち現年課税分			うち滞納繰越分		
		調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
3 年度		62,200,292	52,593,912	84.56	53,487,300	51,036,200	95.42	8,712,992	1,557,712	17.88
2 年度		61,477,692	51,410,700	83.62	51,926,400	49,792,300	95.89	9,551,292	1,618,400	16.94

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事 業 名		欠損処分				事 業 の 効 果						
(単位：人・千円)												
区 分 \ 項 目		欠 損 処 分 の 内 容										
		個人住民税		法人町民税		固定資産税		軽自動車税		合 計		
年 度		3 年 度	2 年 度	3 年 度	2 年 度	3 年 度	2 年 度	3 年 度	2 年 度	3 年 度	2 年 度	前年比
執行停止（即時）	人数	6	26	0	0	36	29	3	3	45	58	△13
	金額	1,257	929	0	0	1,037	417	153	101	2,447	1,447	1,000
執行停止（3年）	人数	8	29	0	0	36	60	21	44	65	133	△68
	金額	562	2,581	0	0	1,296	5,372	226	753	2,084	8,706	△6,622
時 効（5年）	人数	66	96	7	5	173	161	93	85	339	347	△8
	金額	4,761	4,293	356	240	5,178	4,716	973	503	11,268	9,752	1,516
合 計	人数	80	151	7	5	245	250	117	132	449	538	△89
	金額	6,580	7,803	356	240	7,511	10,505	1,352	1,357	15,779	19,905	△4,126

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		休日納税窓口		事業の効果			
○納税者の利便性と、新規滞納者の抑制を図りました。(毎月最終日曜日)							
・ 3年度 年間来庁者：延べ 221 人 町税収納額： 6,687,120 円							
・ 2年度 年間来庁者：延べ 223 人 町税収納額： 5,437,865 円							
開設月	来庁者		収納額		納付相談		その他
	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	
4月	20人	10人	516,600円	255,000円	13件	5件	
5月	14人	29人	520,900円	667,700円	8件	13件	※軽自動車税・固定資産税納税通知書発送月
6月	17人	19人	457,400円	434,200円	6件	6件	※町県民税納税通知書発送月
7月	18人	16人	581,020円	397,000円	8件	5件	※国民健康保険税納税通知書発送月
8月	12人	12人	234,000円	178,400円	6件	8件	
9月	43人	40人	1,203,000円	989,965円	15件	13件	
10月	9人	14人	356,400円	384,000円	5件	11件	
11月	14人	12人	314,500円	365,000円	4件	10件	
12月	31人	28人	1,011,200円	633,200円	6件	12件	
1月	14人	15人	279,000円	407,000円	5件	7件	
2月	14人	16人	265,900円	518,500円	7件	6件	
3月	15人	12人	947,200円	207,900円	4件	6件	
合計	221人	223人	6,687,120円	5,437,865円	87件	102件	

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

議会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果							
議会費 (一般会計歳出 1款1項1目)	85,304 【85,235】	◎定例会開催日数等							
							参 考		
		区 分		会期日数	本会議 日 数	委員会 日 数	休 会 日 数	一般質問 者 数	一般傍聴 者 数
		定 例 会	令和3年 6月	6日	3日	3日	3日	5人	12人
			令和3年 9月	16日	5日	5日	11日	6人	14人
			令和3年 12月	6日	3日	2日	3日	6人	16人
			令和4年 3月	16日	4日	5日	12日	4人	21人
			計(4回)	44日	15日	15日	29日	21人	63人
		臨 時 会	令和3年 7月19日	1日	1日	0日	0日	—	0人
			令和3年11月 4日	1日	1日	0日	0日	—	0人
			令和3年11月29日	1日	1日	0日	0日	—	0人
			令和4年 1月27日	1日	1日	0日	0日	—	0人
			計(4回)	4日	4日	0日	0日	—	0人
		◎委員会・協議会活動							
		委員会・協議会開催回数							
		総務経済常任委員会(委員数7名)			5回				
		文教民生常任委員会(委員数7名)			5回				
		全 員 協 議 会			10回				
		議会運営委員会(委員数6名)			8回				
		上記のとおり開催され、付託請願・陳情の審査及び予算・決算の質疑等が行われ、議会運営の効率化が図られました。							

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

議会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		議会改革推進特別委員会（委員数7名） 4回 令和元年10月10日、議会改革等に関する調査研究を行うことを目的として設置されタブレット端末の導入について等、円滑な議会運営について検討をしました。 病院運営改革特別委員会（委員数13名） 3回 令和2年12月8日、東千葉メディカルセンターの運営に対する調査を行い、是正を求めることを目的として設置され、第三者委員会からの調査報告をはじめ、告発文書の調査を行いました。 ◎町議会だより発行 1,015,168円（5,600部×4回） 町議会の活動状況を町民に周知し、町民の議会に対する理解を深めるため、令和元年第2回定例会分より、議会定例会ごとに令和3年6月・9月・12月、令和4年3月に議会だよりを発行しました。 ◎議会議場音響制御操作システム借上 2,085,264円（月額173,772円×12ヵ月） 円滑な議会運営、議場内音声の迅速かつ正確な記録を必要とすることから、音響制御操作システムを借上げし活用しています。 ※ 5年契約 令和元年9月から令和6年8月まで

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																	
職員厚生費 (一般会計歳出 2 款 1 項 1 目)	2,201 【2,194】	・地方公務員法第 42 条に基づく職員の健康管理を目的に、全職員を対象とした生活習慣病予防検診及び職員の心理的な負担の程度を把握する検査を実施し、健康増進に努めました。																																	
		【生活習慣病予防検診】(971,194 円)																																	
		<table><tr><th>年度</th><th>対象者</th><th>対象者数</th><th>受診者数</th><th>受診率</th><th>人間ドック</th><th>総受診率</th></tr><tr><td rowspan="2">令和 3 年度</td><td>一 般 職</td><td>138 人</td><td>103 人</td><td>75%</td><td>30 人</td><td>96%</td></tr><tr><td>会計年度任用職員</td><td>42 人</td><td>41 人</td><td>98%</td><td>—</td><td>98%</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 2 年度</td><td>一 般 職</td><td>135 人</td><td>101 人</td><td>75%</td><td>30 人</td><td>97%</td></tr><tr><td>会計年度任用職員</td><td>36 人</td><td>35 人</td><td>97%</td><td>—</td><td>97%</td></tr></table>	年度	対象者	対象者数	受診者数	受診率	人間ドック	総受診率	令和 3 年度	一 般 職	138 人	103 人	75%	30 人	96%	会計年度任用職員	42 人	41 人	98%	—	98%	令和 2 年度	一 般 職	135 人	101 人	75%	30 人	97%	会計年度任用職員	36 人	35 人	97%	—	97%
		年度	対象者	対象者数	受診者数	受診率	人間ドック	総受診率																											
		令和 3 年度	一 般 職	138 人	103 人	75%	30 人	96%																											
			会計年度任用職員	42 人	41 人	98%	—	98%																											
		令和 2 年度	一 般 職	135 人	101 人	75%	30 人	97%																											
			会計年度任用職員	36 人	35 人	97%	—	97%																											
		※育休者等除く																																	
		・生活習慣病予防検査 一般職 94 人 会計年度任用職員 41 人 (728,471 円)																																	
・心電図検査 一般職 37 人 会計年度任用職員 29 人 (59,918 円)																																			
・胃部 X 線検査 一般職 21 人 会計年度任用職員 21 人 (75,460 円)																																			
・公立学校共済加入職員 一般職 9 人 (107,345 円)																																			
【ストレスチェック】(134,343 円)																																			
<table><tr><th>年度</th><th>対象者</th><th>対象者数</th><th>受検者数</th><th>受検率</th></tr><tr><td rowspan="2">令和 3 年度</td><td>一 般 職</td><td>135 人</td><td>135 人</td><td>100%</td></tr><tr><td>会計年度任用職員</td><td>42 人</td><td>42 人</td><td>100%</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 2 年度</td><td>一 般 職</td><td>136 人</td><td>136 人</td><td>100%</td></tr><tr><td>会計年度任用職員</td><td>35 人</td><td>35 人</td><td>100%</td></tr></table>						年度	対象者	対象者数	受検者数	受検率	令和 3 年度	一 般 職	135 人	135 人	100%	会計年度任用職員	42 人	42 人	100%	令和 2 年度	一 般 職	136 人	136 人	100%	会計年度任用職員	35 人	35 人	100%							
年度	対象者	対象者数	受検者数	受検率																															
令和 3 年度	一 般 職	135 人	135 人	100%																															
	会計年度任用職員	42 人	42 人	100%																															
令和 2 年度	一 般 職	136 人	136 人	100%																															
	会計年度任用職員	35 人	35 人	100%																															
※育休者等除く																																			

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																																											
職員研修費 (一般会計歳出 2 款 1 項 1 目)	98 【606】	・時代とともに変化し続ける住民ニーズと山積する行政課題に対応しうる職員を養成するため、各種専門実務研修等に積極的に参加し、職務遂行能力の向上を図りました。 ○千葉県自治研修センター研修の参加状況 ＜各種専門的知識の習得を図った項目＞ <table><tr><td>・課長研修</td><td>3 名 2 日間</td><td>・財務事務研修</td><td>1 名 3 日間</td></tr><tr><td>・議会答弁対応能力向上研修</td><td>2 名 1 日間</td><td>・公会計研修</td><td>1 名 2 日間</td></tr><tr><td>・ハラスメント防止研修</td><td>1 名 1 日間</td><td>・市町村税（基礎）研修</td><td>1 名 2 日間</td></tr><tr><td>・女性活躍推進研修</td><td>1 名 2 日間</td><td>・固定資産税課税研修</td><td>1 名 2 日間</td></tr><tr><td>・法制執務（基礎）研修</td><td>2 名 2 日間</td><td>・固定資産税評価（土地）研修</td><td>1 名 2 日間</td></tr><tr><td>・給与事務研修</td><td>1 名 1 日間</td><td>・固定資産税評価（家屋）研修</td><td>1 名 2 日間</td></tr><tr><td>・契約事務研修</td><td>1 名 3 日間</td><td>・徴収事務（初級）研修</td><td>2 名 3 日間</td></tr></table> ○山武郡市広域行政組合研修の参加状況 <table><tr><td>・新規採用職員研修</td><td>町職員として執務上必要な基礎的知識、技能、態度等を習得させることにより職場への適応能力を養成しました。</td><td>11 名 6 日間</td></tr><tr><td>・初級職員研修</td><td>初級職員として、必要な地方自治に関する法制及び実務に関する基礎的知識、技能、態度を習得しました。</td><td>7 名 3 日間</td></tr><tr><td>・中級職員基礎研修</td><td>中級職員として、その職務に必要な法制、事務管理に関する知識及び技能、態度等を習得しました。</td><td>2 名 3 日間</td></tr><tr><td>・中級職員応用研修</td><td>中級職員として、広範囲な行政視野を深め、多角的な考察力と判断力を養いました。</td><td>6 名 3 日間</td></tr><tr><td>・中堅職員基礎研修</td><td>職場のリーダーとして、マネジメントの原理・原則の習得を図るとともに、実践能力の向上を図りました。</td><td>2 名 3 日間</td></tr></table>	・課長研修	3 名 2 日間	・財務事務研修	1 名 3 日間	・議会答弁対応能力向上研修	2 名 1 日間	・公会計研修	1 名 2 日間	・ハラスメント防止研修	1 名 1 日間	・市町村税（基礎）研修	1 名 2 日間	・女性活躍推進研修	1 名 2 日間	・固定資産税課税研修	1 名 2 日間	・法制執務（基礎）研修	2 名 2 日間	・固定資産税評価（土地）研修	1 名 2 日間	・給与事務研修	1 名 1 日間	・固定資産税評価（家屋）研修	1 名 2 日間	・契約事務研修	1 名 3 日間	・徴収事務（初級）研修	2 名 3 日間	・新規採用職員研修	町職員として執務上必要な基礎的知識、技能、態度等を習得させることにより職場への適応能力を養成しました。	11 名 6 日間	・初級職員研修	初級職員として、必要な地方自治に関する法制及び実務に関する基礎的知識、技能、態度を習得しました。	7 名 3 日間	・中級職員基礎研修	中級職員として、その職務に必要な法制、事務管理に関する知識及び技能、態度等を習得しました。	2 名 3 日間	・中級職員応用研修	中級職員として、広範囲な行政視野を深め、多角的な考察力と判断力を養いました。	6 名 3 日間	・中堅職員基礎研修	職場のリーダーとして、マネジメントの原理・原則の習得を図るとともに、実践能力の向上を図りました。	2 名 3 日間
・課長研修	3 名 2 日間	・財務事務研修	1 名 3 日間																																										
・議会答弁対応能力向上研修	2 名 1 日間	・公会計研修	1 名 2 日間																																										
・ハラスメント防止研修	1 名 1 日間	・市町村税（基礎）研修	1 名 2 日間																																										
・女性活躍推進研修	1 名 2 日間	・固定資産税課税研修	1 名 2 日間																																										
・法制執務（基礎）研修	2 名 2 日間	・固定資産税評価（土地）研修	1 名 2 日間																																										
・給与事務研修	1 名 1 日間	・固定資産税評価（家屋）研修	1 名 2 日間																																										
・契約事務研修	1 名 3 日間	・徴収事務（初級）研修	2 名 3 日間																																										
・新規採用職員研修	町職員として執務上必要な基礎的知識、技能、態度等を習得させることにより職場への適応能力を養成しました。	11 名 6 日間																																											
・初級職員研修	初級職員として、必要な地方自治に関する法制及び実務に関する基礎的知識、技能、態度を習得しました。	7 名 3 日間																																											
・中級職員基礎研修	中級職員として、その職務に必要な法制、事務管理に関する知識及び技能、態度等を習得しました。	2 名 3 日間																																											
・中級職員応用研修	中級職員として、広範囲な行政視野を深め、多角的な考察力と判断力を養いました。	6 名 3 日間																																											
・中堅職員基礎研修	職場のリーダーとして、マネジメントの原理・原則の習得を図るとともに、実践能力の向上を図りました。	2 名 3 日間																																											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		・ 管理職研修 管理職として、高度な見識を身に付けるとともに、必要な能力の向上を図りました。 1 名 2 日間 ・ 人事評価者研修 評価者として、公平・公正で納得性のある人事評価が実施できるような評価スキルの習得を図りました。 2 名 1 日間 ・ 障がい者差別解消法研修 職員として障がい者への対応についての理解を深めるとともに、意識の向上を図りました。 1 名 1 日間 ・ クレーム対応研修 クレームに向き合う姿勢を整え、対応に意欲と自信を身に付けるとともに、ハードクレームにおいても適切な処理能力の向上を図りました。 3 名 1 日間 ○町職員研修の参加状況 ・ 法制執務研修 地方自治法の改正などにより、条例・規則等の新規制定や既存条例等の一部改正が必要となることが見込まれるため、法制執務の基礎知識の習得を図りました。 47 名 1 日間 ※研修内容が意識・業務の向上に役立ったと感じた職員の割合 93.62% ・ 行政手続制度研修 行政手続きのさらなる公正・透明性の確保、住民等の利便性の向上及び今後の行政手続きのオンライン化について理解を深めるため、行政手続制度の基礎知識の習得を図りました。 ※eラーニングによる研修 100 名

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
行政管理費 (一般会計歳出 2 款 1 項 1 目)	2,740 【3,858】	・ 町有バスを各行政機関、これに属する団体の行政視察、調査、研究、小中学校児童生徒の校外活動等の事業において、合理的に使用することができるよう適正な運行管理に努めました。 運転代行委託料：475,010 円 燃料費：156,018 円 D P F フィルター再生装置保守委託料：96,800 円 ・ シルバー人材センターに行政連絡文書の配達業務を委託し、自治区への速やかな配達を図りました。 委託料：208,800 円
文書管理費 (一般会計歳出 2 款 1 項 2 目)	9,473 【6,164】	・ 各種法令集、例規集関係の加除及び追録関係の費用として支出し、法規追録の整備を図りました。 追録代、図書購入 3,906,553 円 ・ 町例規集データベースの維持管理を実施しました。このことにより、より明確な内容の管理・把握が可能となり、条例、規則等の制定・改廃作業の効率化に寄与しました。 例規データ作成業務 1,320,000 円 ・ 法制執務について効率的かつ正確に事務を執行するため法制ソフト支援業務を委託しました。 法制ソフト支援業務 990,000 円 ・ 行政手続きのさらなる公正・透明性の確保、住民等の利便性の向上及び今後の行政手続きのオンライン化を推進しやすい環境を整えるため、行政手続制度整備業務を委託しました。 行政手続制度整備業務 1,760,000 円 ・ 地方公務員の定年が段階的に 65 歳に引き上げられることに伴い、本町における制度設計のための情報収集及び影響する例規を調査するため、定年延長制度対応例規整備支援業務を委託しました。 定年延長制度対応例規整備支援業務 1,100,000 円

令和3年度

主要事業効果表

総務課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果
自治区振興費 (一般会計歳出 2 款 1 項 9 目)	8,222 【8,302】	・ 行政と住民とのパイプ役である自治区長等に報酬を支給しました。また、町の広報誌配布などに多大な協力を仰いでいる自治区に行政事務連絡委託料を交付し、行政の円滑な運営及び行政と住民の相互連携を図りました。 自治区長・区長代理報酬 3,940,200 円 区 長：45 人 49,600 円/人 区長代理：39 人 43,800 円/人 行政事務連絡委託料 4,281,300 円 4,757 世帯 900 円/世帯
一部事務組合、法令外団体等負担金 (一般会計歳出 2 款 1 項 9 目)	3,446 【3,223】	山武郡市市町会負担金 2,230,444 円 全国町村会総合賠償補償保険料負担金 859,705 円 姉妹都市友好促進協議会交付金 100,000 円 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、交流事業は中止としましたが、上市町主催の往来の拠点、富山地方鉄道上市駅「開設 90 周年記念事業」への支援を行いました。
山武郡市広域行政組合負担金 (運営費) (一般会計歳出 2 款 1 項 9 目)	18,936 【18,470】	山武郡市広域行政組合負担金 18,936,000 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
広報広聴活動事業 (一般会計歳出 2 款 1 項 2 目)	4,532 【5,905】	◎広報くじゅうくりの発行 町からの情報伝達手段として、毎月1回、A4判16～28頁で「広報くじゅうくり」を発行しました。 (6,200部×12カ月、マットコート紙を使用) 町から発信する情報に関心を持っていただけるよう、行政情報に限らず、地域に密着した身近な話題なども取り上げるなど、「分かりやすく親しまれる広報」を心がけ、編集に取り組みました。 ◎広聴活動 町政に町民の意見を反映させるため、町民の意向を把握することに努めました。 ①「町長への手紙」…町長への手紙を通じて、住民の意見と要望を広く求めて行政に反映させました。 (18件)・役場庁舎前の景観について 等 ②「行政モニター」…行政に対する意見・要望を求め、行政施策の方向づけの参考とするため、行政モニターとして地域住民を委嘱しました。 ・行政モニター8人(委嘱期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日) (5件)・新型コロナワクチン接種について 等 その他、地域住民や各団体から町に対する意見・要望などを町長が直接聴き対話を行う「町長の現地訪問」については、毎月1回、訪問日を設定し、「広報くじゅうくり」で周知いたしました。 ◎ホームページ作成 行政情報の的確な提供や町の魅力などを広範囲に発信するため、ホームページの積極的な活用に取り組みました。また、住民の情報ニーズに対応するため、コロナウイルス感染症に関する情報を緊急情報としてトップページに掲載しメインビジュアル画像を活用するなど、見やすさ・分かりやすさを心がけ、迅速かつ的確な情報提供に努めました。

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
財政事務費 （一般会計歳出 2 款 1 項 3 目）	1,077 【1,219】	◎公会計支援業務委託料 726 千円 財政の透明性を高めるとともに、効率化・適正化を図るため、統一的な基準による財務書類（貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書）を作成しました。 人口減少・少子高齢化が進展している中において、財政運営のマネジメント強化のため財務書類を予算編成等に活用し、限られた財源を賢く使う取り組みを進めます。 ・平成 28 年度 地方公会計ソフトウェアの導入・固定資産台帳の更新 ・平成 29 年度 平成 28 年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・平成 30 年度 平成 29 年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・令和元年度 平成 30 年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・令和 2 年度 令和元年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・令和 3 年度 令和 2 年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
庁舎管理費 （一般会計歳出 ２款１項５目）	15,288 【26,605】	○庁舎維持・管理の状況 現庁舎は昭和４３年に建設されてから５０年以上が経過し、老朽化が進行しています。このような状況の中、来庁者の安全確保、庁舎施設の管理及び執務環境を整えるため、以下の事業等を実施しました。 庁舎維持管理に係る光熱水費 3,835,280 円 主な修繕・工事箇所 ・ 庁舎照明器具交換 635,098 円 ・ 九十九里町役場ドア枠・手摺り改修修繕業務 418,739 円 庁舎施設管理委託 ・ 庁舎清掃委託・庁舎警備委託等 8,452,884 円
庁舎整備費 （一般会計歳出 ２款１項５目）	72,918 【55,748】	○庁舎の老朽化対策及び、新庁舎の建設等に必要な経費の財源に充てるため、以下のとおり庁舎建設基金に積立を行いました。 ・ 九十九里町役場庁舎屋根防水改修工事 2,915,000 円 ・ 庁舎建設基金積立金 70,003,000 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
空き公共施設利活用事業 (一般会計歳出 2 款 1 項 5 目)	1,220 【1,220】	○空き公共施設の利活用 空き公共施設の有効活用を図りました。 土地借上 922,536 円 警備委託 244,464 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果
企画費 (一般会計歳出 2 款 1 項 6 目)	108, 409 【115, 767】	◎定住促進住宅取得奨励金・・・2, 060 千円 九十九里町に定住する意思を持って町外から転入し、新築または中古住宅を取得した 45 歳未満の方を対象に、住宅取得奨励金を交付することで、本町への定住促進を図りました。
		◎ふるさと納税事業 充実した返礼品を用意することにより、本町の認知度の向上と地場産業の振興を図りました。 また、いただいた寄附金は有効に活用しました。
		寄附金内訳
</		

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果		
		寄附金充当事業（主なもの）・・・全 16 事業 13,575 千円（充当金額上位 5 位を掲載）		
		事業名	内 容	充当額
		水産業振興事業	漁業・遊漁船振興事業に対して補助金の交付	3,190 千円
		観光オブジェ設計事業	観光オブジェの設計委託費	2,310 千円
		道路補修事業	きどうみち他道路照明 LED 化	1,634 千円
		豊海小学校運営事業	民間のスイミングスクールを活用した水泳学習をモデル的に実施	1,603 千円
		保健センター管理事業	乳幼児家庭等への訪問事業活動の際に使用する公用車を購入	1,071 千円
		◎九十九里町公共交通事業者事業継続支援金（新型コロナウイルス感染症関連事業）・・・2,520 千円 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が落ちこみ経営状態が悪化した公共交通事業者に対し事業継続に向けた支援を行いました。		
		事業者名	支援金額	
		九十九里鐵道(株)	1,280 千円	
		小湊鐵道(株)	590 千円	
		ちばフラワーバス(株)	210 千円	
		(有)片貝タクシー	440 千円	
		合 計	2,520 千円	

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果		
新型コロナウイルス感染症関連事業	104, 652 【355, 683】	◎新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生に資する事業に活用することを目的とし交付され、全 16 事業に活用しました。		
		歳入 15 款 2 項 1 目 1 節	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	23, 373 千円
		交付金充当事業 全 16 事業 総事業費 23, 508 千円 主な事業を掲載		
		所管課	事業名	決算額
		産業振興課	宿泊施設事業継続追加支援金事業	5, 971 千円
		総務課	消防団員感染防止対策事業	3, 988 千円
		健康福祉課	コロナワクチン接種協力体制事業	3, 100 千円
		企画財政課	公共交通事業者支援事業	2, 520 千円
＜繰越事業（令和 4 年度へ） 予算額 4, 217 千円＞ ・ 地域防災力向上事業 3, 185 千円 ・ こども園安全対策事業 1, 032 千円				
歳入 15 款 2 項 1 目 1 節	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 （繰越明許費）令和 2 年度より	81, 279 千円		
交付金充当事業 全 3 事業 総事業費 81, 279 千円				
所管課	事業名	決算額		
産業振興課	宿泊施設経営持続化支援事業	34, 453 千円		
産業振興課	中小企業等継続支援金事業	23, 110 千円		
教育委員会事務局	小中学校 ICT 機器整備事業	23, 716 千円		

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																					
事務機器管理費 (一般会計歳出 2 款 1 項 7 目)	39,373 【39,346】	ネットワーク及びシステムの維持管理を行い、効率的な情報処理体制の保持に努めました。 また、年数経過に伴う保守・サポートの終了により庁内電話設備機器のほか、データを保管するファイルサーバ、庁内の情報共有を行うグループウェア等の内部情報機器及び番号連携サーバの更新を実施しました。 [維持管理・機器導入経費] <table> <tr> <td>・需用費 消耗品・修繕料</td><td>決算額</td><td>1,235 千円</td></tr> <tr> <td>・役務費 通信運搬費</td><td>決算額</td><td>2,579 千円</td></tr> <tr> <td>・委託料 コンピュータソフト保守 他</td><td>決算額</td><td>13,869 千円</td></tr> <tr> <td>・使用料 システム使用料</td><td>決算額</td><td>6,414 千円</td></tr> <tr> <td>・賃借料 コンピュータ・電話交換機借上料</td><td>決算額</td><td>11,061 千円</td></tr> <tr> <td>・備品購入費</td><td>決算額</td><td>37 千円</td></tr> </table> [その他] <table> <tr> <td>・負担金補助及び交付金</td><td>決算額</td><td>4,178 千円</td></tr> </table>	・需用費 消耗品・修繕料	決算額	1,235 千円	・役務費 通信運搬費	決算額	2,579 千円	・委託料 コンピュータソフト保守 他	決算額	13,869 千円	・使用料 システム使用料	決算額	6,414 千円	・賃借料 コンピュータ・電話交換機借上料	決算額	11,061 千円	・備品購入費	決算額	37 千円	・負担金補助及び交付金	決算額	4,178 千円
・需用費 消耗品・修繕料	決算額	1,235 千円																					
・役務費 通信運搬費	決算額	2,579 千円																					
・委託料 コンピュータソフト保守 他	決算額	13,869 千円																					
・使用料 システム使用料	決算額	6,414 千円																					
・賃借料 コンピュータ・電話交換機借上料	決算額	11,061 千円																					
・備品購入費	決算額	37 千円																					
・負担金補助及び交付金	決算額	4,178 千円																					
山武郡市広域行政組合負担金 (電子計算費) (一般会計歳出 2 款 1 項 9 目)	42,050 【42,653】	<table> <tr> <td>山武郡市広域行政組合負担金</td><td>決算額</td><td>42,050 千円</td></tr> </table>	山武郡市広域行政組合負担金	決算額	42,050 千円																		
山武郡市広域行政組合負担金	決算額	42,050 千円																					

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																		
交通安全推進事業 (一般会計歳出 2 款 1 項 8 目)	888 【903】	◎ 交通安全運動の横断幕設置、交通安全協会による街頭監視や広報活動等を実施し、交通事故防止に努めました。 また、町広報誌、防災行政無線、ホームページ、くじゅうくり安全・安心メールを活用した交通安全の啓発、カーブミラーや道路標識の設置等、交通安全施設の充実にも努めました。 交通安全施設の整備 <table><tr><th>項目</th><th>設置</th><th>修繕</th></tr><tr><td>カーブミラー</td><td>4</td><td>8</td></tr></table> 交通事故発生状況（期間：令和3年1月1日～令和3年12月31日 警察資料より） <table><tr><th>項目</th><th>R3</th><th>R2</th><th>R1</th></tr><tr><td>交通事故件数</td><td>20</td><td>26</td><td>22</td></tr><tr><td>交通事故死者数</td><td>0</td><td>3</td><td>2</td></tr></table> 交通災害共済加入状況 <table><tr><th>項目</th><th>該当者</th><th>加入者</th><th>加入率(%)</th></tr><tr><td>集会員</td><td>1,034</td><td>759</td><td>73.40</td></tr><tr><td>一般会員</td><td>14,173</td><td>1,010</td><td>7.13</td></tr><tr><td>計</td><td>15,207</td><td>1,769</td><td>11.63</td></tr></table> 交通事故相談は隔月開設 相談件数 0 件	項目	設置	修繕	カーブミラー	4	8	項目	R3	R2	R1	交通事故件数	20	26	22	交通事故死者数	0	3	2	項目	該当者	加入者	加入率(%)	集会員	1,034	759	73.40	一般会員	14,173	1,010	7.13	計	15,207	1,769	11.63
項目	設置		修繕																																	
カーブミラー	4	8																																		
項目	R3	R2	R1																																	
交通事故件数	20	26	22																																	
交通事故死者数	0	3	2																																	
項目	該当者	加入者	加入率(%)																																	
集会員	1,034	759	73.40																																	
一般会員	14,173	1,010	7.13																																	
計	15,207	1,769	11.63																																	
交通安全施設費 (一般会計歳出 2 款 1 項 8 目)	609 【716】																																			

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果						
防犯対策推進事業 (一般会計歳出 2 款 1 項 9 目)	6,973 【9,578】	◎ 防犯組合員（各自治区長）及び防犯指導員と町が主体となって、住民を交えながら相互に協力して自主防犯活動を展開し、犯罪の予防・警戒にあたり、犯罪のない明るい社会生活が営まれるように防犯活動に努めました。 また、町管理分の防犯灯を新たに9基設置したほか、既設機器の修繕を5箇所実施し、維持管理に努めました。 防犯灯の整備 <table> <tr> <th>項 目</th><th>新設 (LED)</th><th>修 繕</th></tr> <tr> <td>防 犯 灯</td><td>9</td><td>5</td></tr> </table> (872灯／872灯 LED灯整備済)	項 目	新設 (LED)	修 繕	防 犯 灯	9	5
項 目	新設 (LED)	修 繕						
防 犯 灯	9	5						

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果							
総務手数料 (一般会計歳入 14 款 2 項 1 目)	7,677 【7,631】	手数料		令和3年度		令和2年度			
		項目	件数	手数料	件数	手数料			
		総務管理手数料	3,468 件	1,064,400 円	3,009 件	937,700 円			
		臨時運行手数料	224 件	168,000 円	206 件	154,500 円			
		戸籍住民票手数料	16,331 件	6,444,150 円	16,598 件	6,538,600 円			
		(通知カード)	※1 (0 件)	(0 円)	(4 件)	(2,000 円)			
		(個人番号カード)	※2 (5 件)	(1,500 円)	(17 件)	(13,600 円)			
		計	20,023 件	7,676,550 円	19,813 件	7,630,800 円			
		※1 通知カードの再発行は令和2年9月で廃止							
		※2 個人番号カード再発行手数料は、令和3年9月から J-LIS から徴収事務を委託され歳計外に変更							
		戸籍事件数							
		項目	出生	死亡	婚姻	離婚	その他		
		令和3年度	83 人	379 人	150 件	40 件	161 件		
		令和2年度	97 人	360 人	165 件	48 件	148 件		
		比較	△14 人	19 人	△15 件	△8 件	13 件		
		住民異動数							
		項目	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯変更	
		令和3年度	29 人	280 人	373 人	504 人	103 件	174 件	
		令和2年度	34 人	258 人	446 人	515 人	101 件	197 件	
		比較	△5 人	22 人	△73 人	△11 人	2 件	△23 件	

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
戸籍住民基本台帳事務管理事業 (一般会計歳出 2款3項1目)	9,062 【11,906】	○戸籍事務及び管理 戸籍の届出の受理（郵送含む）による戸籍の記載及び戸籍全部事項証明・個人事項証明、除籍、改製原戸籍、記載事項証明等の交付に細心の注意をはらい戸籍事務を適正に処理しました。 本籍人口（令和4年3月31日現在） 8,420 戸 18,789 人 【戸籍システム】保守委託料（システム及び機器） 4,645,256 円 機器賃借料 2,381,184 円 戸籍システム副本管理・附票オプション適用業務（社会保障・税番号制度システム整備） 国外転出後もマイナンバーカードを利用可能とするデジタル手続法（令和元年5月31日公布）に対応するシステム改修 1,391,500 円 ○住民基本台帳事務及び管理 住民から住民基本台帳の異動にかかる届出（郵送含む）を受け、細心の注意をはらい住民基本台帳事務を適正に処理しました。 また、住民基本台帳ネットワークシステムの個人情報保護・セキュリティ確保のための対策を図り、細心の注意をはらい事務を遂行しました。 住民基本台帳人口（令和4年3月31日現在） 7,010 世帯 14,835 人 【うち外国人 304 世帯 337 人（混合世帯を含む）】 ○戸籍及び住民票公用交付事務 交付件数 戸籍謄本等 2,872 件 住民票等 520 件 ○印鑑登録及び証明 住民基本台帳事務と同様、データの保護及び登録・交付について細心の注意をはらい印鑑登録事務を遂行しました。 ○諸証明の交付 税証明（納税・資産・公課・所得及び評価証明等）や住所証明等の交付にあたって、細心の注意をはらい交付をしました。

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
個人番号カード交付事務事業 (一般会計歳出 2 款 3 項 1 目)	9,493 【17,686】	○個人番号カードの交付 マイナンバー制度(社会保障・税番号制度)が導入され、平成28年1月からの個人番号の利用開始に伴い、個人番号カードの交付申請を行った住民に対し、カードの交付を行いました。 マイナンバーカードの円滑な取得を可能とするため、平日日中に来庁することが困難な住民の利便性を考慮し、日曜日の開庁や平日夜間の開庁時間の延長、カード交付専用の窓口の設置、専用職員(会計年度任用職員2名)配置を実施しました。 交付申請件数 5,967 件 交付件数 4,972 件 交付率 32.4% (令和4年3月31日現在) 交付に係る人件費(会計年度任用職員報酬・手当・共済費・旅費、職員・手当): 4,056,618 円 〈事業費〉 国 10/10 補助 通知カード・個人番号カード関連事務の委任に係る交付金 5,060,400 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
選挙管理委員会費 (一般会計歳出 2 款 4 項 1 目)	147 【140】	・ 選挙人名簿確定等委員会開催 4 回 ＜内訳＞ 定時登録（6 月、9 月、12 月、3 月）
衆議院議員選挙執行費 (一般会計歳出 2 款 4 項 2 目)	10,221 【0】	・ 令和3年10月31日執行 選挙人名簿登録者：13,326 人（男：6,613 人 女：6,713 人） 投票率：49.13%

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
基幹統計費 （一般会計歳出 2 款 5 項 2 目）	558 【6,654】	◎教育基本調査（学校基本調査）…7 千円 学校基本調査は、幼稚園から大学まで全国すべての学校を対象に、学校数、学級数、在学者数、教員数、施設、経費などの基本的事項を調査することを目的として5月1日現在で調査を実施しました。 調査結果は、教育施策の基礎資料として利用されます。 対象：幼稚園1校 こども園2校 小学校3校 中学校1校 調査周期：毎年 ◎経済センサス活動調査…524 千円 我が国の全産業分野の売上（収入）金額や、費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、国内における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的に実施いたしました。 調査結果は、国及び地方公共団体における各種政策の立案、実施のための基礎資料としての利活用や、経営の参考資料として、事業者の方々にも広く活用されます。 指導員数：1 人 調査員数：10 人 調査区数：24 調査区 調査周期：5 年に1 度

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

議会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
監査委員費 (一般会計歳出 2 款 6 項 1 目)	475 【480】	◎例月出納検査 12 日（毎月 20 日） 現金出納の毎月の事務処理が適法かつ適正に行われているかどうか、各種の資料によって検査し、その結果、計数は的確であり、現金、預金等の管理状況も適正であると認められました。 ◎定期監査 3 回 第 1 回（令和 3 年 8 月 4 日・5 日） 組織（事務分掌）及び予算執行状況について 対 象 総務課・企画財政課・税務課・住民課 第 2 回（令和 3 年 11 月 18 日・19 日） 組織（事務分掌）及び予算執行状況について 対 象 産業振興課・まちづくり課・ガス課・農業委員会事務局 第 3 回（令和 4 年 1 月 31 日） 組織（事務分掌）及び予算執行状況について 対 象 健康福祉課・社会福祉課・教育委員会事務局 財務に関する事務の執行状況について、最小の経費で最大の効果を上げているか等につき監査し、その結果、事務処理及び予算の執行状況は適正と認められました。 ◎決算審査 5 日 ガス事業会計 （令和 3 年 6 月 30 日） 一般会計・特別会計（令和 3 年 8 月 16 日・17 日・18 日・19 日） 審査の結果、各会計の決算書は法令の定めに従い作成され、関係諸帳簿、諸書類を精査照合した結果、計数は的確であり予算の執行は議会の本旨に則り、適法かつ効率的に執行されているものと認められました。

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
社会福祉		障害者（児）の多様化する福祉需要に対し、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付申請、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの給付、医療費の扶助等を実施し、福祉の向上に努めました。
１．重度心身障害者等給付事業 （一般会計歳出 ３款１項１目）	31,711 【31,377】	○重度心身障害者等扶助費（県 1/2 補助） ・身体障害者手帳 １、２級、療育手帳Ａの ２以上、精神障害者保健福祉手帳 １級の重度障害者（児）の経済的負担を軽減するため、医療費等の一部を助成しました。 該当者 252 人 給付額 30,799,430 円 ・在宅の寝たきり身体障害者及び重度知的障害者に手当を支給し、生活の安定を図りました。 給付者数 4 人 月額 8,650 円 支給対象月数 48 月 給付額 415,200 円
２．自立支援給付事業 （一般会計歳出 ３款１項１目）	337,826 【324,780】	○更生医療費の給付（国 1/2 県 1/4 負担） 身体障害者で、その障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できるものに対し、日常生活能力、職業能力を回復・改善するために必要な医療費の給付を行いました。 給付者数 10 人 給付額 19,298,172 円 給付件数 （外来） 人工透析等 90 件 薬剤 78 件 （入院） 臓器移植後の治療等 7 件 ○育成医療費の給付（国 1/2 県 1/4 負担） 児童福祉法に規定する障害児で、その障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できるものに対し、日常生活能力を回復・改善するために必要な医療費の給付を行いました。 給付者数 1 人 給付額 54,693 円 給付件数 咀嚼しゃく 1 件

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		○補装具費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 身体障害者（児）に対して、補装具を交付（修理）することにより、職業その他日常生活の能率向上を図りました。 交付 11 件 修理 6 件 給付額 1,581,705 円 ○療養介護医療給付費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 病院において療養上の管理、看護等において医療に関わるものについて支給を行いました。 給付者数 2 人 給付額 1,715,736 円 ○高額障害サービス費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 障害福祉サービスや介護保険等を併用し、ひと月の自己負担額の合計が基準額を超えた障害者へ、超過分の支給を行いました。 給付者数 4 人 給付額 287,786 円 ○介護給付費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 給付額 188,388,254 円 ・居宅介護：自宅で、日常生活の介護等を行いました。 （身体） 利用者数 13 人 給付額 17,160,346 円 （知的） 利用者数 9 人 給付額 5,784,121 円 （精神） 利用者数 11 人 給付額 3,239,431 円 ・短期入所：自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、施設で介護等を行いました。 （知的） 利用者数 13 人 給付額 10,789,492 円 （精神） 利用者数 3 人 給付額 59,653 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		・ 同行援護：視覚障害により移動が困難な障害者（児）に同行し、移動に必要な情報提供と外出する際に必要な援助を行いました。 (身体) 利用者数 3人 給付額 255,909円 ・ 療養介護：病院において機能訓練、療養上の管理、看護、日常生活上の介護等を行いました。 介護分 利用者数 2人 給付額 6,217,040円 ・ サービス利用計画：自ら福祉サービスの利用調整が困難な障害者に利用計画の作成支援を行いました。 (身体) 利用者数 25人 67回 給付額 969,172円 (知的) 利用者数 66人 233回 給付額 3,358,908円 (精神) 利用者数 35人 142回 給付額 2,187,606円 ・ 地域相談支援（地域定着支援及び地域移行支援）：地域で安心して暮らせるように支援を行いました。 (知的) 利用者数 1人 10回 給付額 31,199円 (精神) 利用者数 1人 1回 給付額 45,392円 ・ 生活介護：常に介護を必要とする障害者に、日中、施設などにおいて日常生活の介護等を行いました。 (身体) 利用者数 10人 給付額 31,765,658円 (知的) 利用者数 33人 給付額 75,649,658円 (精神) 利用者数 3人 給付額 909,788円 ・ 施設入所支援：施設に入所している障害者に、日常生活の介護等を行いました。 身体障害者施設 入所者数 9人 給付額 12,704,331円 知的障害者施設 入所者数 9人 給付額 15,354,516円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		・ 特定障害者特別給付費：施設に入所している低所得の障害者に、食費・光熱費の負担について補足を行いました。 - 身体障害者施設 入所者数 6 人 給付額 1,119,337 円 - 知的障害者施設 入所者数 9 人 給付額 786,697 円 ○訓練等給付費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 給付額 121,050,069 円 ・ 自立訓練：自立した日常生活ができるよう、身体機能の向上のために訓練を行いました。 （身体） 利用者数 1 人 給付額 237,717 円 ・ 就労移行支援：企業等へ就労を希望する障害者に必要な知識及び能力向上のための訓練を行いました。 （知的） 利用者数 2 人 給付額 2,250,572 円 （精神） 利用者数 1 人 給付額 393,201 円 ・ 就労定着支援：就労に伴い生じた生活面・就業面の課題解決に向けた支援を行いました。 （知的） 利用者数 2 人 給付額 489,548 円 ・ 就労継続支援：就労が困難な障害者に、働く場を提供し知識及び能力向上のための訓練を行いました。 （身体） 利用者数 7 人 給付額 7,443,570 円 （知的） 利用者数 17 人 給付額 20,570,567 円 （精神） 利用者数 18 人 給付額 22,798,495 円 ・ 共同生活援助（グループホーム）：共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行いました。 （身体） 利用者数 2 人 給付額 3,326,838 円 （知的） 利用者数 15 人 給付額 36,024,281 円 （精神） 利用者数 11 人 給付額 24,661,380 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																															
3. 地域生活支援事業 (一般会計歳出 3 款 1 項 1 目)	28,518 【25,455】	・ 共同生活援助特別給付費：グループホームに入所している低所得の障害者に家賃補助を行いました。 <table><tr><td>(身体)</td><td>利用者数</td><td>2 人</td><td>給付額</td><td>240,000 円</td></tr><tr><td>(知的)</td><td>利用者数</td><td>14 人</td><td>給付額</td><td>1,525,400 円</td></tr><tr><td>(精神)</td><td>利用者数</td><td>11 人</td><td>給付額</td><td>1,088,500 円</td></tr></table> ○地域生活支援事業（国 1/2 県 1/4 補助） ・ コミュニケーション支援事業 聴覚、音声、言語機能障害者（児）に対して手話通訳者を派遣し、日常生活を営むために必要な意思疎通を支援することにより、福祉の増進及び社会参加の促進を図りました。 派遣回数 18 回（実利用者数 3 人 派遣時間 29 時間） 委託料 165,160 円 ・ 障害者日常生活用具給付事業 給付額 5,697,309 円 障害者（児）に対して、日常生活用具を給付することにより日常生活の便宜を図りました。 <table><tr><th>用具種目</th><th>給付対象者数</th><th>給付件数</th><th>給付額</th></tr><tr><td>ストマー装具</td><td>42 人</td><td>429 件</td><td>4,062,123 円</td></tr><tr><td>紙 お む つ</td><td>7 人</td><td>74 件</td><td>895,488 円</td></tr><tr><td>移動用リフト他</td><td>8 人</td><td>9 件</td><td>739,698 円</td></tr></table> ・ 知的障害者職親委託事業 知的障害者の更生援護を職親（知的障害者を自己の下に預かり、その更生に必要な指導訓練を行うことを希望するもので、市町村長が適当と認めたもの）に委託しました。 利用者数 2 人 利用延べ月数 12 月 委託料 720,000 円	(身体)	利用者数	2 人	給付額	240,000 円	(知的)	利用者数	14 人	給付額	1,525,400 円	(精神)	利用者数	11 人	給付額	1,088,500 円	用具種目	給付対象者数	給付件数	給付額	ストマー装具	42 人	429 件	4,062,123 円	紙 お む つ	7 人	74 件	895,488 円	移動用リフト他	8 人	9 件	739,698 円
(身体)	利用者数	2 人	給付額	240,000 円																													
(知的)	利用者数	14 人	給付額	1,525,400 円																													
(精神)	利用者数	11 人	給付額	1,088,500 円																													
用具種目	給付対象者数	給付件数	給付額																														
ストマー装具	42 人	429 件	4,062,123 円																														
紙 お む つ	7 人	74 件	895,488 円																														
移動用リフト他	8 人	9 件	739,698 円																														

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		・ 移動支援事業 屋外での移動が困難な障害者（児）に対して、外出のための支援を行い地域における自立生活及び社会参加の促進を図りました。 利用者数（身体） 1 人 給付額 504,450 円 （知的） 1 人 給付額 384,000 円 ・ 日中一時支援事業 障害者（児）の日中における活動の場を確保し、介護者の就労支援及び一時的な介護の負担軽減を図りました。 利用者数 障害児 5 人 給付額 921,818 円 障害者 15 人 給付額 5,094,800 円 ・ 訪問入浴サービス事業 居宅において常に寝たきりで、自宅での入浴が困難な 65 歳未満の障害者（児）に対してサービスを提供し、身体の清潔や心身の健康の維持を図りました。 利用者数（身体） 1 名 給付額 250,000 円 ・ 地域活動支援センター事業 障害者（児）に創設的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与し、地域生活支援の促進を図りました。 地域活動支援センター I 型 事業費 1,120,000 円 利用実人数 126 人 ・ 障害者虐待防止対策支援事業 虐待を受けた障害者の通報や相談窓口として虐待防止センターを設置し、緊急時の一時保護措置のための居室を確保しました。 委託料 100,000 円

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		・福祉作業所指定管理運営事業 九十九里町福祉作業所の管理運営に当たり、現状の通所サービスを維持・充実させるとともに効率的な運営を図るため、指定管理者制度を導入し障害者の地域福祉サービスの向上を図りました。 指定管理者 九十九里町社会福祉協議会 指定管理料 7,911,000 円 ○障害者グループホーム運営費補助（県 1/2 補助） 障害者の地域生活移行の促進を図るため、事業所に運営費の補助を行いました。 対象事業所 7 事業所 補助額 2,819,505 円 ○障害者グループホーム等入居家賃補助（県 1/2 補助） 障害者の経済的負担を軽減し地域社会における自立を支援するために補助を行いました。 対象者 17 人（身体 2 人 知的 13 人 精神 2 人） 補助額 1,995,000 円
4. 障害者相談支援事業 （一般会計歳出 3 款 1 項 1 目）	416 【3,148】	○身体障害者相談員・知的障害者相談員活動 地域の障害者の方への相談助言活動を行いました。 身体障害者相談員 2 人 48,000 円 知的障害者相談員 1 人 24,000 円
5. 障害児通所給付事業 （一般会計歳出 3 款 1 項 1 目）	45,404 【33,925】	○障害児通所支援（国 1/2 県 1/4 補助） 児童福祉法に基づき、身心に障害または発達に遅れがある児童に療育・訓練等の支援を行いました。 放課後等デイサービス 利用人数 33 人 給付額 35,258,872 円 児童発達支援 利用人数 14 人 給付額 7,066,819 円 障害児相談支援 利用人数 44 人 給付額 2,881,107 円 高額障害児通所給付費 利用者数 2 人 給付額 20,986 円

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
6. 地域福祉推進事業 (一般会計歳出 3 款 1 項 1 目)	14,936 【24,280】	○難聴児補聴器購入費等助成(県 1/2 補助) 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度又は中等度の聴覚障害がある児童(18 歳未満)へ補聴器購入費の一部を助成し、健全な言語及び社会性の発達の支援を行いました。 利用者数 1 名 給付額 74,000 円 ○保護司・更生保護女性連絡協議会補助 34,000 円(保護司:9 人・更生保護女性:27 人) 犯罪や非行をした人が地域の中で早期に更生できるように支援するとともに、地域の犯罪や非行防止のための啓発活動等を行うため、補助金を交付しました。 ○社会福祉協議会補助 14,039,000 円 町社会福祉協議会が実施する事務事業の安定的な運営及び充実を図り、社会福祉の向上を資することを目的に、運営事業に要する経費に対し補助金を交付しました。 ○民生委員児童委員協議会補助 280,000 円(定数:39 人) 委員の知識向上を図るための研修や委員同士の情報共有連携を図り、地域の福祉活動推進のために補助金を交付しました。 令和3年度定例会実施回数 2 回

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
7. 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 （一般会計歳出 ３款１項７目）	103,892 【0】	○住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 103,892,187 円 令和３年 11 月 19 日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」の趣旨を踏まえ、住民税非課税世帯等に対して、臨時的な措置として実施する「令和３年度の子育て世帯等臨時特別支援事業（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金）」を実施し、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、1 世帯当たり 100,000 円の給付を行いました。 ・基準日 12 月 10 日時点で住民基本台帳に記録されている者 ・申請受付 令和４年 9 月 30 日まで ・令和３年度給付世帯数 991 件 99,100,000 円 ※当事業は令和４年 9 月 30 日までの実施となります。

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
老人福祉費 (一般会計歳出 ３款１項２目)		本町における 65 歳以上の高齢者人口は 6,141 人（令和４年４月１日現在）で全人口の 41.4%を占め、現在、2.5 人に 1 人以上が高齢者となっております。この方々が、いつまでも地域の中で自立した生活を送ることができるよう、各種事業の実施をしました。 また、介護保険事業の健全な運営のため、介護保険特別会計へ繰り出しを行いました。
はり、きゅう等施設利用助成事業 (一般会計歳出 ３款１項２目)	1,210 【1,083】	○65 歳以上で、はり、きゅう、マッサージ等を受ける場合に助成を行い負担の軽減を図りました。 施設利用者及び助成金 延べ 466 人 1,129,000 円
敬老祝品等支給事業 (一般会計歳出 ３款１項２目)	747 【676】	○満 88 歳・満 100 歳になられた方に長年の労をねぎらうため祝い金等を贈りました。 米寿敬老賞賜金 117 人 585,000 円 百寿敬老賞賜金 3 人 150,000 円
山武郡市広域行政組合負担金 (老人福祉施設費) (一般会計歳出 ３款１項２目)	8,471 【8,284】	○山武郡市広域行政組合負担金 養護老人ホーム坂田苑負担金 8,471,000 円
老人福祉施設措置費 (一般会計歳出 ３款１項２目)	16,506 【18,983】	○家族の介護力、経済的状況等により、在宅で生活が困難な高齢者について、老人福祉施設への入所措置や措置者の入所等にもなう事務手続き、実態調査（令和３年度については、コロナウイルス感染拡大防止のため書面報告にて実施）を行いました。 老人福祉施設への被措置者数（令和４年３月 31 日現在） ・養護老人ホーム（身体上、精神上、環境上の理由及び経済上の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者が入所する施設） 2 施設 8 人 措置費 16,502,831 円 （令和３年度入所者数 1 人・退所者数 1 人）

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
介護保険特別会計繰出金 (一般会計歳出 ３款１項２目)	268,658 【262,612】	○一般会計から介護保険特別会計へ 268,657,720 円
介護予防拠点整備事業 (ちどりの里) (一般会計歳出 ３款１項２目)	1,930 【2,689】	○高齢者が増加する中で、住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けるための体制づくりとして、介護予防事業などの場として活用を図りました。 ・光熱水費 609,872 円 ・修繕料 93,500 円 ・シルバー人材センター委託料 577,720 円
介護用品支給事業 (一般会計歳出 ３款１項２目)	1,317 【1,237】	○在宅で介護を受けている重度の要介護認定者（要介護３～５）が、介護用品を購入する場合に助成を行い、経済的負担を軽減し、在宅介護を支援しました。 給付券利用者及び助成金 延べ 440 人 1,304,850 円
高齢者見守り推進事業 (一般会計歳出 ３款１項２目)	5,660 【3,115】	○緊急事態に対応するため、一人暮らし等の高齢者宅に必要な応じ通報装置を設置し、安心できる生活環境の確保を図りました。 ・緊急通報システム事業委託料 3,564,804 円 ・緊急通報システム装置 令和３年度末現在設置者数 174 人（新規 49 件、撤去 31 件） 〔受信〕 ・緊急を要するもの 16 件（うち救急車により搬送されたもの 16 件） ・相談 24 件 ・誤報 97 件 〔発信〕 ・お元気コールに対し応対有り 1,938/2,007 件

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
高齢者地域福祉推進事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	4,993 【5,188】	○町社会福祉協議会が実施する事務事業の安定的な運営及び充実を図り、高齢者福祉の向上を目的に運営事業(シルバー人材センター・ダイヤモンドクラブ・高齢者外出支援サービス事業)に要する経費に対し補助金を交付しました。
介護施設等整備事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	3,038 【0】	○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、2方向から出入りできる家族面会室の整備を実施した介護施設に補助金を交付しました。

令和3年度

主要事業効果表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果									
国民年金事務費 (一般会計歳出 3 款 1 項 3 目)	4, 281 【4, 430】	国民年金基礎年金 被保険者状況 (令和 4 年 3 月末現在)									
		区 分	1 号 被 保 険 者		任 意 加 入 被 保 険 者		合 計				
		令 和 3 年 度	1, 957 人		21 人		1, 978 人				
		令 和 2 年 度	2, 054 人		23 人		2, 077 人				
		比 較	△97 人		△2 人		△99 人				
		年金制度は、国民の老後生活を現役世代の収入の一部（保険料）を持ち寄って支える世代間扶養のしくみにより国が運営しています。町ではその一端を担い、日本年金機構と連携をとりながら国民年金制度の理解と周知を図り、加入を促進しました。									
		保険料免除者状況 (令和 4 年 3 月末現在)									
		区 分	法 定	全 額	3 / 4	半 額	1 / 4	納 付 猶 予	学 生 特 例	合 計	免 除 率
		令和3年度	195 人	332 人	34 人	18 人	11 人	98 人	124 人	812 人	41.5%
		令和2年度	188 人	376 人	26 人	11 人	10 人	93 人	133 人	837 人	40.7%
比 較	7 人	△44 人	8 人	7 人	1 人	5 人	△9 人	△25 人			
国民年金の制度では、被保険者の所得に応じた納付が出来るよう、国民年金保険料の免除制度及び学生納付特例制度が設けられています。町では広報「くじゅうくり」で保険料免除制度等について周知を図りました。											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果															
事務委託金（歳入） （一般会計歳入 1 5 款 3 項 2 目）	4,768 【7,067】	<table> <tr> <td colspan="2">事務委託金</td><td></td></tr> <tr> <td>基礎年金事務委託金</td><td></td><td>3,959,758 円</td></tr> <tr> <td>協力・連携に係る経費</td><td></td><td>808,650 円</td></tr> <tr> <td>特別事情に係る経費</td><td></td><td>0 円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td></td><td>4,768,408 円</td></tr> </table>	事務委託金			基礎年金事務委託金		3,959,758 円	協力・連携に係る経費		808,650 円	特別事情に係る経費		0 円	合 計		4,768,408 円
事務委託金																	
基礎年金事務委託金		3,959,758 円															
協力・連携に係る経費		808,650 円															
特別事情に係る経費		0 円															
合 計		4,768,408 円															

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																									
児童福祉		次代の担い手たる児童が心身ともに健やかに成長できるよう子育て世帯を支える環境を作り、また、ひとり親家庭に対しその生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もって福祉の増進に努めました。																									
1. 児童福祉施設等運営 （一般会計歳出 3 款 2 項 2 目）	389,082 【235,749】	○こども園運営事業 保護者の就業、生活の安定、児童福祉の向上のため、就学前児童の保育・教育を実施しました。 令和3年度こども園の実施状況 （単位：人） <table><tr><th></th><th>定員</th><th>年間延入所者数</th><th>月平均入所者数</th><th>前年度入所者数</th></tr><tr><td>とようみこども園</td><td>153</td><td>1,192</td><td>99</td><td>99</td></tr><tr><td>かたかいこども園</td><td>166</td><td>1,413</td><td>118</td><td>126</td></tr><tr><td>管外委託児童</td><td></td><td>73</td><td>6</td><td>4</td></tr><tr><td>合 計</td><td>319</td><td>2,678</td><td>223</td><td>229</td></tr></table> ○管外委託・受託児童 保護者の諸事情により町外の市町村及び施設と契約し、児童の保育を実施しました。 ・委託児童数 8 人（内6人私立：国 1/2 県 1/4 補助） 委託支出額 5,486,530 円 ・受託児童数 9 人 受託収入額 4,237,910 円		定員	年間延入所者数	月平均入所者数	前年度入所者数	とようみこども園	153	1,192	99	99	かたかいこども園	166	1,413	118	126	管外委託児童		73	6	4	合 計	319	2,678	223	229
	定員	年間延入所者数	月平均入所者数	前年度入所者数																							
とようみこども園	153	1,192	99	99																							
かたかいこども園	166	1,413	118	126																							
管外委託児童		73	6	4																							
合 計	319	2,678	223	229																							

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果												
		○こども園開放 保護者や子どもたちが気軽に集まって一緒に遊びながら、友だちづくりや子育ての情報交換のできる場として、園開放、お友達つくろう会を開催しました。 <table border="1"> <tr> <th>開催回数</th><th>参加者数</th><th>参加延べ人数</th></tr> <tr> <td>17回</td><td>親子7組</td><td>16人</td></tr> </table> ○一時保育事業（とようみこども園）（国1/3 県1/3補助） 保護者の病気・入院や冠婚葬祭、リフレッシュなど、一時的に保育が必要な方のために一時保育事業を実施しました。 利用者 3歳未満児 半日利用 14人 1日利用 169人 3歳以上児 半日利用 2人 1日利用 12人 ○子育て支援センター事業（国1/3 県1/3補助） 子育ての不安・悩みなどの相談や助言、子育て親子の交流場所の提供や子育て講座を開催して、多くの親子に活用していただきました。 <table border="1"> <tr> <th>開催延べ日数</th><th>参加延べ世帯数</th><th>参加延べ人数</th></tr> <tr> <td>218日</td><td>親子 183組</td><td>434人</td></tr> </table>	開催回数	参加者数	参加延べ人数	17回	親子7組	16人	開催延べ日数	参加延べ世帯数	参加延べ人数	218日	親子 183組	434人
開催回数	参加者数	参加延べ人数												
17回	親子7組	16人												
開催延べ日数	参加延べ世帯数	参加延べ人数												
218日	親子 183組	434人												

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果							
2. 児童手当 (一般会計歳出 3款2項3目)	140,696 【146,206】	○児童手当の支給 家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として支給しました。(所得制限については、平成24年6月分から適用) ・平成24年4月分以降 手当月額 3歳未満 一律 15,000円 3歳以上小学校修了前 10,000円(第3子以降は15,000円) 中学生 一律 10,000円 所得超過 一律 5,000円 児童手当支給状況(令和3年2月～令和4年1月手当分・随時払含む)							
		区 分		延べ児童(人)	支給額(円)	負担率			
						国	県	町	
		0歳～ 3歳未満	被用者		1,043	15,645,000	37/45	4/45	4/45
			非被用者		389	5,835,000	4/6	1/6	1/6
			計		1,432	21,480,000	－	－	－
		3歳以上 小学校 修了前	被用者	第1子・第2子	4,834	48,340,000	4/6	1/6	1/6
				第3子以降	809	12,135,000	4/6	1/6	1/6
				計	5,643	60,475,000	－	－	－
			非被用者	第1子・第2子	1,622	16,220,000	4/6	1/6	1/6
				第3子以降	358	5,370,000	4/6	1/6	1/6
				計	1,980	21,590,000	－	－	－
		中学生		3,303	33,030,000	4/6	1/6	1/6	
		所得超過		328	1,640,000	4/6	1/6	1/6	
		合計		12,686	138,215,000	－	－	－	

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																				
3. 放課後児童健全育成事業 (一般会計歳出 3 款 2 項 1 目)	17,872 【16,289】	○学童保育事業（国 1/3 県 1/3 補助） 町内の小学校に就学中で、保護者の就労や疾病のために、放課後その保護を受けられない全学年の児童を対象に、生活の場を提供し健全な育成を図りました。 <table><tr><th>施設名</th><th>延べ利用児童数</th><th>通年利用児童数</th><th>前年度利用児童数</th></tr><tr><td>とようみ学童クラブ</td><td>459 人</td><td>37 (3) 人</td><td>33 (2) 人</td></tr><tr><td>かたかい学童クラブ</td><td>366 人</td><td>25 (1) 人</td><td>37 (2) 人</td></tr><tr><td>くじゅうくり学童クラブ</td><td>361 人</td><td>23 (0) 人</td><td>31 (0) 人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,186 人</td><td>85 (4) 人</td><td>101 (4) 人</td></tr></table> ※平成 23 年 4 月から土曜保育開始。() 内は土曜保育利用児童数。	施設名	延べ利用児童数	通年利用児童数	前年度利用児童数	とようみ学童クラブ	459 人	37 (3) 人	33 (2) 人	かたかい学童クラブ	366 人	25 (1) 人	37 (2) 人	くじゅうくり学童クラブ	361 人	23 (0) 人	31 (0) 人	合 計	1,186 人	85 (4) 人	101 (4) 人
施設名	延べ利用児童数	通年利用児童数	前年度利用児童数																			
とようみ学童クラブ	459 人	37 (3) 人	33 (2) 人																			
かたかい学童クラブ	366 人	25 (1) 人	37 (2) 人																			
くじゅうくり学童クラブ	361 人	23 (0) 人	31 (0) 人																			
合 計	1,186 人	85 (4) 人	101 (4) 人																			
4. ひとり親等扶助事業 (一般会計歳出 3 款 2 項 3 目)	6,270 【2,824】	○ひとり親家庭等医療費等助成事業（県 1/2 補助） ひとり親家庭等に対し医療費の軽減を図るために扶助を行いました。 対象者 203 人 助成額 6,071,681 円																				
5. 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 (一般会計歳出 3 款 2 項 5 目)	147,309 【44,480】	○子育て世帯への臨時特別給付金 新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、我が国の子供たちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、子育て世帯を支援する取り組みの一つとして、0 歳から高校生までの児童を養育する子育て世帯に臨時特別給付金を支給しました。 給付額 児童一人 一律 10 万円 支給決定児童数 1,450 人 145,000,000 円																				

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
6. 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外） 給付事業 （一般会計歳出 3 款 2 項 4 目）	9,113 【 0】	○子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外） 新型コロナウイルス感染症が長期化し、子育て世代の雇用動向の悪化により失業や収入減少など、損害を受けた低所得の子育て世帯（ひとり親世帯を除く。）を見舞うため、子育て世帯を支援する取り組みの一つとして、0歳から高校生までの児童を養育する子育て世帯に生活支援特別給付金を支給しました。 給付額 児童一人 一律 5万円 支給決定児童数 132人 6,600,000円

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果															
保健衛生費 食の健康づくり支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 1 目)	517 【517】	○食生活改善協議会活動 「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに食生活と関連が深い生活習慣病予防に重点をおき、55人の推進員が感染症予防対策を徹底し保健センター等で研修会を行い、マスクの着用や手指の消毒、密を避ける等十分配慮したうえで各地区での普及活動に努めました。 また、広報くじゅうくに健康料理や郷土料理を掲載し、正しい食習慣の啓発や地産地消の推進に努めました。 その他、会発足 50 周年を迎え、これまでの協議会活動や健康料理レシピをまとめた記念誌「あゆみⅢ」を発刊しました。															
水道企業団基盤安定対策事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 1 目)	26,581 【28,174】	○水源を確保し、水道用水の安全かつ安定した供給に努め、また、高料金対策として水道企業団の経費の助成を実施しました。 <table><tr><td></td><td>供給戸数(戸)</td><td>給水人口(人)</td><td>普及率(%)</td><td>有収水量(m³)</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>5,632</td><td>13,004</td><td>92.3</td><td>1,493,657</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>5,859</td><td>13,511</td><td>92.6</td><td>1,496,747</td></tr></table> ・山武郡市広域水道企業団負担金(高料金対策)26,581 千円		供給戸数(戸)	給水人口(人)	普及率(%)	有収水量(m³)	令和3年度	5,632	13,004	92.3	1,493,657	令和2年度	5,859	13,511	92.6	1,496,747
	供給戸数(戸)	給水人口(人)	普及率(%)	有収水量(m³)													
令和3年度	5,632	13,004	92.3	1,493,657													
令和2年度	5,859	13,511	92.6	1,496,747													
医療体制支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 1 目)	122 【138】	○医療団体への軽費の助成をいたしました。 ・千葉県市町村保健活動連絡協議会負担金11 千円 ・山武地域医療協議会負担金11 千円 ・三師会活動事業助成金100 千円 (町内医療機関 5・歯科医 5・薬局 4)															

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																											
組合立国保成東病院清算事業 (一般会計歳出 4款1項1目)	3,596 【10,989】	○組合立国保成東病院が解散（平成22年3月31日）したことに伴う清算金を負担しました。 ＜清算金負担割合＞ <table><tr><td>九十九里町</td><td>山 武 市</td><td>東 金 市</td><td>芝 山 町</td></tr><tr><td>13.42339 %</td><td>55.85995 %</td><td>30.08066 %</td><td>0.63600 %</td></tr></table> ・組合立国保成東病院解散に係る負担金（令和3年度で終了）3,596千円	九十九里町	山 武 市	東 金 市	芝 山 町	13.42339 %	55.85995 %	30.08066 %	0.63600 %																			
九十九里町	山 武 市	東 金 市	芝 山 町																										
13.42339 %	55.85995 %	30.08066 %	0.63600 %																										
子ども医療費助成事業 (一般会計歳出 4款1項1目)	24,264 【25,718】	○子どもの保健対策の充実、保護者の経済的負担の軽減を図ることにより、子育てを支援するため、高校3年生までの入院、通院、調剤に係る医療費について、医療費の全部または一部を助成しました。 【助成区分】県助成：入院は中3、通院は小3まで。所得制限あり。自己負担300円または無料 町助成：入通院は高3まで。所得制限なし。自己負担300円または無料 小学校4年生～中学校3年生までの通院および所得制限該当者、高校生等医療費については町単独助成 <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">県助成対象</th><th colspan="2">町単独助成（中3まで分）</th><th colspan="2">高校生等</th></tr><tr><th>総件数 (件)</th><th>扶助費 (円)</th><th>総件数 (件)</th><th>扶助費 (円)</th><th>申請件数 (件)</th><th>扶助費 (円)</th></tr><tr><td>令和3年度</td><td>6,196</td><td>12,477,192</td><td>4,702</td><td>9,614,921</td><td>85</td><td>1,338,533</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>6,789</td><td>13,744,065</td><td>4,815</td><td>10,452,941</td><td>53</td><td>665,683</td></tr></table> ※高校生等の助成は令和2年8月受診分～		県助成対象		町単独助成（中3まで分）		高校生等		総件数 (件)	扶助費 (円)	総件数 (件)	扶助費 (円)	申請件数 (件)	扶助費 (円)	令和3年度	6,196	12,477,192	4,702	9,614,921	85	1,338,533	令和2年度	6,789	13,744,065	4,815	10,452,941	53	665,683
	県助成対象			町単独助成（中3まで分）		高校生等																							
	総件数 (件)	扶助費 (円)	総件数 (件)	扶助費 (円)	申請件数 (件)	扶助費 (円)																							
令和3年度	6,196	12,477,192	4,702	9,614,921	85	1,338,533																							
令和2年度	6,789	13,744,065	4,815	10,452,941	53	665,683																							
山武郡市広域行政組合負担金 (救急医療事業費) (一般会計歳出 4款1項1目)	19,625 【21,303】	○夜間急病診療所、二次救急輪番制、休日在宅当番医等医療体制と地域医療の充実を図るため、経費の助成を実施しました。 ・山武郡市広域行政組合負担金（救急医療事業費・医療福祉センター建設費）19,625千円																											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果								
予防接種事業 (一般会計歳出 4款1項2目)	21,224 【22,373】	○各種予防接種								
		伝染の恐れのある疾病の発生および蔓延を予防するため、感染防止対策に留意し、各種予防接種を実施しました。また、個別接種や千葉県内定期予防接種相互乗り入れ事業も活用し、接種率の維持・向上を図るとともに、繰り返し個別通知を行い、接種漏れ防止に努めました。								
		令和4年度から積極的勧奨が再開される子宮頸がんワクチンについて、対象者や保護者に情報提供を行いました。								
				ポリオ	四種混合	二種混合	麻しん風しん混合	日本脳炎	B型肝炎	
		令和3年度	対象者数	0人	156人	85人	122人	360人	105人	
			接種者数	0人	149人	87人	102人	141人	102人	
			接種率	0%	95.5%	102.4%	83.6%	39.2%	97.1%	
		令和2年度	対象者数	0人	204人	109人	119人	411人	156人	
			接種者数	0人	184人	101人	117人	323人	131人	
			接種率	0%	90.2%	92.7%	98.3%	78.6%	84.0%	
				ヒブ	小児用肺炎球菌	※HPV	水痘	BCG	ロタ	
		令和3年度	対象者数	140人	140人	53人	96人	35人	1価	5価
			接種者数	135人	137人	17人	87人	35人	70人	105人
			接種率	96.4%	97.9%	32.1%	90.6%	100.0%	51人	20人
		令和2年度	対象者数	208人	208人	306人	107人	52人	92人	138人
			接種者数	181人	173人	6人	106人	49人	27人	5人
			接種率	87.0%	83.2%	2.0%	99.1%	94.2%	29.3%	3.6%
※R3 まで厚生労働省による積極的勧奨差し控え中										

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果															
献血支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	46 【93】	○高齢者を対象に、インフルエンザと肺炎球菌予防接種の一部助成を実施しました。 <table><tr><th>接種者数</th><th>インフルエンザ</th><th>高齢者肺炎球菌（定期）</th><th>高齢者肺炎球菌（任意）</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>3, 377 人</td><td>196 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>3, 573 人</td><td>244 人</td><td>0 人</td></tr></table>	接種者数	インフルエンザ	高齢者肺炎球菌（定期）	高齢者肺炎球菌（任意）	令和 3 年度	3, 377 人	196 人	0 人	令和 2 年度	3, 573 人	244 人	0 人			
		接種者数	インフルエンザ	高齢者肺炎球菌（定期）	高齢者肺炎球菌（任意）												
		令和 3 年度	3, 377 人	196 人	0 人												
		令和 2 年度	3, 573 人	244 人	0 人												
		○風しんの追加的対策（風しん抗体検査および予防接種） 令和元年度から 3 年間の風しん対策として、公的な風しん予防接種の機会がなかった昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、無料で風しん抗体検査を実施し、抗体が低い方には予防接種まで無料で実施できるようにしました。 令和 3 年度は、昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性のうち「抗体検査の受診確認ができていない者（1, 460 名）」および「抗体検査を受け、抗体が低いと判定された者のうち、予防接種の確認ができていない者（24 名）」に案内ハガキの個別通知を送付し、抗体検査および予防接種の勧奨を行いました。 <table><tr><th></th><th>対象者数</th><th>抗体検査実施者数</th><th>予防接種者数</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>1, 484 人</td><td>129 人</td><td>27 人</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>1, 098 人</td><td>194 人</td><td>57 人</td></tr></table>		対象者数	抗体検査実施者数	予防接種者数	令和 3 年度	1, 484 人	129 人	27 人	令和 2 年度	1, 098 人	194 人	57 人			
			対象者数	抗体検査実施者数	予防接種者数												
		令和 3 年度	1, 484 人	129 人	27 人												
		令和 2 年度	1, 098 人	194 人	57 人												
		○献血および骨髄移植ドナー支援の推進 献血者の増加・住民への献血思想の普及に努め、保健センターを会場に 3 回の献血を実施した他、海の駅九十九里の駐車場を会場に 2 回の献血を実施し、協力者数の増加に繋げることが出来ました。 また、献血会場で骨髄バンク登録について個別説明を行いました。 <table><tr><th></th><th>200ml</th><th>400ml</th><th>骨髄バンク登録</th><th>実施回数</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>7 人</td><td>137 人</td><td>2 人</td><td>5 回</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>2 人</td><td>83 人</td><td>1 人</td><td>2 回</td></tr></table>		200ml	400ml	骨髄バンク登録	実施回数	令和 3 年度	7 人	137 人	2 人	5 回	令和 2 年度	2 人	83 人	1 人	2 回
			200ml	400ml	骨髄バンク登録	実施回数											
令和 3 年度	7 人	137 人	2 人	5 回													
令和 2 年度	2 人	83 人	1 人	2 回													

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																											
がん検診推進事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	135 【194】	○国の施策により、対象者（乳がん：40 歳 64 人、子宮がん：20 歳 54 人）に啓発用手帳と無料クーポン券を送付し、受診勧奨を行いました。さらに、その後の集団検診を受診されなかった方に対し、再度個別検診の案内（リコール）を行いました。 <table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">検診種別</th><th colspan="2">受診者数</th><th colspan="2">要精密検査者</th><th colspan="2">がん発見（疑念）</th></tr><tr><th>集団</th><th>個別</th><th>集団</th><th>個別</th><th>集団</th><th>個別</th></tr><tr><td rowspan="2">令和 3 年度</td><td>乳がん</td><td>7 人</td><td>8 人</td><td>1 人</td><td>2 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>0 人</td><td>3 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 2 年度</td><td>乳がん</td><td>中止</td><td>13 人</td><td></td><td>1 人</td><td></td><td>0 人</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>中止</td><td>8 人</td><td></td><td>0 人</td><td></td><td>0 人</td></tr><tr><td rowspan="2">令和元年度</td><td>乳がん</td><td>38 人</td><td>4 人</td><td>2 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>2 人</td><td>5 人</td><td>1 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr></table>		検診種別	受診者数		要精密検査者		がん発見（疑念）		集団	個別	集団	個別	集団	個別	令和 3 年度	乳がん	7 人	8 人	1 人	2 人	0 人	0 人	子宮がん	0 人	3 人	0 人	0 人	0 人	0 人	令和 2 年度	乳がん	中止	13 人		1 人		0 人	子宮がん	中止	8 人		0 人		0 人	令和元年度	乳がん	38 人	4 人	2 人	0 人	0 人	0 人	子宮がん	2 人	5 人	1 人	0 人	0 人	0 人
	検診種別	受診者数			要精密検査者		がん発見（疑念）																																																						
		集団	個別	集団	個別	集団	個別																																																						
令和 3 年度	乳がん	7 人	8 人	1 人	2 人	0 人	0 人																																																						
	子宮がん	0 人	3 人	0 人	0 人	0 人	0 人																																																						
令和 2 年度	乳がん	中止	13 人		1 人		0 人																																																						
	子宮がん	中止	8 人		0 人		0 人																																																						
令和元年度	乳がん	38 人	4 人	2 人	0 人	0 人	0 人																																																						
	子宮がん	2 人	5 人	1 人	0 人	0 人	0 人																																																						
養育医療給付事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	338 【0】	○母子保健法第 20 条・第 21 条に基づき、低出生体重児で体の機能が未熟な児に対し、生命の保護および健康の増進を図ることを目的に必要な医療の給付を行う事業です。 <table><tr><th></th><th>給付実人員</th><th>給付延日数</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>1 人</td><td>53 日</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>0 人</td><td>10 日</td></tr></table>		給付実人員	給付延日数	令和 3 年度	1 人	53 日	令和 2 年度	0 人	10 日																																																		
	給付実人員	給付延日数																																																											
令和 3 年度	1 人	53 日																																																											
令和 2 年度	0 人	10 日																																																											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																					
健康づくり支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	30,503 【17,022】	○健康教育 感染対策のため、個人相談会に変更し、糖尿病の重症化予防や骨粗鬆症予防などに重点をおき、自ら健康行動をとることができるよう、健康管理に必要な生活習慣や健康増進について、正しい知識の普及を図りました。 <table><tr><td></td><td>開催回数</td><td>被指導延人数</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>3 回</td><td>46 人</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>2 回</td><td>20 人</td></tr></table> ○健康相談 感染対策に配慮したうえで、腎機能の低下が疑われる方や家族の認知機能低下等、心身の健康について相談のある方に、保健師・管理栄養士等が個別で相談に応じ、必要な助言・指導・資源の情報提供等を行いました。 また、特定健診の結果、要指導・要医療の判定だった方へ健康相談の案内を送付し、必要な方には医療機関の受診を勧めました。さらに、各検診や保健事業参加者への生活状況確認・相談等の電話掛けによる生活習慣改善や受診への意識づけを図りました。 <table><tr><td></td><td>開催回数</td><td>被指導延人数</td><td>電話相談</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>22 回</td><td>181 人</td><td>328 件</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>14 回</td><td>160 人</td><td>120 件</td></tr></table>		開催回数	被指導延人数	令和3年度	3 回	46 人	令和2年度	2 回	20 人		開催回数	被指導延人数	電話相談	令和3年度	22 回	181 人	328 件	令和2年度	14 回	160 人	120 件
	開催回数	被指導延人数																					
令和3年度	3 回	46 人																					
令和2年度	2 回	20 人																					
	開催回数	被指導延人数	電話相談																				
令和3年度	22 回	181 人	328 件																				
令和2年度	14 回	160 人	120 件																				

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																																																																																																																																									
		○がん検診 集団検診は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため日時指定制とし、会場の混雑を避けながら実施しました。また個別検診も14医療機関を利用可能とし、集団検診実施日に予定が合わない方などにも受診の機会を設けました。また、精密検査未受診者には、精密検査の受療再勧奨を実施しました。 <table><tr><th rowspan="2">(人)</th><th rowspan="2">検診種別</th><th rowspan="2">実施日数 (日)</th><th colspan="2">受診者数</th><th colspan="2">要精密検査者数</th><th colspan="2">がん発見(疑い)者数</th></tr><tr><th>集団</th><th>個別</th><th>集団</th><th>個別</th><th>集団</th><th>個別</th></tr><tr><td rowspan="6">令和3年度</td><td>胃がん</td><td>5</td><td>436</td><td>4</td><td>30</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>20</td><td>1015</td><td>2</td><td>73</td><td>0</td><td>1人(疑い1)</td><td>0</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>4</td><td>822(7)</td><td>31(8)</td><td>16(1)</td><td>4(2)</td><td>1(0)</td><td>0(0)</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>3</td><td>591(0)</td><td>38(3)</td><td>7(0)</td><td>1(0)</td><td>0(0)</td><td>0(0)</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>13</td><td>1827</td><td></td><td>48</td><td></td><td>1人(疑い6)</td><td></td></tr><tr><td>前立腺がん</td><td>13</td><td>420</td><td></td><td>54</td><td></td><td>1人(疑い10)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">令和2年度</td><td>胃がん</td><td>7/1~1/31</td><td>中止</td><td>135</td><td></td><td>28</td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>6</td><td>844</td><td>4</td><td>64</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>7/1~1/31</td><td>中止</td><td>368(13)</td><td></td><td>2(1)</td><td></td><td>0(0)</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>7/1~1/31</td><td>中止</td><td>294(8)</td><td></td><td>12(0)</td><td></td><td>0(0)</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>7</td><td>934</td><td></td><td>11</td><td></td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>前立腺がん</td><td>中止</td><td>中止</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">令和元年度</td><td>胃がん</td><td>5</td><td>568</td><td>3</td><td>23</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>17</td><td>1,246</td><td></td><td>121</td><td></td><td>4</td><td></td></tr><tr><td>乳がん</td><td>5</td><td>728(38)</td><td>16(4)</td><td>18(2)</td><td>1(0)</td><td>1(0)</td><td>0(0)</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>5</td><td>549(2)</td><td>12(5)</td><td>4(1)</td><td>0(0)</td><td>0(0)</td><td>0(0)</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>12</td><td>2,140</td><td></td><td>48</td><td></td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>前立腺がん</td><td>12</td><td>531</td><td></td><td>39</td><td></td><td>0</td><td></td></tr></table> () 内は、がん検診推進事業の無料クーポン利用者数 令和3年度対象者(乳がん:40歳64人、子宮がん:20歳54人)								(人)	検診種別	実施日数 (日)	受診者数		要精密検査者数		がん発見(疑い)者数		集団	個別	集団	個別	集団	個別	令和3年度	胃がん	5	436	4	30	1	1	0	大腸がん	20	1015	2	73	0	1人(疑い1)	0	乳がん	4	822(7)	31(8)	16(1)	4(2)	1(0)	0(0)	子宮がん	3	591(0)	38(3)	7(0)	1(0)	0(0)	0(0)	肺がん	13	1827		48		1人(疑い6)		前立腺がん	13	420		54		1人(疑い10)		令和2年度	胃がん	7/1~1/31	中止	135		28		0	大腸がん	6	844	4	64	1	0	0	乳がん	7/1~1/31	中止	368(13)		2(1)		0(0)	子宮がん	7/1~1/31	中止	294(8)		12(0)		0(0)	肺がん	7	934		11		0		前立腺がん	中止	中止						令和元年度	胃がん	5	568	3	23	2	0	0	大腸がん	17	1,246		121		4		乳がん	5	728(38)	16(4)	18(2)	1(0)	1(0)	0(0)	子宮がん	5	549(2)	12(5)	4(1)	0(0)	0(0)	0(0)	肺がん	12	2,140		48		2		前立腺がん	12	531		39		0	
(人)	検診種別	実施日数 (日)	受診者数		要精密検査者数		がん発見(疑い)者数																																																																																																																																																																				
			集団	個別	集団	個別	集団	個別																																																																																																																																																																			
令和3年度	胃がん	5	436	4	30	1	1	0																																																																																																																																																																			
	大腸がん	20	1015	2	73	0	1人(疑い1)	0																																																																																																																																																																			
	乳がん	4	822(7)	31(8)	16(1)	4(2)	1(0)	0(0)																																																																																																																																																																			
	子宮がん	3	591(0)	38(3)	7(0)	1(0)	0(0)	0(0)																																																																																																																																																																			
	肺がん	13	1827		48		1人(疑い6)																																																																																																																																																																				
	前立腺がん	13	420		54		1人(疑い10)																																																																																																																																																																				
令和2年度	胃がん	7/1~1/31	中止	135		28		0																																																																																																																																																																			
	大腸がん	6	844	4	64	1	0	0																																																																																																																																																																			
	乳がん	7/1~1/31	中止	368(13)		2(1)		0(0)																																																																																																																																																																			
	子宮がん	7/1~1/31	中止	294(8)		12(0)		0(0)																																																																																																																																																																			
	肺がん	7	934		11		0																																																																																																																																																																				
	前立腺がん	中止	中止																																																																																																																																																																								
令和元年度	胃がん	5	568	3	23	2	0	0																																																																																																																																																																			
	大腸がん	17	1,246		121		4																																																																																																																																																																				
	乳がん	5	728(38)	16(4)	18(2)	1(0)	1(0)	0(0)																																																																																																																																																																			
	子宮がん	5	549(2)	12(5)	4(1)	0(0)	0(0)	0(0)																																																																																																																																																																			
	肺がん	12	2,140		48		2																																																																																																																																																																				
	前立腺がん	12	531		39		0																																																																																																																																																																				

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																								
		○骨粗鬆症検診 検査結果がすぐに判明するため、要医療および要指導者にはその場で個別指導を実施しました。 <table><tr><td></td><td>実施日数</td><td>受診者数</td><td>要医療</td><td>要指導</td><td>異常なし</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>5日</td><td>307人</td><td>69人</td><td>136人</td><td>102人</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>中止</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>5日</td><td>281人</td><td>37人</td><td>123人</td><td>121人</td></tr></table> ○肝炎ウイルス検査 特定健診の際に、肝炎ウイルス検査未受診者を対象に血液検査を実施し、肝炎の早期発見に努めました。令和2年度は中止としたため令和2年度に勧奨予定だった方も含め40歳・41歳・56歳には個別通知により受診勧奨するとともに、国保・後期の特定健診受診票送付時には、肝炎未受診者に対し肝炎検査の受診票を同封し受診勧奨を行いました。 <table><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">実施日数</td><td rowspan="2">受診者数</td><td colspan="2">B型肝炎</td><td colspan="2">C型肝炎</td></tr><tr><td>陰性</td><td>陽性</td><td>陰性</td><td>陽性</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>12日</td><td>307人</td><td>305人</td><td>2人</td><td>303人</td><td>0人</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>中止</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>12日</td><td>220人</td><td>215人</td><td>1人</td><td>216人</td><td>0人</td></tr></table> ※B型肝炎またはC型肝炎のどちらか一方の受診も可能		実施日数	受診者数	要医療	要指導	異常なし	令和3年度	5日	307人	69人	136人	102人	令和2年度	中止					令和元年度	5日	281人	37人	123人	121人		実施日数	受診者数	B型肝炎		C型肝炎		陰性	陽性	陰性	陽性	令和3年度	12日	307人	305人	2人	303人	0人	令和2年度	中止						令和元年度	12日	220人	215人	1人	216人	0人
	実施日数	受診者数	要医療	要指導	異常なし																																																					
令和3年度	5日	307人	69人	136人	102人																																																					
令和2年度	中止																																																									
令和元年度	5日	281人	37人	123人	121人																																																					
	実施日数	受診者数	B型肝炎		C型肝炎																																																					
			陰性	陽性	陰性	陽性																																																				
令和3年度	12日	307人	305人	2人	303人	0人																																																				
令和2年度	中止																																																									
令和元年度	12日	220人	215人	1人	216人	0人																																																				

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																											
		○成人歯科検診（歯周疾患検診） 特定健診の際に実施している歯科検診において、節目の年齢（40歳・50歳・60歳・70歳）の方に対し、歯肉の状況まで詳しく診る歯周疾患検診を実施し、節目年齢以外の方は歯科健診を実施しました。歯の喪失原因となる歯周疾患の早期発見に努め、検診実施時に予防行動について、歯科医師の個別指導を行いました。 <table><tr><td></td><td>実施日数</td><td>受診者数</td><td>要医療</td><td>要指導</td><td>異常なし</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>12日</td><td>407人</td><td>160人</td><td>111人</td><td>136人</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>中止</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>12日</td><td>651人</td><td>191人</td><td>136人</td><td>324人</td></tr></table> ○訪問指導 感染状況や保護者の希望に沿って訪問内容を変更しながら行いました。成人に関しては、各種検診で生活習慣の改善や早期受診が必要と認められた方や、心身の健康について心配がある方に対し、訪問指導を行いました。また、母子保健では新生児への訪問指導や育児不安への対応等に重点を置き、保健指導を実施しました。 <table><tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">母子</td><td colspan="2">成人</td></tr><tr><td>実人数</td><td>延人数</td><td>実人数</td><td>延人数</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>※18人</td><td>※20人</td><td>14人</td><td>14人</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>※44人</td><td>※75人</td><td>15人</td><td>16人</td></tr></table> ※こんにちは赤ちゃん事業による訪問を除く		実施日数	受診者数	要医療	要指導	異常なし	令和3年度	12日	407人	160人	111人	136人	令和2年度	中止					令和元年度	12日	651人	191人	136人	324人		母子		成人		実人数	延人数	実人数	延人数	令和3年度	※18人	※20人	14人	14人	令和2年度	※44人	※75人	15人	16人
	実施日数	受診者数	要医療	要指導	異常なし																																								
令和3年度	12日	407人	160人	111人	136人																																								
令和2年度	中止																																												
令和元年度	12日	651人	191人	136人	324人																																								
	母子		成人																																										
	実人数	延人数	実人数	延人数																																									
令和3年度	※18人	※20人	14人	14人																																									
令和2年度	※44人	※75人	15人	16人																																									

令和 3 年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																												
母子保健支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	5,251 【8,663】	○結核予防 生後 12 カ月未満の乳児には B C G 接種を行い、早期予防に努めました。 また、40 歳以上の住民を対象として胸部レントゲン検査を実施しました。受診率向上のため、過去受診者への個別通知や広報くじゅうくり等での周知、受診勧奨を図りました。 <table><tr><td></td><td></td><td>対象者</td><td>受診者数</td><td>受診率</td><td>発見者</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 3 年度</td><td>B C G</td><td>35 人</td><td>35 人</td><td>100.0%</td><td></td></tr><tr><td>胸部レントゲン検査</td><td>11,176 人</td><td>1,827 人</td><td>16.3%</td><td>1 人（疑い 6 人）</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 2 年度</td><td>B C G</td><td>52 人</td><td>49 人</td><td>94.2%</td><td></td></tr><tr><td>胸部レントゲン検査</td><td>11,179 人</td><td>934 人</td><td>8.4%</td><td>0 人</td></tr></table>			対象者	受診者数	受診率	発見者	令和 3 年度	B C G	35 人	35 人	100.0%		胸部レントゲン検査	11,176 人	1,827 人	16.3%	1 人（疑い 6 人）	令和 2 年度	B C G	52 人	49 人	94.2%		胸部レントゲン検査	11,179 人	934 人	8.4%	0 人
				対象者	受診者数	受診率	発見者																							
令和 3 年度	B C G	35 人	35 人	100.0%																										
	胸部レントゲン検査	11,176 人	1,827 人	16.3%	1 人（疑い 6 人）																									
令和 2 年度	B C G	52 人	49 人	94.2%																										
	胸部レントゲン検査	11,179 人	934 人	8.4%	0 人																									
		○母子保健推進員 幼児健診の身体測定における補助を行い、円滑な健診に努めました。また、保健師と連携をとることで、問題解決に取り組みました。（推進員 28 名） <table><tr><td></td><td>訪問件数</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>0 件</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>0 件</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>59 件</td></tr></table> ※令和 2～3 年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動縮小		訪問件数	令和 3 年度	0 件	令和 2 年度	0 件	令和元年度	59 件																				
	訪問件数																													
令和 3 年度	0 件																													
令和 2 年度	0 件																													
令和元年度	59 件																													

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																											
		○パパママ教室（旧 新米ママの学校） 安心して出産・育児ができるよう、体操・呼吸法等の実技指導、母乳育児や子育てについての指導を行いました。平成 30 年度から父親向けの内容も盛り込み、名称も変更しました。令和 2 年度から感染対策のため、個別実施(希望者のみ)とし、回数も希望者の主に知りたいことを軸にそれぞれ設定しました。また、感染状況により参加が困難な方には資料送付を行いました。 <table><tr><td></td><td>回 数</td><td>出席者(延人数)</td><td>妊娠届出者数</td><td>出席率</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>参加者と相談し決定</td><td>1 組（ 2 人）</td><td>30 人</td><td>3.1%</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>参加者と相談し決定</td><td>1 組（ 2 人）</td><td>32 人</td><td>3.1%</td></tr></table> ○産後ケア 出産後間もない時期に家族等から産後の援助が受けられない等の事情により育児支援を特に要する母子およびその家庭を対象として、安心して妊娠し出産することができる体制の整備を図ることを目的として産後ケア事業を実施しました。令和 3 年度から従来の宿泊型（ショートステイ）に加え、新たに日帰り型（デイケア）への利用を拡充し、より幅広い産後母子へのサポートが可能となりました。 <table><tr><td></td><td>利用者数</td><td>利用日数（延）</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>0 名</td><td>0 日</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>2 名</td><td>14 日</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>1 名</td><td>7 日</td></tr></table> 【対 象 者】・ショートステイ：出産後 2 か月未満の母子 ・デイケア：出産後 4 か月未満の母子 【実施施設】東千葉メディカルセンター 【利用日数】通算 7 日以内		回 数	出席者(延人数)	妊娠届出者数	出席率	令和 3 年度	参加者と相談し決定	1 組（ 2 人）	30 人	3.1%	令和 2 年度	参加者と相談し決定	1 組（ 2 人）	32 人	3.1%		利用者数	利用日数（延）	令和 3 年度	0 名	0 日	令和 2 年度	2 名	14 日	令和元年度	1 名	7 日
	回 数	出席者(延人数)	妊娠届出者数	出席率																									
令和 3 年度	参加者と相談し決定	1 組（ 2 人）	30 人	3.1%																									
令和 2 年度	参加者と相談し決定	1 組（ 2 人）	32 人	3.1%																									
	利用者数	利用日数（延）																											
令和 3 年度	0 名	0 日																											
令和 2 年度	2 名	14 日																											
令和元年度	1 名	7 日																											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																														
		○子育て世代包括支援センター 等 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供することを目的として、主に妊産婦および乳幼児の実情を把握し、妊娠、出産および子育てに関する各種相談等の支援を行うことを目的として平成 30 年 4 月に子育て世代包括支援センターを町保健センター問診室に開設しました。 <table><tr><td></td><td>妊娠届出数</td><td>保健師による 面談実施数</td><td>面談未実施者への対応</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>30 件</td><td>30 件</td><td></td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>32 件</td><td>31 件</td><td>届出にきた家族を経て説明 1 件 (妊婦が外国籍で日本語困難のため)</td></tr></table> ○虫歯予防教室 1 歳 6 カ月児健診から 3 歳児健診までの間に、う歯保有率が急激に増加してしまうため、2 歳児全員に通知し、歯科健診・個別相談等を行うことで、う歯予防の知識の普及に努めました。特に個別指導に力を入れ、日常生活の聞き取りから虫歯にならない生活指導を行い、希望者にはフッ素塗布を実施し、継続的なフッ素塗布を勧奨しました。 また、保健師面接により発達も含めた子育て全般について相談を受けました。 <table><tr><td></td><td>回 数</td><td>対象者数</td><td>出席者数</td><td>う歯保有率</td><td>フッ素塗布</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>3 回</td><td>50 人</td><td>42 人</td><td>2.3%</td><td>38 人</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>3 回</td><td>57 人</td><td>48 人</td><td>8.3%</td><td>42 人</td></tr></table>		妊娠届出数	保健師による 面談実施数	面談未実施者への対応	令和 3 年度	30 件	30 件		令和 2 年度	32 件	31 件	届出にきた家族を経て説明 1 件 (妊婦が外国籍で日本語困難のため)		回 数	対象者数	出席者数	う歯保有率	フッ素塗布	令和 3 年度	3 回	50 人	42 人	2.3%	38 人	令和 2 年度	3 回	57 人	48 人	8.3%	42 人
	妊娠届出数	保健師による 面談実施数	面談未実施者への対応																													
令和 3 年度	30 件	30 件																														
令和 2 年度	32 件	31 件	届出にきた家族を経て説明 1 件 (妊婦が外国籍で日本語困難のため)																													
	回 数	対象者数	出席者数	う歯保有率	フッ素塗布																											
令和 3 年度	3 回	50 人	42 人	2.3%	38 人																											
令和 2 年度	3 回	57 人	48 人	8.3%	42 人																											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																
		○こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業） 生後4カ月までのすべての乳児を対象に保健師が訪問し、母親の相談に応じるとともに各種保健事業を紹介、その後の相談につなげることができました。訪問は感染状況や保護者の希望に応じて訪問時間の短縮や玄関先での実施(児は目視のみ)など対象者に沿って内容を変更しました。 新型コロナウイルス感染症の影響により訪問希望が無かった方は、電話で状況を確認し、保健事業を紹介しました。 また令和3年度から町保健師負担軽減のため助産師に訪問依頼を行いました。 <table><tr><td></td><td>対象者数</td><td>訪問者数</td><td>訪問実施率</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>35人</td><td>22人</td><td>62.8%</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>36人</td><td>31人</td><td>86.1%</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>49人</td><td>47人</td><td>95.9%</td></tr></table> ○ブックスタート事業 絵本を通して親子で心ふれあう機会を持つためのきっかけをつくる活動として、新型コロナウイルス感染症対策に配慮し、こんにちは赤ちゃん事業実施時に行いました。 <table><tr><td></td><td>対象者数</td><td>実績</td><td>対応方法</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>35人</td><td>22人</td><td>訪問22人(その他13人については郵送等対応)</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>36人</td><td>31人</td><td>訪問31人(その他5人については郵送等対応)</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>49人</td><td>49人</td><td>来庁37人(その他12人については個別対応)</td></tr></table>		対象者数	訪問者数	訪問実施率	令和3年度	35人	22人	62.8%	令和2年度	36人	31人	86.1%	令和元年度	49人	47人	95.9%		対象者数	実績	対応方法	令和3年度	35人	22人	訪問22人(その他13人については郵送等対応)	令和2年度	36人	31人	訪問31人(その他5人については郵送等対応)	令和元年度	49人	49人	来庁37人(その他12人については個別対応)
	対象者数	訪問者数	訪問実施率																															
令和3年度	35人	22人	62.8%																															
令和2年度	36人	31人	86.1%																															
令和元年度	49人	47人	95.9%																															
	対象者数	実績	対応方法																															
令和3年度	35人	22人	訪問22人(その他13人については郵送等対応)																															
令和2年度	36人	31人	訪問31人(その他5人については郵送等対応)																															
令和元年度	49人	49人	来庁37人(その他12人については個別対応)																															

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																													
		○乳幼児健康診査(1歳6カ月児・3歳児) 疾病や障害の早期発見、子育てを支援するため対象者全員に個別通知し、生活習慣の自立、う歯の予防、精神・情緒および社会性の健全な発達を目指した保健指導や栄養指導、子育て相談等を実施しました。 また、発達相談員による言葉や発達等の専門的な相談について、その場で対応することができ、育児不安の解消を図ることができました。 新型コロナウイルス感染症対策により9月の3歳児健診を中止としたため、受付時間の指定や定期的なアルコール消毒などを行いながら対象年齢を経過したお子さんでも受診可能にするなどの対応を行いました。 <table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">対象者数</th><th rowspan="2">受診者数</th><th rowspan="2">要精検者数</th><th colspan="2">要経過観察者(延)</th><th rowspan="2">う歯保有率</th><th rowspan="2">フッ素塗布</th></tr><tr><th>心理面</th><th>身体面</th></tr><tr><td rowspan="2">令和3年度</td><td>1歳6カ月児</td><td>51人</td><td>48人</td><td>3人</td><td>30件</td><td>31件</td><td>0%</td><td>41人</td></tr><tr><td>3歳児</td><td>51人</td><td>48人</td><td>1人</td><td>13件</td><td>17件</td><td>25.0%</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">令和2年度</td><td>1歳6カ月児</td><td>49人</td><td>44人</td><td>0人</td><td>11件</td><td>29件</td><td>0%</td><td>41人</td></tr><tr><td>3歳児</td><td>68人</td><td>66人</td><td>5人</td><td>7件</td><td>17件</td><td>30.3%</td><td></td></tr></table>			対象者数	受診者数	要精検者数	要経過観察者(延)		う歯保有率	フッ素塗布	心理面	身体面	令和3年度	1歳6カ月児	51人	48人	3人	30件	31件	0%	41人	3歳児	51人	48人	1人	13件	17件	25.0%		令和2年度	1歳6カ月児	49人	44人	0人	11件	29件	0%	41人	3歳児	68人	66人	5人	7件	17件	30.3%	
		対象者数						受診者数	要精検者数			要経過観察者(延)			う歯保有率	フッ素塗布																															
			心理面	身体面																																											
令和3年度	1歳6カ月児	51人	48人	3人	30件	31件	0%	41人																																							
	3歳児	51人	48人	1人	13件	17件	25.0%																																								
令和2年度	1歳6カ月児	49人	44人	0人	11件	29件	0%	41人																																							
	3歳児	68人	66人	5人	7件	17件	30.3%																																								

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																								
新型コロナウイルスワクチン接種事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	135,004 【 7,583】	○妊婦・乳児一般健康診査 妊婦の健康管理の充実および経済的負担の軽減を図るため、母子健康手帳交付時に 17 回分の受診票（妊婦健診 14 回分＋乳児期 3 回分）を発行し、妊娠中の母体管理および乳児期の身体発育・栄養状態・精神運動発達等のチェックを医療機関に委託し、実施しました。 また、健診の結果報告を受け、妊婦・乳児の健診受診状況を確認するとともに、指導に生かしました。 <table><tr><td></td><td></td><td>受診実人数</td><td>受診延人数</td></tr><tr><td rowspan="3">令和 3 年度</td><td>妊婦</td><td>26 人</td><td>287 人</td></tr><tr><td>乳児（3～6 カ月）</td><td>26 人</td><td></td></tr><tr><td>乳児（9～11 カ月）</td><td>23 人</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">令和 2 年度</td><td>妊婦</td><td>36 人</td><td>384 人</td></tr><tr><td>乳児（3～6 カ月）</td><td>31 人</td><td></td></tr><tr><td>乳児（9～11 カ月）</td><td>28 人</td><td></td></tr></table> ※令和 3 年度から新生児聴覚検査追加 ○新型コロナウイルス感染症のまん延防止に伴うワクチン接種については、迅速かつ円滑な実施を図るため、接種体制を整備するとともに対象者全員に接種希望調査を行い、国が定めた接種順位に基づき、接種券や接種日時案内を順次送付しました。 また、追加接種（3 回目）の実施に伴う接種期間の延長や接種対象者の拡充により、接種業務に必要な体制や物品等を整備するとともに接種業務に従事する人材を確保し、円滑な接種体制の確保および接種の加速化に努めました。 【接種実施回数 26,928 回（令和 4 年 3 月末）】 ・ 集団接種実施 2 医療機関（九十九里病院・東千葉メディカルセンター） ・ 個別接種実施 4 医療機関（九十九里病院・高橋医院・古川クリニック・まさきクリニック） ・ 集団接種実施期間 1・2 回目接種 令和 3 年 5 月 26 日～10 月 8 日 3 回目接種 令和 4 年 2 月 14 日～6 月 5 日			受診実人数	受診延人数	令和 3 年度	妊婦	26 人	287 人	乳児（3～6 カ月）	26 人		乳児（9～11 カ月）	23 人		令和 2 年度	妊婦	36 人	384 人	乳児（3～6 カ月）	31 人		乳児（9～11 カ月）	28 人	
		受診実人数	受診延人数																							
令和 3 年度	妊婦	26 人	287 人																							
	乳児（3～6 カ月）	26 人																								
	乳児（9～11 カ月）	23 人																								
令和 2 年度	妊婦	36 人	384 人																							
	乳児（3～6 カ月）	31 人																								
	乳児（9～11 カ月）	28 人																								

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果												
新型コロナウイルスワクチン接種事業（繰越明許費） （一般会計歳出 4 款 1 項 2 目）	41,163 【0】	【変更】 ・接種回数 2 回→3 回（追加接種 1 回） ・対象年齢 1・2 回目：18 歳以上→12 歳以上、3 回目：18 歳以上 ・接種期間 令和 3 年 9 月末→令和 4 年 3 月末 ○新型コロナウイルスワクチン接種事業は、令和 2 年度の開始予定として早急に準備を進めてきましたが、国からのワクチン供給が遅延したことにより、開始時期が令和 3 年 5 月となったことから令和 2 年度からの繰越事業として、ワクチン接種業務に必要な体制の確保に努めました。 ・集団接種開始 1・2 回目接種 令和 3 年 5 月 26 日～												
東金九十九里地域医療センター事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 3 目）	172,733 【200,517】	○地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会の運営費を負担し、事業の推進を図りました。また、「東金市看護師養成修学資金貸付制度に対する九十九里町の負担に関する協定書」に基づく九十九里町負担分（5 分の 1）の奨学金給付を行いました。 ・東金九十九里地域医療センター事業負担金（25.2%） 97 千円 【内訳】評価委員会運営に係る経費（報酬、費用弁償、通信運搬費等） $384,236 \text{ 円} \times 0.2518551 = 96,772 \text{ 円}$ ＜東金九十九里地域医療センターの経費負担、業務分担等に関する規約に基づく負担割合＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>東金市（74.8%）</th><th>九十九里町（25.2%）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>均等割（10%）</td><td>50.00%</td><td>50.00%</td></tr> <tr> <td>財政力割（40%）</td><td>76.28%</td><td>23.72%</td></tr> <tr> <td>人口割（50%）</td><td>78.60%</td><td>21.40%</td></tr> </tbody> </table> 財政力割…令和元年度標準財政規模 人口割…平成 27 年度国勢調査人口		東金市（74.8%）	九十九里町（25.2%）	均等割（10%）	50.00%	50.00%	財政力割（40%）	76.28%	23.72%	人口割（50%）	78.60%	21.40%
	東金市（74.8%）	九十九里町（25.2%）												
均等割（10%）	50.00%	50.00%												
財政力割（40%）	76.28%	23.72%												
人口割（50%）	78.60%	21.40%												

令和 3 年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																					
東金九十九里地域医療センター事業（繰越明許費） （一般会計歳出 4 款 1 項 3 目）		・ 看護師養成修学資金貸付事業負担金 18,040 千円 ＜東金市看護師養成修学資金貸付制度＞ 城西国際大学看護学部の学生で、大学卒業後 1 年 2 カ月以内に看護師の免許を取得し、免許取得後直ちに 4 年以上東千葉メディカルセンターにおいて看護師業務に従事しようとする者に対して修学資金の貸付を行いました。入学金は 50 万円、修学金は 1 学年につき、120 万円の貸付を行いました。 なお、令和 3 年度は、17 名の卒業生が東千葉メディカルセンターに入職しています。 【内訳】 <table><tr><td>令和 3 年度入学者貸付額</td><td>(170 万円×17 名・10 万円×1 名) × 1/5</td><td>5,800 千円</td></tr><tr><td>令和 2 年度入学者貸付額</td><td>(120 万円×20 名) × 1/5</td><td>4,800 千円</td></tr><tr><td>令和元年度入学者貸付額</td><td>(120 万円×20 名) × 1/5</td><td>4,800 千円</td></tr><tr><td>平成30年度入学者貸付額</td><td>(120 万円×20 名) × 1/5</td><td>4,800 千円</td></tr><tr><td>返還額（10 名）</td><td>(90,200 千円) × 1/5</td><td>△ 2,160 千円</td></tr></table> ・ 病院事業特別会計への繰出金 154,596 千円 【内訳】 <table><tr><td>運営費分</td><td>123,234 千円</td></tr><tr><td>起債元利償還分</td><td>29,671 千円</td></tr><tr><td>派遣職員共済費（2 名分）</td><td>1,691 千円</td></tr></table>	令和 3 年度入学者貸付額	(170 万円×17 名・10 万円×1 名) × 1/5	5,800 千円	令和 2 年度入学者貸付額	(120 万円×20 名) × 1/5	4,800 千円	令和元年度入学者貸付額	(120 万円×20 名) × 1/5	4,800 千円	平成30年度入学者貸付額	(120 万円×20 名) × 1/5	4,800 千円	返還額（10 名）	(90,200 千円) × 1/5	△ 2,160 千円	運営費分	123,234 千円	起債元利償還分	29,671 千円	派遣職員共済費（2 名分）	1,691 千円
	令和 3 年度入学者貸付額	(170 万円×17 名・10 万円×1 名) × 1/5	5,800 千円																				
令和 2 年度入学者貸付額	(120 万円×20 名) × 1/5	4,800 千円																					
令和元年度入学者貸付額	(120 万円×20 名) × 1/5	4,800 千円																					
平成30年度入学者貸付額	(120 万円×20 名) × 1/5	4,800 千円																					
返還額（10 名）	(90,200 千円) × 1/5	△ 2,160 千円																					
運営費分	123,234 千円																						
起債元利償還分	29,671 千円																						
派遣職員共済費（2 名分）	1,691 千円																						
	1,103 【0】	○地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターにおける不適切な業務運営について、第三者委員会による調査が令和 2 年度に完了しなかったため、令和 3 年度に第三者委員会による外部調査費用として支出しました。 ・ 委員（弁護士）4 名×1,100,000 円×25.07%≒1,103,000 円 ※令和 2 年度按分率																					

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
保健衛生費		
1. 水質等調査事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	413 【276】	○公共用水域の保全及び地下水の汚濁防止を図り、町民の健康保護と生活環境の保全を図るため、水質検査を実施しました。 ・排水路水質検査 14 箇所 年 1 回（産業道路 8、作田幹排等 6） 292,050 円 ・地下水水質検査 2 箇所 年 1 回（下タ谷 2） 71,940 円
2. 排水路等浄化事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	467 【414】	○産業道路排水路の悪臭対策として、海水を排水路に放流することにより、水路底面への土砂の堆積を防止し、排水路内の淀みをなくすことを目的とした排水路の浄化事業を実施しました。 ※海水循環施設…取水ポンプにより汲み上げた海水を、海水プール（容量 40 m³）に貯留し、送水ポンプにより産業道路排水路に放流する施設。 ・光熱水費（電気料金） 307,249 円
3. 排水浄化施設整備促進事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	1,979 【524】	○生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するために、単独処理浄化槽又は汲み取り便所から、合併処理浄化槽に転換する者に対し補助金を交付し、合併処理浄化槽の普及促進を図りました。 ・合併処理浄化槽設置補助金 5 人槽 332,000 円×4 基 1,328,000 円 計 1,328,000 円 ・転換補助金 単独転換 180,000 円×3 基 540,000 円 汲取転換 100,000 円×1 基 100,000 円 計 640,000 円 合計 4 基 1,968,000 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果															
4. 環境保全対策事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	342 【336】	○環境保全活動を推進するために各種団体へ負担金の支出をするとともに、コンポスト及び家庭用生ごみ処理機の購入者に対し補助金を交付することにより、生ごみ減量対策と清掃思想の普及を図りました。 （単位：個） <table><tr><th>年 度</th><th>コンポスト</th><th>家庭用生ごみ処理機</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>8</td><td>3</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>4</td><td>4</td></tr></table>	年 度	コンポスト	家庭用生ごみ処理機	令和 3 年度	8	3	令和 2 年度	4	4						
年 度	コンポスト	家庭用生ごみ処理機															
令和 3 年度	8	3															
令和 2 年度	4	4															
5. 山武郡市広域行政組合負担金（斎場費） （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	7,007 【7,399】	○斎場の適正な運営を図るため、山武郡市広域行政組合へ負担金を支出しました。															
6. 畜犬登録事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	165 【119】	○狂犬病予防法に基づく畜犬の登録、管理並びに狂犬病予防注射等の接種の促進を図るために、飼養者に対する啓発及び狂犬病予防注射を実施することにより、接種の促進を図り、予防に努めました。 （単位：頭） <table><tr><th>年 度</th><th>鑑札交付数</th><th>注射済票交付数</th><th>鑑札再交付数</th><th>注射済票再交付数</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>46</td><td>404</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>61</td><td>505</td><td>1</td><td>0</td></tr></table>	年 度	鑑札交付数	注射済票交付数	鑑札再交付数	注射済票再交付数	令和 3 年度	46	404	1	2	令和 2 年度	61	505	1	0
年 度	鑑札交付数	注射済票交付数	鑑札再交付数	注射済票再交付数													
令和 3 年度	46	404	1	2													
令和 2 年度	61	505	1	0													
7. 住宅用太陽光発電設備導入促進事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	105 【105】	○住宅用太陽光発電システムを設置する者に対し、補助金の交付を実施することにより、地球温暖化の防止及び地域における再生可能エネルギーの導入促進を図りました。 <table><tr><th>年 度</th><th>設置者数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>1 件</td><td>105,000 円</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>1 件</td><td>105,000 円</td></tr></table>	年 度	設置者数	補助金額	令和 3 年度	1 件	105,000 円	令和 2 年度	1 件	105,000 円						
年 度	設置者数	補助金額															
令和 3 年度	1 件	105,000 円															
令和 2 年度	1 件	105,000 円															

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																													
清掃費 1. 環境美化推進事業 （一般会計歳出 4 款 2 項 2 目）	1,481 【1,969】	○自治区独自の清掃活動やボランティア清掃に対し、清掃活動用ごみ袋の配布を実施し「クリーン九十九里」の推進と環境美化の普及啓発を図りました。 ・ 清掃活動用ごみ袋 191,250 円 ○環境指導員による不法投棄の監視パトロールを実施しました。 ・ パトロール回数及び不法投棄発見件数 11 回／6 件（年） 環境指導員謝礼(8 名分) 160,000 円 ○資源回収運動 地域の P T A ・子供会等の団体が実施した古新聞・古雑誌・ダンボール等の資源回収に対し、1 kg 当たり 3 円の補助金を交付し、ごみの減量化に努めました。 <table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">実施 団体数</th><th colspan="5">回 収 量（単位：kg）</th><th rowspan="2">補助金額</th></tr><tr><th>紙 類</th><th>繊維類</th><th>ビン類</th><th>カン類</th><th>合 計</th></tr><tr><td>R3</td><td>5</td><td>6,910</td><td>450</td><td>0</td><td>348.5</td><td>7,708.5</td><td>23,125 円</td></tr><tr><td>R2</td><td>5</td><td>10,420</td><td>630</td><td>0</td><td>343</td><td>11,393</td><td>34,179 円</td></tr></table> ○きどう道等町が管理する公園のトイレの清掃を実施し、利用者が快適に使用できるよう努めました。 ・ 公園清掃業務委託料 238,920 円（シルバー人材センター）		実施 団体数	回 収 量（単位：kg）					補助金額	紙 類	繊維類	ビン類	カン類	合 計	R3	5	6,910	450	0	348.5	7,708.5	23,125 円	R2	5	10,420	630	0	343	11,393	34,179 円
	実施 団体数	回 収 量（単位：kg）					補助金額																								
		紙 類	繊維類	ビン類	カン類	合 計																									
R3	5	6,910	450	0	348.5	7,708.5	23,125 円																								
R2	5	10,420	630	0	343	11,393	34,179 円																								

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																		
2. 清掃業務管理費 （一般会計歳出 4 款 2 項 3 目）	16,704 【20,920】	○環境保全活動 町環境作業員等により、不法投棄ごみの回収、道路補修、通学道路等の雑草の刈り取り、庁舎敷地内の清掃、側溝清掃時の土砂処理等を実施し、環境美化や事故発生防止に努めました。 《定期業務》 ・ 公共施設のごみ回収（週2回）・海岸のごみ回収（7、8月/週2回） 《臨時業務》 <table> <tr> <td></td><td>R3</td><td>R2</td></tr> <tr> <td>・ 公共用地の管理（舗装の補修、路肩補修、碎石敷き、草刈り、枝払い等）</td><td>396 件</td><td>330 件</td></tr> <tr> <td>・ ごみ処理（不法投棄物の回収、ごみ集積所の整理）</td><td>365 件</td><td>386 件</td></tr> <tr> <td>・ 側溝の清掃等（側溝及び排水路清掃時の土砂の運搬）</td><td>39 件</td><td>31 件</td></tr> <tr> <td>・ その他（犬、猫の死骸処理等）</td><td>13 件</td><td>39 件</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>813 件</td><td>786 件</td></tr> </table> 人件費等 11,846,707 円（環境作業員、一般事務職員、シルバー人材センター）		R3	R2	・ 公共用地の管理（舗装の補修、路肩補修、碎石敷き、草刈り、枝払い等）	396 件	330 件	・ ごみ処理（不法投棄物の回収、ごみ集積所の整理）	365 件	386 件	・ 側溝の清掃等（側溝及び排水路清掃時の土砂の運搬）	39 件	31 件	・ その他（犬、猫の死骸処理等）	13 件	39 件	合計	813 件	786 件
	R3	R2																		
・ 公共用地の管理（舗装の補修、路肩補修、碎石敷き、草刈り、枝払い等）	396 件	330 件																		
・ ごみ処理（不法投棄物の回収、ごみ集積所の整理）	365 件	386 件																		
・ 側溝の清掃等（側溝及び排水路清掃時の土砂の運搬）	39 件	31 件																		
・ その他（犬、猫の死骸処理等）	13 件	39 件																		
合計	813 件	786 件																		

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																	
		○不法投棄されたごみを回収後、分別し、産業廃棄物分を委託処理しました。 <table><tr><th>種別</th><th>処分量（容量）</th><th>委託金額</th></tr><tr><td>廃プラスチック</td><td>38 m³</td><td>570,000 円</td></tr><tr><td>廃タイヤ</td><td>110 本</td><td>132,000 円</td></tr><tr><td>コンクリートくず</td><td>19 m³</td><td>380,000 円</td></tr><tr><td>がれき類</td><td>5 m³</td><td>90,000 円</td></tr><tr><td>消火器・LP ガスボンベ</td><td>6 本</td><td>164,000 円</td></tr><tr><td>業務用冷蔵庫</td><td>1 台</td><td>100,000 円</td></tr><tr><td>木くず</td><td>32 m³</td><td>224,000 円</td></tr><tr><td>収集運搬費</td><td>一式</td><td>1,040,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">合計（税抜）</td><td>2,700,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">合計（税込）</td><td>2,970,000 円</td></tr></table>	種別	処分量（容量）	委託金額	廃プラスチック	38 m³	570,000 円	廃タイヤ	110 本	132,000 円	コンクリートくず	19 m³	380,000 円	がれき類	5 m³	90,000 円	消火器・LP ガスボンベ	6 本	164,000 円	業務用冷蔵庫	1 台	100,000 円	木くず	32 m³	224,000 円	収集運搬費	一式	1,040,000 円	合計（税抜）		2,700,000 円	合計（税込）		2,970,000 円
種別	処分量（容量）	委託金額																																	
廃プラスチック	38 m³	570,000 円																																	
廃タイヤ	110 本	132,000 円																																	
コンクリートくず	19 m³	380,000 円																																	
がれき類	5 m³	90,000 円																																	
消火器・LP ガスボンベ	6 本	164,000 円																																	
業務用冷蔵庫	1 台	100,000 円																																	
木くず	32 m³	224,000 円																																	
収集運搬費	一式	1,040,000 円																																	
合計（税抜）		2,700,000 円																																	
合計（税込）		2,970,000 円																																	

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																								
3. 家庭ごみ収集・処理事業 （一般会計歳出 4 款 2 項 3 目）	43,012 【40,242】	○ごみの減量化と収集業務の効率化を推進するために、ごみ分別の推進とごみ指定袋の有料制によるごみ排出抑制を図りました。また、ごみ収集袋は 42 店舗と販売委託契約を締結しており、住民の購入に対する利便性の向上に努めました。																								
		可燃ごみ収集袋購入																								
		<table><tr><th>ごみ袋種別</th><th>購入枚数</th><th>単価</th><th>金額</th></tr><tr><td>大</td><td>711,000</td><td>5.63 円</td><td>4,002,930 円</td></tr><tr><td>小</td><td>90,000</td><td>3.86 円</td><td>347,400 円</td></tr><tr><td>小（追加）</td><td>40,000</td><td>10.395 円</td><td>415,800 円</td></tr><tr><td>合計</td><td>841,000</td><td>－</td><td>4,766,130 円</td></tr></table>	ごみ袋種別	購入枚数	単価	金額	大	711,000	5.63 円	4,002,930 円	小	90,000	3.86 円	347,400 円	小（追加）	40,000	10.395 円	415,800 円	合計	841,000	－	4,766,130 円				
		ごみ袋種別	購入枚数	単価	金額																					
		大	711,000	5.63 円	4,002,930 円																					
		小	90,000	3.86 円	347,400 円																					
		小（追加）	40,000	10.395 円	415,800 円																					
		合計	841,000	－	4,766,130 円																					
		一般廃棄物処理手数料（歳入） （一般会計歳入 14 款 2 項 2 目）（単位：円）																								
		<table><tr><th>区分</th><th>R3</th><th>R2</th></tr><tr><td>指定袋分</td><td>27,074,100</td><td>27,305,250</td></tr></table>	区分	R3	R2	指定袋分	27,074,100	27,305,250																		
区分	R3	R2																								
指定袋分	27,074,100	27,305,250																								
可燃ごみ収集袋販売枚数（単位：枚）																										
<table><tr><th>区分</th><th>R3</th><th>R2</th></tr><tr><td rowspan="3">大</td><td>窓口</td><td>1,310</td><td>1,450</td></tr><tr><td>委託</td><td>700,800</td><td>711,400</td></tr><tr><td>計</td><td>702,110</td><td>712,850</td></tr><tr><td rowspan="3">小</td><td>窓口</td><td>10</td><td>20</td></tr><tr><td>委託</td><td>100,000</td><td>94,200</td></tr><tr><td>計</td><td>100,010</td><td>94,220</td></tr><tr><td>合計</td><td>802,120</td><td>807,070</td></tr></table>	区分	R3	R2	大	窓口	1,310	1,450	委託	700,800	711,400	計	702,110	712,850	小	窓口	10	20	委託	100,000	94,200	計	100,010	94,220	合計	802,120	807,070
区分	R3	R2																								
大	窓口	1,310	1,450																							
	委託	700,800	711,400																							
	計	702,110	712,850																							
小	窓口	10	20																							
	委託	100,000	94,200																							
	計	100,010	94,220																							
合計	802,120	807,070																								
ごみ袋取扱謝礼（31 店舗）1,632,600 円																										

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																																																								
		○一般家庭ごみを、可燃ごみ、ビン類、カン類、ペットボトル、金属類に分別し排出いただき、委託事業者による収集運搬を行い、それぞれ清掃組合及び清掃組合の指定する中間処理施設に搬入しました。また、使用済み乾電池及び蛍光灯類は、年 2 回の集積場所回収と乾電池・蛍光灯類回収倉庫で回収し、再資源化に努めました。 清掃組合等への搬入量（委託及び直営車搬入分）（単位：t） <table><tr><th></th><th>可燃ごみ</th><th>カン</th><th>ビン</th><th>ペットボトル</th><th>蛍光灯類</th><th>乾電池</th><th>粗大ごみ</th><th>金属類</th><th>合計</th></tr><tr><td>R3</td><td>3,777</td><td>47</td><td>207</td><td>47</td><td>3</td><td>5</td><td>17</td><td>55</td><td>4,158</td></tr><tr><td>R2</td><td>3,772</td><td>52</td><td>208</td><td>48</td><td>3</td><td>5</td><td>53</td><td>72</td><td>4,213</td></tr></table> 可燃ごみ収集運搬委託料 27,720,000 円 不燃ごみ収集運搬委託料 8,712,000 円 ○ごみの減量化及び再資源化事業を推進するため、リサイクル倉庫（3 箇所）を設置し、ごみ処理経費の削減に努めました。 リサイクル物品売払代金（歳入） （一般会計歳入 21 款 4 項 5 目） <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="5">回 収 量 （単位：kg）</th><th rowspan="2">売払代金</th></tr><tr><th>新 聞</th><th>雑 誌</th><th>段ボール</th><th>古着</th><th>合 計</th></tr><tr><td>R3</td><td>32,505</td><td>47,715</td><td>53,590</td><td>26,260</td><td>160,070</td><td>842,814 円</td></tr><tr><td>R2</td><td>33,010</td><td>47,760</td><td>54,230</td><td>27,520</td><td>162,520</td><td>311,047 円</td></tr></table>		可燃ごみ	カン	ビン	ペットボトル	蛍光灯類	乾電池	粗大ごみ	金属類	合計	R3	3,777	47	207	47	3	5	17	55	4,158	R2	3,772	52	208	48	3	5	53	72	4,213		回 収 量 （単位：kg）					売払代金	新 聞	雑 誌	段ボール	古着	合 計	R3	32,505	47,715	53,590	26,260	160,070	842,814 円	R2	33,010	47,760	54,230	27,520	162,520	311,047 円
	可燃ごみ	カン	ビン	ペットボトル	蛍光灯類	乾電池	粗大ごみ	金属類	合計																																																	
R3	3,777	47	207	47	3	5	17	55	4,158																																																	
R2	3,772	52	208	48	3	5	53	72	4,213																																																	
	回 収 量 （単位：kg）					売払代金																																																				
	新 聞	雑 誌	段ボール	古着	合 計																																																					
R3	32,505	47,715	53,590	26,260	160,070	842,814 円																																																				
R2	33,010	47,760	54,230	27,520	162,520	311,047 円																																																				
4. 東金市外三市町清掃組合負担金 （一般会計歳出 4 款 2 項 3 目）	114,502 【113,314】	○町の一般廃棄物（ごみ）を適正処理するため、東金市外三市町清掃組合で保有する施設の運転経費等の負担金を支出しました。																																																								
5. 山武郡市広域行政組合負担金（し尿処理費） （一般会計歳出 4 款 2 項 4 目）	14,826 【14,145】	○町の一般廃棄物（し尿）を適正処理するため、山武郡市広域行政組合のし尿処理施設建設費償還金の町負担分を支出しました。																																																								

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

農業委員会

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果			
農業委員会費 (一般会計歳出 5 款 1 項 1 目)	20,577 【23,577】	農業委員会は、農地法などに基づく許認可事務のほか、農地等の利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進活動を実施しました。			
		○農業委員会総会 11 回開催 農地法等に基づく権利移動等についての審議を行いました。			
		○農地法許認可件数			
		区分	農地法第 3 条 (農地の売買等)	農地法第 4 条 (農地の転用)	農地法第 5 条 (所有権移転を伴う 農地の転用)
		許可件数 (件)	15	3	10
		許可面積 (㎡)	41,551.00	464.68	8,477.00
		※農地法第 3 条許可権者：町農業委員会			
		※農地法第 4・5 条許可権者：県			
		○転用事実照会			
		法務局から、農地の転用事実に関する照会について、農業委員による現地確認を実施し、回答を行いました。			
・ 現地確認件数 29 件					

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

農業委員会

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																				
農業委員会費 (一般会計歳出 5 款 1 項 1 目)		○農業経営基盤強化促進法による利用権設定等 農地の貸借の権利を設定し農地の有効利用と農業振興を図るため、町農用地利用集積計画の審議・承認を行いました。 ○利用権設定 <table><tr><th>設定期間</th><th>新規(28 件)</th><th>再設定(9 件)</th><th>合計(37 件)</th></tr><tr><td>3 年未満</td><td>0.0 ㎡</td><td>0.0 ㎡</td><td>0.0 ㎡</td></tr><tr><td>3 年以上 6 年未満</td><td>4,283.0 ㎡</td><td>5,372.0 ㎡</td><td>9,655.0 ㎡</td></tr><tr><td>6 年以上 10 年未満</td><td>0.0 ㎡</td><td>3,123.0 ㎡</td><td>3,123.0 ㎡</td></tr><tr><td>10 年以上</td><td>73,265.0 ㎡</td><td>41,393.0 ㎡</td><td>114,658.0 ㎡</td></tr></table> ○所有権移転 5 件 7,700.0 ㎡ ○農地利用最適化交付金事業 農業委員及び農地利用最適化推進委員が行う農地等のあっせん・利用調整、遊休農地の解消、新規参入の促進等の最適化活動に要する経費の支援を行いました。 ・農業委員報酬 (9 名分) 540,000 円 ・農地利用最適化推進委員報酬 (10 名分) 600,000 円	設定期間	新規(28 件)	再設定(9 件)	合計(37 件)	3 年未満	0.0 ㎡	0.0 ㎡	0.0 ㎡	3 年以上 6 年未満	4,283.0 ㎡	5,372.0 ㎡	9,655.0 ㎡	6 年以上 10 年未満	0.0 ㎡	3,123.0 ㎡	3,123.0 ㎡	10 年以上	73,265.0 ㎡	41,393.0 ㎡	114,658.0 ㎡
設定期間	新規(28 件)	再設定(9 件)	合計(37 件)																			
3 年未満	0.0 ㎡	0.0 ㎡	0.0 ㎡																			
3 年以上 6 年未満	4,283.0 ㎡	5,372.0 ㎡	9,655.0 ㎡																			
6 年以上 10 年未満	0.0 ㎡	3,123.0 ㎡	3,123.0 ㎡																			
10 年以上	73,265.0 ㎡	41,393.0 ㎡	114,658.0 ㎡																			

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
農業振興事業 (一般会計歳出 5款1項3目)	7,438 【9,355】	○農業振興事業 7,437,872 円 1. 認定農業者支援活動 経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営の育成と地域の農業を担う農業構造の確立を図るため、認定農業者等に対する相談支援活動を実施しました。 ア 認定農業者志向農家の認定へ向けての指導 イ 認定農業者 R4.3月末現在 54 経営体（うち、法人は5 経営体） 2. 農業振興団体育成事業 0 円 町農業振興会に対する補助の実施 町農業の営農形態は、水稻・施設園芸・露地野菜・畜産で、これらが単体又は複合して構成されています。 農業振興会は、専門分野ごとに6 部会に分かれ、各部会の活動内容等の指導や助言、部会経費の補助を行いました。また、部会の会員数は延べ 127 名を有し、研修会・視察・現地検討会及び講習会を開催して自己の農業経営の改善に努めておりましたが、令和3 年度は新型コロナウイルスの影響により活動は中止となりました。 3. 農業近代化資金利子補給 86,062 円 農業経営の改善を図り、農業の近代化を促進するため、農地の取得、農作業の機械化等農業関係生産施設等の整備拡充に必要な資金の融通を円滑に行うことにより、経営規模の拡大及び経営の安定を図りました。 ア 山武都市農業協同組合九十九里支所 8 件 82,034 円 イ 山武都市農業協同組合中央支所 4 件 4,028 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		4. 農業災害対策利子補給 1,104 円 天災により被害を受けた農業者の経営の安定を図るため、融資機関が被害農業者に対し農業経営の安定又は施設の復旧のための資金を貸付けた場合に、当該融資機関に対し、利子補給金を交付しました。 ア 山武郡市農業協同組合中央支所 1 件 1,104 円 5. 園芸用廃プラスチック対策事業 357,845 円 施設園芸農家等から排出される園芸用廃プラスチックの円滑な回収と適正な処理を推進し、農村環境の保全と施設園芸等農業の健全のため、園芸用廃プラスチックの適正処理に努めました。 令和3年度処理量 12.03t 6. 植物防除事業 1,141,622 円 農家組合が実施主体となり実施する無人ヘリコプター共同防除及び個人散布をする病害虫防除用農薬のうち粒剤購入に対し九十九里町植物防疫協会を通じて補助を行ないました。 農家利用実績 粒剤防除 農家戸数 38 戸 購入数 782 袋(500 円/1 袋 補助) 無人ヘリコプター防除 農家組合数 5 組合 実績面積 126.8ha (500 円/10a 補助) 7. 九十九里町農地流動化推進事業補助金 1,097,200 円 農地の流動化を推進し、農業の担い手の育成及び確保並びに農地の有効利用を図るため、利用権設定等促進事業により、存続期間が3年以上の新規に賃借権を設定した貸付者に対し、補助金を交付しました。 ア 交付者 18 人 イ 流動化面積 7.8ha

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		8. 「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 898,000 円 県内産地の生産力を強化拡大する、産地戦略・園芸産地再整備計画を策定した産地が取り組む高品質・安定的な生産販売体制の整備に対し支援し、もって多様な消費者ニーズに的確に対応できる戦略的な千葉ブランド産地の推進に努めました。 ア 事業実施主体 九十九里地域施設園芸生産組合 イ 事業内容 チッパー 2 台、自走式マニアローダ 1 台 9. 農業次世代人材投資資金 3,750,000 円 次世代を担う農業者となることを志向する49歳以下の者に対し、就農準備段階や経営開始時の経営確立を支援する資金を交付します。農業従事者の高齢化や後継者不足が進展する中で、青年層の新規就農者を確保していくため、農業技術の習得から就農後の定着までの所得を確保するため、農業次世代人材投資事業の推進を図りました。 ・経営開始型 経営体数 2 経営体（内1経営体 夫婦型）

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
農村地域整備開発促進事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 3 目)	29 【2,012】	○農村地域整備開発促進事業 28,700 円 本町の農業振興地域整備計画の変更に伴う案件の協議を町農業振興地域整備促進協議会で実施しました。
有害鳥獣対策事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 3 目)	177 【171】	○有害鳥獣対策事業 176,530 円 東金地区猟友会九十九里支部の協力を得て、農作物に被害を与える有害鳥獣の駆除を実施しました。 ア 実施期間 6 月～7 月、10 月（実施期間中の土、日曜日 延べ 19 日） イ 実施人数 鳥獣捕獲従事者 12 名（延べ 181 名） ウ 対象鳥獣 カラス・ドバト・キジバト・ムクドリ・キジ エ 対象作物 落花生・ソラマメ・水稻・トウモロコシ
農業振興事業（繰越明許費） (一般会計歳出 5 款 1 項 3 目)	200,850 【0】	○産地パワーアップ事業補助金 200,850,000 円 「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が行う機械導入や施設設備に対して補助金を交付しました。 ア 事業実施主体 山武郡市農業協同組合 イ 事業内容 第一集出荷センターにおける機械設備設置工事（選果機の更新）
農業振興事業（事故繰越） (一般会計歳出 5 款 1 項 3 目)	12,974 【154,088】	○強い農業・担い手づくり総合支援交付金 12,974,000 円 令和元年台風 15 号により被害を受けた、農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修繕に係る費用の補助金を交付しました。 ア 経営体数：6 経営体 イ 対象施設：13 施設

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
水田農業推進事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 4 目)	4,133 【1,143】	○水田農業推進事業 4,133,400 円 「食料・農業・農村基本計画」で、新たな政策として位置づけられた経営所得安定対策を基に、農業生産力と食料自給率向上、米の需給調整など、生産者・生産者団体の主体的な取り組みを基礎に、関係農業団体・行政機関等が協力し、一体となった推進を図りました。 1. 農業再生協議会の開催 43,400 円 九十九里町農業再生協議会の通常総会、千葉県農業再生協議会から令和3年度米の生産目安数量として 2,459.2 t の配分を受け、臨時総会を開催し、各生産者の生産目安配分の設定を行いました。 2. 千葉県経営所得安定対策等推進事業費交付金 166,000 円 食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持するために、経営所得安定対策制度の推進及びこれを円滑に実施するための農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や米の需給調整の推進を図りました。 3. 転作推進（加工用米）事業補助金 733,000 円 加工用米出荷者 3 名（総数量 366.5 俵）に対し、1 俵当たり 2,000 円の補助金を交付し、生産目安数量に即した米生産を円滑に推進しました。 4. 飼料用米等拡大支援事業補助金 3,191,000 円 飼料用米出荷者 40 名（総面積 626,030 m²）に対し、補助金を交付し、生産目安数量に即した米生産を円滑に推進しました。

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																
土地改良施設維持管理事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 5 目)	11, 290 【13, 765】	○土地改良施設維持管理事業 11, 289, 580 円 土地改良施設（排水機場、広域農道及び宮島池親水公園等）の維持管理・長寿命化対策を実施しました。 <table><tr><td>1. 光熱水費</td><td>1, 186, 033 円</td></tr><tr><td>2. 役務費</td><td>33, 650 円</td></tr><tr><td>3. 委託料</td><td>19, 404 円</td></tr><tr><td>4. 使用料及び賃借料</td><td>328, 900 円</td></tr><tr><td>5. 負担金</td><td>6, 827, 593 円</td></tr><tr><td>・ 浜川湛水防除施設管理委員会負担金</td><td>1, 450, 000 円</td></tr><tr><td>・ 蛭川湛水防除施設管理委員会負担金</td><td>1, 176, 000 円</td></tr><tr><td>・ 蛭川排水機場適正化事業負担金</td><td>162, 000 円</td></tr><tr><td>・ 真亀川本流施設管理委員会負担金</td><td>210, 000 円</td></tr><tr><td>・ 千葉県土地改良事業団体連合会負担金</td><td>8, 000 円</td></tr><tr><td>・ 両総用水事業推進協議会負担金</td><td>36, 400 円</td></tr><tr><td>・ 県営かんがい排水事業負担金</td><td>3, 046, 913 円</td></tr><tr><td>・ 山武郡中央土地改良区負担金</td><td>738, 280 円</td></tr><tr><td>6. 補助金</td><td>2, 894, 000 円</td></tr><tr><td>・ 不動堂水利組合補助金</td><td>2, 874, 000 円</td></tr><tr><td>・ 真亀川五区水事委員会補助金</td><td>20, 000 円</td></tr></table>	1. 光熱水費	1, 186, 033 円	2. 役務費	33, 650 円	3. 委託料	19, 404 円	4. 使用料及び賃借料	328, 900 円	5. 負担金	6, 827, 593 円	・ 浜川湛水防除施設管理委員会負担金	1, 450, 000 円	・ 蛭川湛水防除施設管理委員会負担金	1, 176, 000 円	・ 蛭川排水機場適正化事業負担金	162, 000 円	・ 真亀川本流施設管理委員会負担金	210, 000 円	・ 千葉県土地改良事業団体連合会負担金	8, 000 円	・ 両総用水事業推進協議会負担金	36, 400 円	・ 県営かんがい排水事業負担金	3, 046, 913 円	・ 山武郡中央土地改良区負担金	738, 280 円	6. 補助金	2, 894, 000 円	・ 不動堂水利組合補助金	2, 874, 000 円	・ 真亀川五区水事委員会補助金	20, 000 円
1. 光熱水費	1, 186, 033 円																																	
2. 役務費	33, 650 円																																	
3. 委託料	19, 404 円																																	
4. 使用料及び賃借料	328, 900 円																																	
5. 負担金	6, 827, 593 円																																	
・ 浜川湛水防除施設管理委員会負担金	1, 450, 000 円																																	
・ 蛭川湛水防除施設管理委員会負担金	1, 176, 000 円																																	
・ 蛭川排水機場適正化事業負担金	162, 000 円																																	
・ 真亀川本流施設管理委員会負担金	210, 000 円																																	
・ 千葉県土地改良事業団体連合会負担金	8, 000 円																																	
・ 両総用水事業推進協議会負担金	36, 400 円																																	
・ 県営かんがい排水事業負担金	3, 046, 913 円																																	
・ 山武郡中央土地改良区負担金	738, 280 円																																	
6. 補助金	2, 894, 000 円																																	
・ 不動堂水利組合補助金	2, 874, 000 円																																	
・ 真亀川五区水事委員会補助金	20, 000 円																																	
農業集落排水整備事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 5 目)	103, 929 【96, 735】	○農業集落排水整備事業 103, 929, 000 円 農業集落排水処理施設の建設費等の償還金を使用料収入だけで充てることが困難であるため、農業集落排水事業会計へ繰入を行いました。																																

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果
多面的機能支払交付金事業 (一般会計歳出 5款1項5目)	36,943 【38,935】	○多面的機能支払交付金事業 36,942,542 円 農地や農地周辺の水路・農道等の保全管理を、農家と農家以外の地域住民を取り込み共同活動の実践をすることにより、地域において良好な農村環境の保全と質的向上を図るため、認定を受け活動した4団体へ交付金を交付しました。 1. 活動団体への交付 33,922,797 円 (補助率：国 50%・県 25%・町 25%) ・「片貝環境保全会」 8,763,950 円 ・「豊海地域環境保全会」 13,103,751 円 ・「作田地域資源保全会」 11,604,396 円 ・「粟生工区環境保全会」 450,700 円 2. 現地確認業務委託料 1,188,000 円 多面的機能支払交付金事業により保全管理した農地の現地確認作業を実施しました。
林業振興費 (一般会計歳出 5款2項1目)	1,570 【1,511】	○林業振興費 1,569,800 円 ・門松カードの全戸配布 等 36,300 円 ・システム使用料 千葉県森林クラウドサービス年間利用料 82,500 円 ・森林環境整備基金積立金 1,296,500 円 ・千葉県緑化推進委員会及び千葉県さくらの会負担金 154,500 円 森林環境譲与税は、平成30年度税制改正大綱(平成29年12月)において新たに創設され、令和元年度より、市町村の支援費として配分されています。(令和3年度譲与額1,379,000円) 上記の森林環境譲与税を原資とし、「九十九里町森林環境整備基金」に積み立て、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てます。

令和3年度

主要事業効果表

産業振興課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果
漁港整備事業 (一般会計歳出 ５款３項１目)	6,392 【7,372】	水産物の安定供給と漁業地域の活性化に資するため、片貝漁港整備事業として、漁港航路埋没解消のための浚渫工事、臨港道路補修等を実施しました。 片貝漁港整備事業 総事業費合計 84,254,637 円 町負担金合計 6,392,000 円 【公共事業】 1,004,000 円（町負担計） ≪水産流通基盤整備事業≫ 136,000 円（9,090,400 円×1.5%） ・漂砂解析 ・防砂堤実施設計 ≪水産物供給基盤機能保全事業≫ 868,000 円（57,886,400 円×1.5%） ・-2.0m航路浚渫 V = 5,718 m³ ・-4.5m航路浚渫 V = 970 m³ ・委託（底質調査） 【県単事業】 5,388,000 円（町負担計） ≪漁港整備≫ 2,138,000 円（4,277,837 円×50%） ・整地工 V = 535 m³ ・照明灯設置（１基） ・護岸補修（コンクリート充填） ≪特定漁港浚渫≫ 3,250,000 円（13,000,000 円×25%） ・土砂撤去 V = 2,400 m³

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
水産業振興事業 (一般会計歳出 5款3項1目)	5,649 【5,426】	片貝漁港水揚げ高（令和2年度） まき網漁業 489,361,865 円 かい類漁業 722,063,885 円 合 計 1,211,425,750 円 漁港水揚げ収入（一般会計歳入 21款4項4目） 前年度漁港整備事業（百万円未満切捨て） 7,000,000 円 × 20% = 1,400,000 円 前年度漁港水揚げ収入（百万円未満切捨て） 1,211,000,000 円 × 0.3% = 3,633,000 円 いずれか低い額を漁港水揚げ収入額とする。 1,400,000 円 水産物の製造加工に関する経営及び技術の向上を図るため、助成をすることにより町の水産加工組合員が協同して経済活動を行い生産向上に努めました。 水産加工業協同組合補助金 365,000 円 九十九里沿岸域にハマグリの子苗放流をし、資源管理・持続的資源の確保を図り、貝類漁業の振興及び本町小型船団の経営安定化に努めました。 漁業・遊漁船振興事業補助金 3,190,000 円
いわしの交流センター運営事業 (一般会計歳出 5款3項1目)	20,193 【28,954】	九十九里の魅力発信基地である「いわしの交流センター」の維持管理に努めました。 ・エレベータ管理委託料 475,200 円 ・いわしの交流センター指定管理料 2,500,000 円 ・いわしの交流センター空調改修工事監理業務 499,400 円 ・いわしの交流センター排水管布設工事 770,000 円 ・いわしの交流センター空調改修工事 14,492,500 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
商工業振興事業 （一般会計歳出 6款1項2目）	29,761 【29,374】	町内中小企業への事業資金融資を円滑にするとともに金利負担を軽減し、中小企業者の振興を図るため、利子の一部（2%）を補給しました。 金 融 機 関：千葉銀行（九十九里支店）、銚子商工信用組合（九十九里支店） 千葉興業銀行（東金サンピア支店）、銚子信用金庫（東金支店） 京葉銀行（東金支店）、千葉信用金庫（東金支店） 預 金 額：6金融機関×4,000,000円＝24,000,000円 融資決定額：7件（運転資金4件・設備資金3件） 38,000,000円（運転資金18,000,000円・設備資金20,000,000円） 利子補給額：39件（運転資金24件・設備資金15件） 1,230,664円（運転資金652,014円・設備資金578,650円） 九十九里町商工会が地域の商工業者の指導育成と地域経済の振興事業を行うために要する経費に対し、補助金を交付し、地域振興が図られるよう努めました。 商工会補助金 4,000,000円
中小企業等事業継続支援金事業（繰越明許費） （一般会計歳出 6款1項2目）	23,110 【0】	新型コロナウイルス感染症の拡大により、大きく影響を受けた事業者の負担などを総合的に支援をし、売り上げが減少している事業者に対し、一律10万円の支援金を給付しました。 対象事業者 ・令和3年中の売上高が令和元年中の同月（任意のひと月）と比較して30%以上減少している事業者 中小企業等事業継続支援金 18,400,000円 支給件数 184件

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
宿泊施設事業継続支援金事業 （繰越明許費） （一般会計歳出 6款1項2目）	34,453 【0】	新型コロナウイルス感染症の拡大により、甚大な影響を受ける宿泊施設に対し、事業継続を維持していくうえで必要な感染拡大防止対策等に係る支援として、支援金を給付しました。 交付額 ・ 1部屋 15万円に令和3年4月1日現在の客室数を乗じて得た額 対象事業者 ・ 令和2年3月末時点で宿泊施設を営んでいる宿泊事業者で、令和3年4月1日時点においても、宿泊施設を継続している宿泊事業者 ・ 令和3年1月から3月までの売上高が令和2年1月から3月までの売上高と比較して30%以上減少した宿泊事業者 宿泊施設事業継続支援金 34,350,000 円 支給件数 13 件
宿泊施設事業継続追加支援金事業 （一般会計歳出 6款1項2目）	5,971 【0】	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、長期間にわたり甚大な経済打撃を受ける宿泊施設に対し、事業継続を維持していくうえで必要な感染拡大防止対策等に係る支援として、支援金を給付しました。 交付額 ・ 1部屋 3万円に令和3年10月1日現在の客室数を乗じて得た額 対象事業者 ・ 令和2年3月末時点で宿泊施設を営んでいる宿泊事業者で、令和3年10月1日時点においても、宿泊施設を継続している宿泊事業者 ・ 令和3年7月から8月までの売上高が令和元年7月から8月までの売上高と比較して30%以上減少した宿泊事業者 宿泊施設事業継続追加支援金 5,970,000 円 支給件数 10 件

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果					
観光振興事業 (一般会計歳出 6款1項3目)	83,645 【30,567】	観光振興による交流人口を増加させ地域経済の活性化を促すため、町営駐車場等の利便施設の充実及び維持管理に努めました。					
		実施事業の内容については以下のとおりです。					
		・町営駐車場管理業務委託料 14,431千円					
		・駐車場収入及び台数					
		【台数】 (一般会計歳入 14款1項3目) (単位:台)					
		駐車場名	大型車	中型車	普通車	二輪車	回数券使用 普通車
		不動堂海岸 町営駐車場	0	5	19,453	186	40
		片貝海岸海 浜公園町営 駐車場	1	12	45,246	16	74
		作田海岸町 営駐車場	5	24	29,265	1	83
		合計	6	41	93,964	203	197
		【金額】 (単位:円)					
		駐車場名	大型車 1,000円	中型車 700円	普通車 500円	二輪車 100円	回数券 5,000円
		不動堂海岸 町営駐車場	0	3,500	9,726,500	18,600	60,000
		片貝海岸海 浜公園町営 駐車場	1,000	8,400	22,623,000	1,600	90,000
		作田海岸町 営駐車場	5,000	16,800	14,632,500	100	100,000
		合計	6,000	28,700	46,982,000	20,300	250,000

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		不動産・片貝・作田海岸町営駐車場、商工会前の各トイレの維持管理に努めました。 実施事業の内容については以下のとおりです。 ・浄化槽管理委託費 1,629,936 円 ・各トイレの光熱水費 1,517,157 円 ・各トイレの浄化槽清掃及びし尿処理手数料 703,560 円 本町で最も大きな観光資源である砂浜及びふるさと自然公園の景観を維持するため、その管理に努めました。 ・海岸清掃及びトイレ清掃 3,479,520 円 2020 マリンスタジアムで開催された千葉ロッテマリーンズの公式戦を九十九里町冠協賛試合として開催し、来場者約 13,000 人に向け、本町の魅力の発信に努めました。 ・九十九里町冠協賛試合 3,300,000 円 ・プレゼント商品 1,500,000 円 ・イベント告知用チラシ製作費 96,800 円 新型コロナウイルス感染症の影響により、すべての海水浴場を不開設としたものの、多くの来遊客の入込が予見されたため、夏期観光安全本部の安全対策として、来遊客の事故防止に努めました。 ・夏期観光安全対策業務 28,380,000 円 ・夏期観光安全対策本部借上料 1,166,000 円 ・夏期観光安全対策放送設備工事 715,000 円 SNS等による景観を活用した観光誘致策として、本町のシンボルとなる観光オブジェの創出に向け、観光オブジェのデザイン及び実施設計業務に努めました。 ・デザイン製作費 88,000 円 ・実施設計業務 2,310,000 円

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
自然公園センター管理運営事業 (一般会計歳出 ６款１項３目)	2,823 【2,687】	本町の魅力を、国内外に広くＰＲするため、本町の観光ＰＲソング（九十九里で遊ぼう）の音源に合わせた観光宣伝動画を製作し、YouTubeを活用し観光客の誘致促進に努めました。 ・観光動画制作費 297,000 円 本町の観光資源である海岸に多くの来誘客が訪れるため、景観の維持が必要となることからビーチクリーンを購入し、砂浜の維持管理に努めました。 ・ビーチクリーナー 14,282,400 円 県から指定管理を受託している片貝自然公園施設の案内と施設の維持管理を実施するため、会計年度任用職員を配置し、施設の管理及び運営に努めました。
自然公園センター施設管理事業 (一般会計歳出 ６款１項３目)	2,781 【2,909】	片貝自然公園施設を訪れる人々に九十九里浜を紹介し、さらに九十九里地域全域の観光情報を提供する施設として、九十九里ふるさと自然公園センターの維持管理に努めました。 実施事業の内容については以下のとおりです。 片貝自然公園施設利用者 380,480 人 ・浄化槽管理委託費 411,180 円 ・各トイレの光熱水費 1,036,203 円 ・各トイレの浄化槽清掃及びし尿処理手数料 362,560 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果		
排水施設管理事業 (一般会計歳出 7 款 2 項 2 目)	10,356 【36,337】	○排水施設の維持管理を行い、冠水被害の防止や、住環境の向上に努めました。 なお、本年度実施した事業については次の表のとおりです。		
		修繕料		
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容
		真亀中間排水機場非常用発電機蓄電池交換業務	真 亀 地 先	非常用発電機蓄電池交換
		真亀水中ポンプケーブル修繕業務	真 亀 地 先	水中ポンプケーブル修繕
道路補修事業 (一般会計歳出 7 款 2 項 2 目)	28,203 【58,161】	西野納屋排水機場2号ポンプ更新業務	西 野 地 先	2号ポンプ更新 N=1 基
		○道路の機能を維持するため、老朽化した舗装及び側溝等の補修工事を実施することで、道路環境の向上に努めました。 なお、本年度実施した事業については次の表のとおりです。		
		修繕料		
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容
		きどうみち他道路照明灯 LED 化に伴う更新業務	九 十 九 里 町 内	LED 照明灯更新 N=144 箇所 きどうみち N=136 箇所 なかよし橋 N=4 箇所 道路照明灯 N=4 箇所

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
		工事請負費（排水補修工事）			
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容	工事延長 (m)
		片貝字須原排水補修工事	片 貝 地 先	舗装工 A=4.4 m ² 柵渠水路補修 L=3.0m	8.0
		片貝字角見排水補修工事	片 貝 地 先	現場打擁壁設置 N=1 箇所	1.0
		片貝字前里排水補修工事	片 貝 地 先	土砂埋戻	2.0
		細屋敷字芝地排水補修工事	細 屋 敷 地 先	素掘水路工 L=50.0m	50.0
		片貝字東浜排水補修工事	片 貝 地 先	集水桝補修 N=1 箇所	1.0
		田中荒生字山之神下排水補修工事	田 中 荒 生 地 先	U240 L=2.4m	2.4
		片貝字北浜現場打ち側溝蓋設置工事	片 貝 地 先	現場打ち側溝蓋設置 N=1 箇所	1.0
		西野字後田排水補修工事	西 野 地 先	舗装工 A=2.0 m ² ヒューム管コンクリート巻き	2.0
		片貝字午高入外道路維持工事	片 貝 地 先	舗装工 A=2.5 m ² 現場打ち集水桝工 一式 土のう積工 一式	8.0
		片貝字北中里道路維持工事	片 貝 地 先	側溝目地補修	1.0
		作田字亥高排水補修工事	作 田 地 先	舗装工 A=34.0 m ² 排水路モルタル補修	16.0
		若潮橋橋面排水対策工事	小 関 地 先	排水装置設置 N=2 箇所	4.0
		田中荒生字巳新田道路維持工事	田 中 荒 生 地 先	舗装工 A=0.6 m ² 防音側溝 300 L=1.2m	1.2
		作田字本郷外道路維持工事	作 田 地 先	舗装工 A=8.0 m ² 現場打水路工 一式	3.0
		作田字稗田道路維持工事	作 田 地 先	現場打水路工 一式	1.0

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
		工事請負費（舗装補修、修繕工事）			
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容	工事延長 (m)
		町道 1-3 号線舗装補修工事	片 貝 地 先	舗装工 A=522.3 m ²	97.0
		町道 5004 号線舗装補修工事	作 田 地 先	舗装工 A=1,059.0 m ²	245.0
		小関字下夕川舗装補修工事	小 関 地 先	排水性舗装工 A=264.0 m ²	80.0
		片貝字下モ谷舗装補修工事	片 貝 地 先	排水性舗装工 A=498.0 m ²	115.0
		案内標識撤去工事	片 貝 地 先	標識撤去工 N=1 基	—
		作田字上町田道路維持工事	作 田 地 先	現場打擁壁工 一式	3.1
		下貝塚字浜魚屋舗装補修工事	下 貝 塚 地 先	舗装工 A=76.0 m ²	18.0
		片貝字下モ谷後舗装補修工事	片 貝 地 先	舗装工 A=26.0 m ²	6.1
		通学路一斉点検に伴う安全対策工事	九十九里町内	安全対策工（区画線、グリーンベルト） N=10 箇所	—
		片貝字南新田道路維持工事	片 貝 地 先	舗装工 A=58.0 m ²	46.7
		片貝字南新田道路維持工事（その2）	片 貝 地 先	舗装工 A=12.5 m ²	29.5
		西野字後田舗装補修工事	西 野 地 先	舗装工 A=151.0 m ²	38.0

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
生活道路排水整備事業 (一般会計歳出 7 款 2 項 3 目)	12,430 【8,591】	○道路側溝を整備し路面及び地域排水の処理に対処しました。これにより冠水被害の防止や、住環境の向上に努めました。 なお、本年度実施した事業については次の表のとおりです。			
		委託料			
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容	業務延長 (m)
		西野丘排水整備工事に伴う測量設計業務	西 野 地 先	測量業務 一式 設計業務 一式	590.0
町道改築事業 (一般会計歳出 7 款 2 項 3 目)	1,621 【0】	工事請負費			
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容	工事延長 (m)
		作田字前田排水整備工事	作 田 地 先	舗装工 A=35.0 m ² 県型側溝 300 L=50.0m	55.5
		○狹隘箇所の改良に伴う業務を行い、道路交通の快適性及び利便性の向上に向け、事業の推進に努めました。 なお、本年度実施した事業については次の表のとおりです。			
		委託料			
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容	
		作田納屋道路拡幅に伴う分筆測量登記業務	作 田 地 先	分筆測量登記業務 一式	
		作田納屋道路拡幅に伴う所有権移転登記業務	作 田 地 先	所有権移転登記業務 一式	

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果		
橋りょう補修事業 (一般会計歳出 7款2項4目)	43,626 【59,125】	○橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防保全を目的とした橋りょう補修事業を実施し、橋梁の長寿命化及び安全性の確保に努めました。 なお、本年度実施した事業については次の表のとおりです。		
		委託料		
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容
		右衛門川橋外4橋橋梁補修設計業務	九十九里町内	橋梁補修設計業務 一式 右衛門川橋 L=12.3m 後田橋 L=10.7m 細屋敷川3号橋 L=10.6m 八日市場橋 L=12.1m 浜川5号橋 L=7.6m
		工事請負費		
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容
		若潮橋補修工事	小 関 地 先	橋長 L=45.93m 伸縮装置取替工 一式 防護柵補修工 一式 排水管補修工 一式 ひびわれ補修工 一式 断面修復工 一式 表面保護工 一式

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																														
道路橋りょう使用料（歳入） （一般会計歳入 14 款 1 項 4 目）	17,081 【17,787】	○申請に基づき調査のうえ許可し、財源の確保及び道路等の不法占用の防止を図りました。 【道路橋りょう使用料】 調定額 17,080,559 円 収入額 17,080,559 円 徴収率 100% <table><tr><td></td><td colspan="2">新規分</td><td>継続分</td><td>合計</td></tr><tr><td>関東天然ガス</td><td>1 件</td><td>26,516 円</td><td>6,578,175 円</td><td>6,604,691 円</td></tr><tr><td>伊勢化学</td><td>0 件</td><td>0 円</td><td>5,054,136 円</td><td>5,054,136 円</td></tr><tr><td>N T T</td><td>1 件</td><td>1,061 円</td><td>2,716,915 円</td><td>2,717,976 円</td></tr><tr><td>東京電力</td><td>5 件</td><td>3,513 円</td><td>2,629,806 円</td><td>2,633,319 円</td></tr><tr><td>その他</td><td>6 件</td><td>3,813 円</td><td>66,624 円</td><td>70,437 円</td></tr></table> ＜新規分占用物件内訳＞ 関東天然ガス（FRPM 管 L=38m、PE 管 L=347m、PLP 管 L=665m） 		新規分		継続分	合計	関東天然ガス	1 件	26,516 円	6,578,175 円	6,604,691 円	伊勢化学	0 件	0 円	5,054,136 円	5,054,136 円	N T T	1 件	1,061 円	2,716,915 円	2,717,976 円	東京電力	5 件	3,513 円	2,629,806 円	2,633,319 円	その他	6 件	3,813 円	66,624 円	70,437 円
	新規分		継続分	合計																												
関東天然ガス	1 件	26,516 円	6,578,175 円	6,604,691 円																												
伊勢化学	0 件	0 円	5,054,136 円	5,054,136 円																												
N T T	1 件	1,061 円	2,716,915 円	2,717,976 円																												
東京電力	5 件	3,513 円	2,629,806 円	2,633,319 円																												
その他	6 件	3,813 円	66,624 円	70,437 円																												

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果										
都市計画策定事業 (一般会計歳出 7 款 4 項 1 目)	3,924 【3,301】	○道路台帳補正委託料 舗装補修工事等により、道路台帳の記載事項修正箇所の補正作業を委託しました。 【道路台帳補正委託料】1,936,000 円 <table><tr><th rowspan="2">令和3年度</th><th colspan="2">道路改良</th><th rowspan="2">舗装補修（新設舗装含む）</th></tr><tr><th>排水整備</th><th>改良工事</th></tr><tr><td>道路工事</td><td>120.00m</td><td>0.00m</td><td>160.00m</td></tr></table> ○都市計画基礎調査業務委託料 都市計画法に基づき県が都市計画区域について概ね5年毎に実施する調査で、県が各市町村と委託契約を締結し、現況及び将来の見通しについての調査を実施しました。 【委託料】支出額1,166,000 円《収入額1,500,400 円（一般会計歳入 16 款 3 項 3 目）》 ○道路情報管理システム整備委託料 電子データとして作成している道路情報管理システムを最新の状態に保つため、年度内に変更されたデータの修正・更新を実施しました。 ・業務委託料 715,000 円 ・事業実績 道路情報管理システムデータ更新 〈更新データ〉道路台帳・道路台帳附图・境界査定立会記録・地形図・自治区からの要望書	令和3年度	道路改良		舗装補修（新設舗装含む）	排水整備	改良工事	道路工事	120.00m	0.00m	160.00m
令和3年度	道路改良			舗装補修（新設舗装含む）								
	排水整備	改良工事										
道路工事	120.00m	0.00m	160.00m									

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																	
町営住宅管理費 (一般会計歳出 7 款 5 項 1 目)	1,994 【1,467】	○町営住宅管理状況 【修繕料】263,723 円 ・栗生団地 畳修繕1枚、トイレ換気扇交換1箇所、屋根防水シート修繕1箇所、ドア交換1箇所 ・片貝東団地 外灯修繕1箇所、雨漏り修繕1箇所、漏電ブレーカー交換1箇所 【手数料】129,800 円 ・栗生団地 排水ポンプ場雑排水槽清掃業務 【工事請負費】1,287,000 円 ・強風により防水シートが剥がれたため、栗生団地 3-4 号棟屋上防水工事を実施しました。 ○町営住宅家賃調定及び収入状況 【住宅使用料】調定額 3,978,800 円《収入額 2,476,800 円（一般会計歳入 14 款 1 項 4 目）》徴収率 62.25% <table><tr><th rowspan="3">団地別</th><th colspan="2">令和3年度(①+②)</th><th colspan="2">現年度(①)</th><th colspan="2">過年度(②)</th></tr><tr><th>調定額</th><th>収入額</th><th>調定額</th><th>収入額</th><th>調定額</th><th>収入額</th></tr><tr><td>3,978,800 円</td><td>2,476,800 円</td><td>2,521,400 円</td><td>2,428,400 円</td><td>1,457,400 円</td><td>48,400 円</td></tr><tr><td>栗生</td><td>1,798,700 円</td><td>1,428,200 円</td><td>1,429,400 円</td><td>1,397,800 円</td><td>369,300 円</td><td>30,400 円</td></tr><tr><td>片貝東</td><td>2,180,100 円</td><td>1,048,600 円</td><td>1,092,000 円</td><td>1,030,600 円</td><td>1,088,100 円</td><td>18,000 円</td></tr></table>	団地別	令和3年度(①+②)		現年度(①)		過年度(②)		調定額	収入額	調定額	収入額	調定額	収入額	3,978,800 円	2,476,800 円	2,521,400 円	2,428,400 円	1,457,400 円	48,400 円	栗生	1,798,700 円	1,428,200 円	1,429,400 円	1,397,800 円	369,300 円	30,400 円	片貝東	2,180,100 円	1,048,600 円	1,092,000 円	1,030,600 円	1,088,100 円	18,000 円
団地別	令和3年度(①+②)			現年度(①)		過年度(②)																													
	調定額	収入額		調定額	収入額	調定額	収入額																												
	3,978,800 円	2,476,800 円	2,521,400 円	2,428,400 円	1,457,400 円	48,400 円																													
栗生	1,798,700 円	1,428,200 円	1,429,400 円	1,397,800 円	369,300 円	30,400 円																													
片貝東	2,180,100 円	1,048,600 円	1,092,000 円	1,030,600 円	1,088,100 円	18,000 円																													

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																																		
被災住宅再建支援事業 (一般会計歳出 7 款 5 項 1 目)	76 【34】	○災害復興住宅資金利子補給事業補助金 令和元年台風第 1 5 号により、住宅に損害を被った住民の住宅復興を促進するため、被災者又はその親族が金融機関から住宅再建のための資金を借り入れた場合において、利子の一部を助成しました。 【負担金補助及び交付金】 支出額 35,136 円《収入額 35,136 円（一般会計歳入 16 款 2 項 4 目）》 <table><tr><th rowspan="3">対象件数</th><th rowspan="3">利子補給 対象額</th><th rowspan="3">借入れ 利率</th><th rowspan="3">利子補給金 当該期間</th><th rowspan="3">利子 補給率</th><th colspan="2">利子補給額</th></tr><tr><th colspan="2">内 訳</th></tr><tr><th colspan="2">県</th></tr><tr><td>1 件</td><td>5,000,000 円</td><td>0.725%</td><td>令和 3 年 1 月～ 令和 3 年 12 月</td><td>0.725%</td><td>35,136 円</td><td>35,136 円</td></tr></table> ※県は、被災者等が金融機関から借り入れる利率が年利 1 パーセント以下の場合には、被災者等が金融機関に支払った利子に相当する額の範囲内で町が被災者等に対して行った利子補給の額を上限に町に対して補助金を交付しています。 ※利子補給金の交付について、1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間に支払った利子について翌年 2 月に交付しています。 ○被災住宅修繕緊急支援事業補助金 令和元年台風第 1 5 号からの一連の災害により、被災した住宅を修繕する居住者に対し、補助金を交付しました。 【負担金補助及び交付金】 支出額 41,000 円《収入額 32,000 円（一般会計歳入 16 款 2 項 4 目）》 <table><tr><th rowspan="3">件 数</th><th rowspan="3"></th><th colspan="3">補 助 額</th></tr><tr><th colspan="3">内 訳</th></tr><tr><th>国</th><th>県</th><th>町</th></tr><tr><td>1 件</td><td>41,000 円</td><td>0 円</td><td>32,000 円</td><td>9,000 円</td></tr></table>	対象件数	利子補給 対象額	借入れ 利率	利子補給金 当該期間	利子 補給率	利子補給額		内 訳		県		1 件	5,000,000 円	0.725%	令和 3 年 1 月～ 令和 3 年 12 月	0.725%	35,136 円	35,136 円	件 数		補 助 額			内 訳			国	県	町	1 件	41,000 円	0 円	32,000 円	9,000 円
対象件数	利子補給 対象額	借入れ 利率						利子補給金 当該期間	利子 補給率	利子補給額																										
										内 訳																										
			県																																	
1 件	5,000,000 円	0.725%	令和 3 年 1 月～ 令和 3 年 12 月	0.725%	35,136 円	35,136 円																														
件 数		補 助 額																																		
		内 訳																																		
		国	県	町																																
1 件	41,000 円	0 円	32,000 円	9,000 円																																

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																																														
公園管理事業 (一般会計歳出 7 款 4 項 2 目)	33,773 【35,523】	つくも学遊館主催講座は、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、新規 4 講座、継続 4 講座、短期 2 講座を開講し、住民の余暇活動の充実に寄与しました。 1. つくも学遊館講座の開催 令和3年度講師謝礼 402,000円 【令和2年度講師謝礼 224,000円】 <table><thead><tr><th colspan="3">令和3年度</th><th colspan="3">令和2年度</th></tr><tr><th>講座名</th><th>回数 (回)</th><th>受講者数 (人)</th><th>講座名</th><th>回数 (回)</th><th>受講者数 (人)</th></tr></thead><tbody><tr><td>シンプルなハタヨガ</td><td>10</td><td>13</td><td>ヨーガセラピー教室</td><td>11</td><td>14</td></tr><tr><td>はじめてのプログラミング</td><td>12</td><td>5</td><td>整体ヨガ</td><td>5</td><td>15</td></tr><tr><td>ヨーガセラピー</td><td>11</td><td>14</td><td>歩こう教室</td><td>12</td><td>15</td></tr><tr><td>つくもヨガ</td><td>9</td><td>20</td><td>つくもヨガ</td><td>11</td><td>17</td></tr><tr><td>津軽三味線教室</td><td>8</td><td>9</td><td>フラワーアレンジメント教室</td><td>3</td><td>15</td></tr><tr><td>歩こう教室</td><td>10</td><td>24</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>健康体操</td><td>9</td><td>12</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>健康ヨガ</td><td>8</td><td>16</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>フラワーアレンジメント教室</td><td>1</td><td>14</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>こども書初め教室</td><td>1</td><td>16</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>79</td><td>143</td><td>合計</td><td>42</td><td>76</td></tr></tbody></table>	令和3年度			令和2年度			講座名	回数 (回)	受講者数 (人)	講座名	回数 (回)	受講者数 (人)	シンプルなハタヨガ	10	13	ヨーガセラピー教室	11	14	はじめてのプログラミング	12	5	整体ヨガ	5	15	ヨーガセラピー	11	14	歩こう教室	12	15	つくもヨガ	9	20	つくもヨガ	11	17	津軽三味線教室	8	9	フラワーアレンジメント教室	3	15	歩こう教室	10	24				健康体操	9	12				健康ヨガ	8	16				フラワーアレンジメント教室	1	14				こども書初め教室	1	16				合計	79	143	合計	42	76
令和3年度			令和2年度																																																																													
講座名	回数 (回)	受講者数 (人)	講座名	回数 (回)	受講者数 (人)																																																																											
シンプルなハタヨガ	10	13	ヨーガセラピー教室	11	14																																																																											
はじめてのプログラミング	12	5	整体ヨガ	5	15																																																																											
ヨーガセラピー	11	14	歩こう教室	12	15																																																																											
つくもヨガ	9	20	つくもヨガ	11	17																																																																											
津軽三味線教室	8	9	フラワーアレンジメント教室	3	15																																																																											
歩こう教室	10	24																																																																														
健康体操	9	12																																																																														
健康ヨガ	8	16																																																																														
フラワーアレンジメント教室	1	14																																																																														
こども書初め教室	1	16																																																																														
合計	79	143	合計	42	76																																																																											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
		2. つくも学遊館及び学習棟等利用状況 (講座利用を含む)			
		・利用件数			
		施 設 名	令和3年度件数(件)	令和2年度件数(件)	増 減(件)
		会 議 室	229	261	△32
		研 修 室 1	202	214	△12
		研 修 室 2	196	214	△18
		ふれあいルーム1	219	101	118
		ふれあいルーム2	294	321	△27
		調 理 実 習 室	40	29	11
		ホ ー ル	152	140	12
		ゲ ー ト ボ ー ル 場	169	175	△6
		学 習 棟 等	562	582	△20
		計	2,063	2,037	26
		・つくも学遊館及び学習棟等有料貸出状況			
		施設名	令和3年度件数 (件)	令和2年度件数 (件)	増 減 (件)
		つくも学遊館会議室等 及びゲートボール場	1,010	1,012	△2
		A V シ ス テ ム	0	0	0
		学 習 棟 等	592	584	8
		計	1,602	1,596	6
		使用料(円)	1,143,900	1,140,750	3,150

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																						
		3. 小体育館利用状況 「令和3年4月～令和4年3月」 新型コロナウイルス感染症対策のための入場制限の影響により、フィットネスの利用を控える傾向となりました。 ・フィットネスつくも新規登録者数 <table><tr><th>令和3年度 新規登録者数（人）</th><th>令和2年度 新規登録者数（人）</th><th>増 減 （人）</th></tr><tr><td>90</td><td>58</td><td>32</td></tr></table> ・利用状況 <table><tr><th rowspan="5"></th><th colspan="3">トレーニングルーム（延人数）</th><th colspan="3">小体育室（件）</th></tr><tr><th></th><th>令和 3年度</th><th>令和 2年度</th><th>増減</th><th>令和 3年度</th><th>令和 2年度</th><th>増減</th></tr><tr><td>学 生</td><td>550</td><td>612</td><td>△62</td><td>フィットネスつくも主催講座</td><td>フィットネスつくも主催講座</td><td rowspan="2">△46</td></tr><tr><td>一 般</td><td>4,601</td><td>5,770</td><td>△1,169</td><td>56</td><td>102</td></tr><tr><td>特設 Day 利用者数</td><td>内数 712</td><td>内数 860</td><td>△148</td><td>有料 386</td><td>有料 373</td><td>13</td></tr><tr><td>計</td><td>5,151</td><td>6,382</td><td>△1,231</td><td>442</td><td>475</td><td>△33</td></tr><tr><td>使用料（円）</td><td>1,487,710</td><td>1,855,920</td><td>△368,210</td><td>385,100</td><td>379,750</td><td>5,350</td></tr></table>	令和3年度 新規登録者数（人）	令和2年度 新規登録者数（人）	増 減 （人）	90	58	32		トレーニングルーム（延人数）			小体育室（件）				令和 3年度	令和 2年度	増減	令和 3年度	令和 2年度	増減	学 生	550	612	△62	フィットネスつくも主催講座	フィットネスつくも主催講座	△46	一 般	4,601	5,770	△1,169	56	102	特設 Day 利用者数	内数 712	内数 860	△148	有料 386	有料 373	13	計	5,151	6,382	△1,231	442	475	△33	使用料（円）	1,487,710	1,855,920	△368,210	385,100	379,750	5,350
令和3年度 新規登録者数（人）	令和2年度 新規登録者数（人）	増 減 （人）																																																						
90	58	32																																																						
	トレーニングルーム（延人数）			小体育室（件）																																																				
		令和 3年度	令和 2年度	増減	令和 3年度	令和 2年度	増減																																																	
	学 生	550	612	△62	フィットネスつくも主催講座	フィットネスつくも主催講座	△46																																																	
	一 般	4,601	5,770	△1,169	56	102																																																		
	特設 Day 利用者数	内数 712	内数 860	△148	有料 386	有料 373	13																																																	
計	5,151	6,382	△1,231	442	475	△33																																																		
使用料（円）	1,487,710	1,855,920	△368,210	385,100	379,750	5,350																																																		

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果					
		4. シルバー人材センターの利用 つくも学遊館の日常清掃・夜間利用日の管理及び真亀川総合公園内の除草作業を委託し、公園内の環境美化・施設の保全に努めました。					
		委託業務	令和3年度		令和2年度		増 減
			延人数(人)	実人数(人)	延人数(人)	実人数(人)	延人数(人) 実人数(人)
		夜 間 警 備	192	3	213	3	△21 0
		日 常 清 掃	252	3	254	2	△2 1
		除 草 作 業	92	13	62	12	30 1
		計	536	19	529	17	7 2
		5. 公園施設維持・管理状況 利用者への安全確保及び公園施設維持管理のため、以下の事業等を実施しました。 なお、公園施設は建築後22年が経過いたしました。					
		公園施設維持管理に係る光熱水費		5,227,495 円			
		公園施設維持管理に係る修繕費		1,531,310 円			
		主な修繕					
		・真亀川総合公園内船型複合遊具改修		739,200 円			
		・真亀川総合公園内・つくも学遊館合併浄化槽修繕		396,000 円			
		公園施設管理及び保守委託料		21,461,196 円			
		主な委託業務					
		・警備委託		1,069,464 円			
		・清掃委託		746,987 円			
		・小体育館管理運営委託		15,433,000 円			

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
山武郡市広域行政組合負担金 (消防費) (一般会計歳出 ８款１項１目)	286,240 【283,369】	◎ 警 防 災害の発生に備え技術訓練を実施し、常に万全の体制を備えており、火災発生時には適切な消火活動により被害を最小限に食い止めました。 ◎ 予 防 一般家庭、民宿、遊技場等の防火診断を実施するとともに、廃屋、雑草の繁茂した空き地等火災の発生しやすい箇所の調査を積極的に実施し、火災の未然防止に努めました。 ◎ 救 急 多発する交通事故及び救急患者発生時には、人命尊重の立場から迅速かつ適切な救急活動を展開し救命率の向上を図りました。 １．消防施設（中央消防署九十九里分署） 消防ポンプ自動車 １台（H28.3 配備） 水槽付消防ポンプ自動車 １台（H20.2 配備） 高規格救急車 １台（H29.2 配備） 指揮支援車 １台（H30.3 配備） 水上オートバイ １台（R02.7 配備） ２．職 員 数 分署長以下 ２３名 ３．出動件数（令和３年４月１日から令和４年３月３１日） 火災出動 ３７件（町内 １４件・町外 ２３件） 救急出動 １, ３８６件（町内 ６６６件・町外 ７２０件） 災害出動 ３３４件（町内 １８２件・町外 １５２件）

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																													
消防団運営費 (一般会計歳出 8 款 1 項 2 目)	18,587 【19,302】	◎ 「地域住民の生命・身体・財産を災害から守る」という消防団の使命に習い、火災発生時には、常備消防との連携を図り、被害を最小限に食い止めました。 さらに広報活動として、春・秋の全国火災予防運動において町広報誌、防災行政無線、ホームページ、くじゅうくり安全・安心メールを活用した防火広報を実施しました。 その他、各部における機械器具の点検、水利等施設の維持管理を行い有事に備えました。 ◎ 団員年額報酬及び出勤報酬の引き上げ、定年制の撤廃、任用要件の緩和について条例等の改正（令和4年度から適用）を行い、消防団員の処遇改善を図りました。また、消防団員条例定数の見直しを図りました。 ◎ 消防団活動における新型コロナウイルス感染症対策として防護衣を購入しました。 1. 消防団及び団員数 <table><tr><td></td><td>R 3 . 4 . 1 現在</td><td>R 2 . 4 . 1 現在</td><td>H 3 1 . 4 . 1 現在</td></tr><tr><td>消防団員総数</td><td>3 1 0</td><td>3 1 6</td><td>3 3 1</td></tr><tr><td>団幹部団員数</td><td>1 4</td><td>1 4</td><td>1 4</td></tr><tr><td>8 分団 1 9 部団員数</td><td>2 9 6</td><td>3 0 2</td><td>3 1 7</td></tr></table> 2. 出勤状況 <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">回数</th><th colspan="2">出勤（参加）延べ人数</th></tr><tr><th>R3 年度</th><th>R2 年度</th><th>R3 年度</th><th>R2 年度</th></tr><tr><td>火災</td><td>6</td><td>1 1</td><td>1 6 5</td><td>2 4 7</td></tr><tr><td>水害</td><td>2</td><td>0</td><td>2 5</td><td>0</td></tr><tr><td>演習・訓練</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1 2 5</td></tr><tr><td>特別警戒</td><td>4</td><td>3</td><td>3 5 0</td><td>2 2 8</td></tr></table> 3. 啓 発 ・全国春・秋の火災予防運動に伴い、管轄区域内の各家庭に防火ステッカーを配布しました。 ・歳末特別警戒や強風警戒等の発令時に火災予防の呼びかけを実施しました。		R 3 . 4 . 1 現在	R 2 . 4 . 1 現在	H 3 1 . 4 . 1 現在	消防団員総数	3 1 0	3 1 6	3 3 1	団幹部団員数	1 4	1 4	1 4	8 分団 1 9 部団員数	2 9 6	3 0 2	3 1 7	項 目	回数		出勤（参加）延べ人数		R3 年度	R2 年度	R3 年度	R2 年度	火災	6	1 1	1 6 5	2 4 7	水害	2	0	2 5	0	演習・訓練	0	1	0	1 2 5	特別警戒	4	3	3 5 0	2 2 8
	R 3 . 4 . 1 現在		R 2 . 4 . 1 現在	H 3 1 . 4 . 1 現在																																											
消防団員総数	3 1 0	3 1 6	3 3 1																																												
団幹部団員数	1 4	1 4	1 4																																												
8 分団 1 9 部団員数	2 9 6	3 0 2	3 1 7																																												
項 目	回数		出勤（参加）延べ人数																																												
	R3 年度	R2 年度	R3 年度	R2 年度																																											
火災	6	1 1	1 6 5	2 4 7																																											
水害	2	0	2 5	0																																											
演習・訓練	0	1	0	1 2 5																																											
特別警戒	4	3	3 5 0	2 2 8																																											
消防団活動費 (一般会計歳出 8 款 1 項 2 目)	7,656 【3,632】																																														

令和3年度

主要事業効果表

総務課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果
消防施設管理費 (一般会計歳出 8 款 1 項 3 目)	6,403 【3,035】	◎ 劣化している消防水利の標識看板を交換し整備しました。 ◎ 防火水槽を改修するため、設計業務を委託しました。(北の下自治区内) ◎ 消火井戸の修繕を実施し消防水利の確保を図りました。 (下タ谷地区 1 箇所、粟生丘地区 1 箇所、下貝塚地区 1 箇所、合計 3 箇所) ◎ 消火栓(地下式)を北南北新田地区内に 1 箇所新設しました。 ◎ 既設の消火栓修繕を実施し、維持管理に努めました(西野丘地区内 1 箇所、北の下地区内 1 箇所) ◎ 土地所有者からの要望を受け、近隣の水利の状況を勘案し、水利を管轄する部と協議のうえ、粟生納屋自治区内の消火井戸 1 箇所を撤去しました。 水利貯水槽 5 6 箇所 消火栓 2 1 4 箇所 消火井戸 3 3 3 箇所 その他 3 8 箇所 (2 0 m³未満で消防法第 2 1 条の指定を受けた防火水槽)
消防車整備費 (一般会計歳出 8 款 1 項 3 目)	25,681 【3,015】	◎ 消防ポンプ自動車(第 5 分団第 3 部: 西野納屋、下貝塚納屋)を更新しました。 ◎ 消防ポンプ自動車の修繕及び車検等の維持管理に努めました。 車両指揮車 1 台 (四輪駆動車) 救助資機材・小型動力ポンプ積載多機能車 1 台 (四輪駆動車) 水槽付消防ポンプ自動車 1 1 台 消防ポンプ自動車 4 台 小型動力ポンプ付積載車水槽付 4 台

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
災害応急対策費 (一般会計歳出 ８款１項４目)	2,992 【666】	◎ ７月３日の大雨、台風第１０号、台風第１６号等の気象警報、トンガ沖海底火山噴火による津波注意報に対し、職員の配備体制を執り、災害対応を図りました。
防災対策事業 (一般会計歳出 ８款１項４目)	12,509 【10,779】	◎ 災害時初動体制を確立するため、職員を対象とした非常時参集訓練（炊き出し・避難所設営・水防）を実施しました。 ◎ 「九十九里町地域防災計画」の改定を図りました。 ◎ 大規模自然災害による被害を軽減し速やかな復旧を図るため、「九十九里町国土強靱化地域計画」を策定しました。 ◎ 自主防災組織「小関納屋自主防災会」が結成されました。 ◎ 災害発生による断水に備え貯水タンクを購入しました。 ◎ 災害対応に係る職員用ヘルメットを購入しました。
防災施設管理費 (一般会計歳出 ８款１項４目)	5,699 【6,838】	◎ 防災無線屋外子局のバッテリー交換（１０箇所）を実施しました。 ◎ 大規模な地震・津波等の自然災害に備え、気象通報の即時伝達方策として整備した防災行政無線の保守点検及び維持管理を実施しました。
防災施設整備事業 (一般会計歳出 ８款１項４目)	4,637 【46,575】	◎ 津波避難道路に津波避難道路表示板（町道３１箇所）を設置しました。

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
教育総務費 (一般会計歳出9款1項1・2目)	88,098 【93,164】	○教育委員会 令和3年10月1日、教育長職務代理者の異動がありました。 教育長職務代理者 退任：川崎 修 就任：石田 米子 令和3年10月1日、任期満了に伴う委員の異動がありました。 教育委員 再任：川崎 修 定例教育委員会 12回 開催 主な審議内容は下記のとおりです。 ・要保護及び準要保護児童生徒の認定について ・進学奨励費の認定について ・九十九里町教育大綱について ・学校教育の方針について ・教育委員会行事の共催及び後援に関する規程の制定について ・規則等の一部改正について ○語学指導外国青年招致事業 9,497 千円 英語担当教諭と外国語指導助手（ALT）が連携して、児童生徒一人ひとりの学習状況に応じた授業を実施しています。 また、外国語指導助手（ALT）の英語を耳にすることで、日本語にはない母音子音を直に感じる事ができ、英会話の基礎の習得へ繋がりました。 更には、実用英語技能検定や山武郡市英語発表会の指導を行い、英語教育の推進を図っています。 ALT 2名の内、1名は中学校、他の1名は3小学校をローテーションで指導しました。

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
学校教育費（小学校費） （一般会計歳出9款2項1・2目）	91,618 【237,759】	○児童数（学校基本調査より）（単位：人）			
			令和3年度	令和2年度	増 減
		豊海小学校	213	228	△15
		片貝小学校	149	175	△26
		九十九里小学校	126	129	△3
		計	488	532	△44
		○修繕料及び工事請負費			
		豊海小学校			382 千円
		主なもの	・ 2階ワークスペース側ガラス修繕		67 千円
			・ 女子トイレ漏水修理工事		61 千円
			・ 体育館手摺り修繕		13 千円
		片貝小学校			2,095 千円
		主なもの	・ 体育館雨漏り修繕		590 千円
			・ 中2階男子及び女子トイレ洋式化工事		530 千円
			・ 校舎中2階女子トイレ水漏れ修繕		265 千円
		九十九里小学校			1,000 千円
		主なもの	・ 外灯ポール修繕		345 千円
			・ トイレフラッシュバルブ交換工事		182 千円
			・ 屋上ハッチ廻り雨漏り修繕		96 千円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																					
		○消耗品費 豊海小学校 (アルコール除菌製剤・算数指導書・置きミラー 他) 2,154 千円 片貝小学校 (アルコール除菌製剤・環境推進トナー・チョーク 他) 2,079 千円 九十九里小学校 (アルコール除菌製剤・方眼模造紙・クラフト封筒 他) 1,854 千円 ○豊海小学校水泳学習 1,604 千円 教員の負担軽減及び学校プール施設の維持管理費削減などの効果を検証するため、民間のスイミングスクールを活用した水泳学習をモデル的に実施いたしました。 各学年４日間で、習熟度別に３グループに分かれ学習を行いました。 各学年最終日には着衣水泳の授業も行うことができました。 (単位：人) <table><tr><th>学年</th><th>第１学年</th><th>第２学年</th><th>第３学年</th><th>第４学年</th><th>第５学年</th><th>第６学年</th></tr><tr><td>在籍数</td><td>31</td><td>35</td><td>36</td><td>31</td><td>38</td><td>43</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>112</td><td>133</td><td>115</td><td>120</td><td>104</td><td>145</td></tr></table>	学年	第１学年	第２学年	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	在籍数	31	35	36	31	38	43	参加者数	112	133	115	120	104	145
学年	第１学年	第２学年	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年																	
在籍数	31	35	36	31	38	43																	
参加者数	112	133	115	120	104	145																	

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		○備品購入費 豊海小学校 ・教材備品（電子黒板・グロツケンスタンド・ライン引き 他） 7,935 千円 ・一般備品（ジェットヒーター・バキュームクリーナー） 192 千円 ・図書購入費 165 千円 ・自動音声応答装置 88 千円 計 8,380 千円 片貝小学校 ・教材備品（電子黒板・デジタルカメラ・糸のこ盤 他） 6,129 千円 ・一般備品（多目的テーブル・ガスストーブ・洗濯機） 279 千円 ・図書購入費 119 千円 ・自動音声応答装置 88 千円 計 6,615 千円 九十九里小学校 ・教材備品（電子黒板・充電保管庫・文字練習短冊黒板シート 他） 5,704 千円 ・一般備品（暗幕カーテン・ガスストーブ・職員室用椅子 他） 269 千円 ・楽 器（電子キーボード） 137 千円 ・図書購入費 119 千円 ・自動音声応答装置 88 千円 計 6,317 千円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																
		○要保護児童生徒及び準要保護児童生徒就学援助費 2,456 千円 経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に対して、学用品費、通学用品費、新入学児童学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費、交通災害保険料の援助を行いました。 その他に、入学時の学用品購入における保護者負担を軽減するため、令和4年度入学児童へ小学校入学準備金を支給しました。 ○特別支援教育就学奨励費 361 千円 特別支援学級に就学する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費の援助を行いました。 (単位：人) <table><tr><th></th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th><th>増減</th></tr><tr><td>要保護児童生徒就学援助費受給者数</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>準要保護児童生徒就学援助費受給者数</td><td>36</td><td>33</td><td>3</td></tr><tr><td>特別支援教育就学奨励費受給者数</td><td>13</td><td>13</td><td>0</td></tr></table>		令和3年度	令和2年度	増減	要保護児童生徒就学援助費受給者数	2	1	1	準要保護児童生徒就学援助費受給者数	36	33	3	特別支援教育就学奨励費受給者数	13	13	0
	令和3年度	令和2年度	増減															
要保護児童生徒就学援助費受給者数	2	1	1															
準要保護児童生徒就学援助費受給者数	36	33	3															
特別支援教育就学奨励費受給者数	13	13	0															

令和3年度

主要事業効果表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果			
学校教育費（中学校費） （一般会計歳出9款3項1・2目）	65,391 【107,431】	○生徒数（学校基本調査より）（単位：人）			
			令和3年度	令和2年度	増減
		九十九里中学校	306	301	5
		○修繕料及び工事請負費			
		主なもの ・フェンス改修工事			26,535 千円
		・プール濾過配管修繕			25,740 千円
		・教室棟トイレ配管詰まり修繕			242 千円
					190 千円
		○消耗品費			
		九十九里中学校（アルコール除菌製剤・教師用指導書・消火器 他）			5,870 千円
		○備品購入費			
		九十九里中学校			
		・教材備品（電子黒板・充電保管庫・ＣＤポータブルシステム 他）			5,594 千円
・一般備品（生徒用椅子・ガストーブ・メディカルカーテン 他）			543 千円		
・楽 器（コンサートトムトム）			159 千円		
・図書購入費			330 千円		
			計 6,626 千円		

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																
		○要保護児童生徒及び準要保護児童生徒就学援助費3,404千円 経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者に対して、学用品費、通学用品費、新入学生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費、交通災害保険料の援助を行いました。 その他に、入学時の学用品購入における保護者負担を軽減するため、令和4年度入学生徒へ中学校入学準備金を支給しました。 ○特別支援教育就学奨励費147千円 特別支援学級に就学する生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費の援助を行いました。 (単位：人) <table><tr><th></th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th><th>増減</th></tr><tr><td>要保護児童生徒就学援助費受給者数</td><td>0</td><td>2</td><td>△2</td></tr><tr><td>準要保護児童生徒就学援助費受給者数</td><td>30</td><td>31</td><td>△1</td></tr><tr><td>特別支援教育就学奨励費受給者数</td><td>3</td><td>3</td><td>0</td></tr></table>		令和3年度	令和2年度	増減	要保護児童生徒就学援助費受給者数	0	2	△2	準要保護児童生徒就学援助費受給者数	30	31	△1	特別支援教育就学奨励費受給者数	3	3	0
	令和3年度	令和2年度	増減															
要保護児童生徒就学援助費受給者数	0	2	△2															
準要保護児童生徒就学援助費受給者数	30	31	△1															
特別支援教育就学奨励費受給者数	3	3	0															

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
幼稚園費 (一般会計歳出 9 款 4 項 1 目)	49,981 【3,983】	○工事請負費 46,585 千円 平成 28 年 3 月を以て廃園となり、使用しなくなった旧片貝幼稚園施設について、令和 2 年度に設計業務委託を行い、令和 3 年度に解体工事を実施しました。 解体工事は、令和 3 年 12 月に竣工しました。

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
社会教育総務費 (一般会計歳出 9 款 5 項 1 目) 社会教育事務費	5,285 【2,186】	○社会教育事務費 285千円 社会教育法に基づき、社会教育の奨励に必要な運営費やその他事務費用として支出されました。 ○積立金 5,000千円 教育文化振興基金の積立金として支出されました。
地域文化活動事業	1,621 【1,225】	○文化財保護事業 1,221千円 伊能忠敬出生地をはじめとする県指定・町指定文化財の保護に努めました。 ○郷土芸能連絡協議会補助金 400千円 郷土芸能の保存、伝承及び発展を目的に各地域団体の活動を支援しました。 加盟 13団体 ・地域芸能活動支援
生涯学習推進費	330 【455】	○生涯学習推進事業 39千円 多くの住民の方々が「新しい自分の発見」と「喜びと生きがい」を見出してくれることを願い、住民の生涯にわたる活動の振興を図るため生涯学習推進大会を企画しました。 【内容】 ・生涯学習推進大会 生涯学習実践発表・講演会を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
生涯学習推進費		○家庭教育学級の実施 27千円 青少年教育の原点は家庭であることから、町内こども園、小学校で家庭教育学級の充実に努めました。昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症感染症拡大防止対策を取りつつ開催しました。 開催回数 10回 延べ984名参加 (昨年度：開催回数 8回 延べ885名参加) 【主な内容】 ・親子運動 ・交通安全教室 ・音楽鑑賞 ・講演会（演目：「九十九里町の生き物発見」、「ICT教育の未来」） ○婦人会補助金 264千円 各種活動を通じて会員相互の親睦を深め、成人女性の教養と地位の向上を図ると共に、地域社会の発展のため町行事へ積極的に協力・参加し、地域活動の活性化に貢献しました。 会員 145名 【実施した活動】 ・産業道路花壇草取り、花植え協力 ・独居老人弁当配付 【中止となった活動】 ・きどうみち清掃の実施 ・軽スポーツ大会 ・敬老祭

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
生涯学習推進費		○PTA連絡協議会補助金 0円 例年、町内各小学校、中学校の単位PTA活動の活発化を図ると共に、相互の連携を強化し児童・生徒の健全育成を推進するため、各種行事の開催と単位PTA間の親睦を深める活動計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すべての事業が中止となりました。 【主な活動】 ・バレーボール大会 (中止) ・視察研修 (中止) ・地区別研究協議会 (中止) ・町夜間パトロール (中止) ・町PTAレク大会 (中止)
青少年健全育成事業	339 【1,301】	○成人式の実施 54千円 人生の節目である成人式を新成人自らが実行委員となり企画・運営し、心に残る式典を開催しました。 場所：サンライズ九十九里 参加者120名 ○子ども会育成連絡協議会補助金 175千円 子どもたちが集団生活の中で社会性を養うと共に、自分で考え主体的に活動することを目的とし、子どもたちの地域間の交流及び健全育成の一助となる事業を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの事業が中止となりました。 地区単位子ども会 14団体 【主な活動】 ・ポッチャ大会 中止 ・お寺で遊ぼう 中止 ・見学ツアー 中止 ・町ミニバスケットボール大会 中止 ・他団体事業への参加・協力 虫おくり 30名 JLクリスマス会 20名

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
青少年健全育成事業		○青少年相談員連絡協議会交付金 110千円 青少年育成体制の充実、健やかな心を育む青少年育成事業の推進、青少年の自主活動の推進、青少年の健康と体力づくりの推進、明るく健全な社会環境づくりの推進を重点施策として活動しました。 相談員 20名 【主な活動】 ・夜間パトロール (第1回 4名、第2回 中止) ・有害図書調査 (第1回 4名、第2回 中止) ・カーブミラー清掃 (第1回 5名、第2回 中止) ・相談員ツアー (中止) ○通学合宿実行委員会補助金 0円 町内小学校4～6年生を対象とし、子どもたちの社会性、自主性、協調性を養い、地域で子どもを育てる意識の高揚を目的として2回計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。 【計画】 ・通学合宿(3小合同) 1回目 6月 9日 ～6月12日 (中止) 2回目 6月23日 ～6月26日 (中止)
くじゅうくりみらいリーダー育成事業	63 【192】	○講座の実施 63千円 九十九里町の未来を担う人材育成を目的として、子ども達の科学的見識を深めるための講座を、千葉工業大学との包括的な連携に関する協定に基づき、町内小学生を対象に実施しました。 【内容】 ・九十九里町出前授業(片貝小学校5・6年生) (参加 42名) ・九十九里町出前授業(豊海小学校5・6年生) (参加 72名)

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
保健体育総務費 （一般会計歳出 ９款６項１目） 町野球場管理費	1,502 【2,460】	○野球場管理費 １，５０２千円 野球場を良好な状態に管理することで、利用者の事故防止を図るとともに、スポーツの推進に有用な施設利用促進を図りました。
スポーツ・レクリエーション 推進事業	1,045 【1,935】	○管理運営費 ５９１千円 新型コロナウイルス感染症対策用物品のほか、スポーツ推進委員報酬や栗生サッカー場の電気料金、その他事務費用として支出されました。 ○スポーツ協会活動補助金 １２８千円 スポーツ・レクリエーション活動を通じ、町民へのスポーツ普及・振興を図ると共に、町民の体力向上とスポーツ精神を養うことを目的とし、各種大会等の運営並びに補助を行っておりますが、予定していたスポーツ協会主催事業は新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止となりました。 スポーツ協会印の購入や各種団体への補助金として支出されました。 【主な事業】 ・山武郡市民体育大会出場補助（中止） ２１千円 ・スポーツクラブ助成金（２団体） ６５千円 【中止となった大会】 ・町内春季野球大会 ・町親睦ゴルフ（春） ・九十九里カップバレーボール大会（春） ・町内秋季野球大会 ・町親睦ゴルフ（秋） ・九十九里カップバレーボール大会（秋） ・町民体育祭 ・町一般バスケットボール大会

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
スポーツ・レクリエーション 推進事業		○山武郡市民駅伝競走大会の経費 0円 例年、蓮沼周辺コースで実施される山武郡市民駅伝競走大会に参加しておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。 ○山武郡市民体育大会の経費 113千円 町民のスポーツ技術の向上を図ることを目的として山武郡市民体育大会各種目に参加する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により大会が中止となりました。 但し、大会の事前準備に係る経費として支出されました。 ・バレーボール及びバスケットボールの試合用ボール購入 ○スポーツ・レクリエーション祭運営費 0円 例年、いつでも・どこでも・手軽にできるスポーツの日常化を図り、町民が生涯を通し健康でスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、町スポーツ・レクリエーション祭を開催しております。 当該事業は、9月に開催を予定しておりましたが新型コロナウイルス感染症の拡大により、3月へ延期としていました。しかし、再び感染が拡大し、千葉県がまん延防止等重点措置区域に指定されたことを考慮し、中止となりました。 ○スポーツ教室運営費 0円 九十九里地域の競技技術及び体力の向上とスポーツの推進を図るため、卓球競技のスポーツ教室を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。 ○サーフィンスクール運営費 200千円 日本サーフィン連盟と協力し、町内小中学生を対象にサーフィンスクールを実施しました。 ・1回目（10月23日・片貝中央海岸）参加者18名 ・2回目（11月20日・サンライズ九十九里）参加者31名

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
スポーツ・レクリエーション 推進事業		○九十九里町スポーツ大会出場補助金 13千円 文部科学大臣旗未来くん杯第16回全国中学生空手道選抜大会への出場補助金として支出されました。 ・大会出場者 個人の部：1名 ○2022東金・九十九里波乗りハーフマラソン補助金 0円 当該大会は、東金市との共催で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																					
公民館事業 (一般会計歳出 9 款 5 項 2 目)	31,990 【31,639】	1 公民館事業 生涯を通じての、学び合い、生きがいつくり、町づくりをモットーに町民のニーズに応じ各教室、講座等の企画実施による学習機会の提供や、同好会活動などの自主的運営に対する支援に努めました。 (1) 町民文化祭の開催 <table border="1"> <tr> <th></th><th>開 催 日</th><th>参加及び来館者数</th></tr> <tr> <td>町民文化祭</td><td>芸能発表(令和3年10月末)、作品展示(令和3年11月上旬)を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止となりました。</td><td>-----人</td></tr> </table> (2) 講座・教室の開設 <table border="1"> <tr> <th>講 座 名</th><th>回数</th><th>受 講 者 数</th></tr> <tr> <td>ソフトボールヨガ講座</td><td>7</td><td>20 名</td></tr> <tr> <td>絵手紙教室</td><td>7</td><td>11 名</td></tr> <tr> <td>実用書道教室</td><td>6</td><td>19 名</td></tr> <tr> <td>大人の折り紙教室</td><td>6</td><td>19 名</td></tr> </table> 8月・9月緊急事態宣言発令、1月・2月まん延防止等重点措置発令により公民館活動を中止しました。		開 催 日	参加及び来館者数	町民文化祭	芸能発表(令和3年10月末)、作品展示(令和3年11月上旬)を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止となりました。	-----人	講 座 名	回数	受 講 者 数	ソフトボールヨガ講座	7	20 名	絵手紙教室	7	11 名	実用書道教室	6	19 名	大人の折り紙教室	6	19 名
	開 催 日	参加及び来館者数																					
町民文化祭	芸能発表(令和3年10月末)、作品展示(令和3年11月上旬)を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止となりました。	-----人																					
講 座 名	回数	受 講 者 数																					
ソフトボールヨガ講座	7	20 名																					
絵手紙教室	7	11 名																					
実用書道教室	6	19 名																					
大人の折り紙教室	6	19 名																					

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果		
		(3) 同好会		
		九十九里コーラス愛 アロハ九十九里 詩舞同好会 舞踊同好会 着付同好会 短歌同好会 潮音読書会 花と緑を育てる会 つくも生け花同好会	写友会 詩吟同好会 書道同好会 かな書道同好会 美春会 藤浪会 裕の会 悠和会	大正琴はまゆう 御殿まり同好会 ステンドグラス同好会 健康体操同好会 健康ヨガ同好会 陶芸同好会 陶友会 山草会
		計【25】		
		(4) 郷土芸能・福祉サークル		
		大漁節保存会 黒潮太鼓 つばさ太鼓	友遊おもちゃ図書館 郷土研究会 ダイヤモンドクラブ	いきいきクラブ なかよしサロン
		合計【8】		

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果					
		(5) 中央公民館の利用状況					
			区 分	教室・同好会	社会教育関係	その他	合 計
		令和3年度	人 数	10,779 人			10,779 人
			回 数	379 回	72 回	315 回	766 回
		令和2年度	人 数	8,404 人			8,404 人
			回 数	378 回	52 回	228 回	658 回
		2 公民館図書					
		町民の読書に関する要望が高まる中で、新刊書の購入については最新の情報を入手するとともに利用者の要望にも応え、多くの人達に図書室を利用していただけるよう努めました。 また、コロナ禍における対策として、お家で過ごす「おうち時間（余暇の活用）」の充実を図るため、通常の貸出冊数を3冊から5冊に増冊、貸出期間を2週間から3週間に延長し、利用者の利便性向上に努めました。					
		(1) 図書室の利用状況					
			開室日数	入室者数	貸出者数	貸出冊数	蔵書冊数
		令和3年度	230 日	1,967 人	1,454 人	4,385 冊	21,461 冊
		令和2年度	241 日	1,966 人	1,404 人	4,401 冊	21,159 冊

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		3 施設維持・管理の状況 中央公民館は、昭和 57 年に建設され 39 年が経過していることから、経年劣化等により老朽化が進行しています。 このような状況の中、施設の管理、来館者の安全確保など、社会教育施設としての環境を整えるため、修繕及び工事等、以下の事業を実施しました。 ・施設維持管理に係る光熱水費 6,011,000 円 ・主な修繕箇所 - 屋内消火栓設備修繕 352,000 円 - 外部床タイル修繕 393,932 円 - 空調機抽気ポンプ更新 550,000 円 - エレベーター機能維持装置修繕 389,400 円 - 機械室棟（西側）鉄扉交換修繕 386,628 円 - 正面玄関外灯器具取替修繕 214,500 円 - 周辺街路灯 L E D 切替修繕 333,256 円 ・主な工事箇所 2 階東側（団体室上周り）防水工事 974,600 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
いわしの交流センター 展示室管理運営事業 (一般会計歳出 9 款 5 項 3 目)	5,178 【4,816】	いわし漁と共に栄えた当時の町の歴史資料である、大漁の証「万祝」、船の木造模型及び船大工道具等の展示をして後世まで伝えるとともに、昔から「庶民の魚」とされてきた美味しい「いわし料理」を紹介することで、小学生、中学生の郷土学習の場を創造し、町民のふるさと文化継承の場として「いわしの交流センター展示室」の管理運営を行いました。 展示室面積 132.81 m² 展示構成 ・ 恵みの海の前風景（漁風景ドキュメンタリー） ・ 九十九里浦の繁栄 ・ 九十九里浜の漁 法の変遷 ・ 漁の道具 ・ 漁民の生活文化 ・ いわしの加工 干鰯・鰯粕の製造過程 ・ いわしの肥料と流通 ・ 海との共生 ・ いわしの生物学 ・ いわしの食文化 生体鰯展示 約 3,000 匹 来館者数（来館者名簿に記載頂いた方の数） 令和3年度 4,516 人 令和2年度 4,441 人 資料館の入口（床面）に、いわしの映像を映し出すプロジェクターが故障のため、入替えを行いました。 ・ いわしの交流センター展示室業務用プロジェクター購入業務 423,500 円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																																																								
給食事業特別会計	159,121 【138,039】	収入総額 159,121 千円（前年度 138,039 千円）に対し、支出総額は 159,121 千円（前年度 138,039 千円）であり、事業収支は同額となりました。																																																																								
		学校給食では、児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康の増進と体位の向上を図ることはもちろんのこと、行事食や千産千消メニューを取り入れ、「食育」を目的とした給食も実施しました。また、町ホームページに、学校給食 99（クック）レシピを掲載し、保護者の学校給食に対する関心を高め、更に給食費口座振替日を周知することにより、収納率の向上に努めました。 ○給食配食実績（受配校：九十九里中学校・豊海小学校・片貝小学校・九十九里小学校） <table><thead><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">令和3年度</th><th colspan="2">令和2年度</th></tr><tr><th>日数</th><th>食数</th><th>日数</th><th>食数</th></tr></thead><tbody><tr><td>4月</td><td>15</td><td>12,987</td><td></td><td></td></tr><tr><td>5月</td><td>18</td><td>15,553</td><td></td><td></td></tr><tr><td>6月</td><td>21</td><td>18,480</td><td>22</td><td>18,971</td></tr><tr><td>7月</td><td>13</td><td>11,693</td><td>21</td><td>19,672</td></tr><tr><td>8月</td><td>0</td><td>0</td><td>7</td><td>6,243</td></tr><tr><td>9月</td><td>19</td><td>16,921</td><td>20</td><td>16,017</td></tr><tr><td>10月</td><td>20</td><td>16,704</td><td>22</td><td>20,039</td></tr><tr><td>11月</td><td>20</td><td>16,962</td><td>19</td><td>17,482</td></tr><tr><td>12月</td><td>17</td><td>15,167</td><td>16</td><td>15,024</td></tr><tr><td>1月</td><td>16</td><td>13,849</td><td>15</td><td>14,066</td></tr><tr><td>2月</td><td>18</td><td>15,358</td><td>18</td><td>16,552</td></tr><tr><td>3月</td><td>17</td><td>12,889</td><td>16</td><td>13,673</td></tr><tr><td>合計</td><td>194</td><td>166,563</td><td>176</td><td>157,739</td></tr></tbody></table>		令和3年度		令和2年度		日数	食数	日数	食数	4月	15	12,987			5月	18	15,553			6月	21	18,480	22	18,971	7月	13	11,693	21	19,672	8月	0	0	7	6,243	9月	19	16,921	20	16,017	10月	20	16,704	22	20,039	11月	20	16,962	19	17,482	12月	17	15,167	16	15,024	1月	16	13,849	15	14,066	2月	18	15,358	18	16,552	3月	17	12,889	16	13,673	合計	194	166,563
	令和3年度			令和2年度																																																																						
	日数	食数	日数	食数																																																																						
4月	15	12,987																																																																								
5月	18	15,553																																																																								
6月	21	18,480	22	18,971																																																																						
7月	13	11,693	21	19,672																																																																						
8月	0	0	7	6,243																																																																						
9月	19	16,921	20	16,017																																																																						
10月	20	16,704	22	20,039																																																																						
11月	20	16,962	19	17,482																																																																						
12月	17	15,167	16	15,024																																																																						
1月	16	13,849	15	14,066																																																																						
2月	18	15,358	18	16,552																																																																						
3月	17	12,889	16	13,673																																																																						
合計	194	166,563	176	157,739																																																																						

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																											
		○給食形態 完全給食（主食： 1 週 5 日あたり米飯 4 回・パンまたは麺 1 回）、副食、牛乳 ○学校給食費 ・小学生 月額 4,400 円（一食当たり 260 円） ・中学生 月額 5,200 円（一食当たり 310 円） ○学校給食費の収納状況 （単位：円） <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="3">令和 3 年度</th><th colspan="3">令和 2 年度</th></tr><tr><th>調定額</th><th>収納額</th><th>収納率</th><th>調定額</th><th>収納額</th><th>収納率</th></tr><tr><td>現 年 度 分</td><td>46,052,050</td><td>45,813,430</td><td>99.48%</td><td>31,625,390</td><td>31,193,240</td><td>98.63%</td></tr><tr><td>滞納繰越分</td><td>951,670</td><td>417,100</td><td>43.83%</td><td>1,039,300</td><td>519,780</td><td>50.01%</td></tr></table>	区 分	令和 3 年度			令和 2 年度			調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	現 年 度 分	46,052,050	45,813,430	99.48%	31,625,390	31,193,240	98.63%	滞納繰越分	951,670	417,100	43.83%	1,039,300	519,780	50.01%
区 分	令和 3 年度			令和 2 年度																									
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率																							
現 年 度 分	46,052,050	45,813,430	99.48%	31,625,390	31,193,240	98.63%																							
滞納繰越分	951,670	417,100	43.83%	1,039,300	519,780	50.01%																							

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		○食中毒及び異物混入の事故防止に努め、食の安全並びに施設等の衛生管理に心掛けました。
		・ 主な施設設備修繕 ボイラー（2号機）逆止弁交換修繕 638 千円 浄化槽スクリーン交換修繕 638 千円 ガス自動炊飯器点火プラグ修繕 290 千円 回転釜回転軸等修繕 212 千円 移動台キャスター交換修繕 190 千円 排気ファン修繕 149 千円 コンビオーブン修繕 98 千円 食器洗浄機修繕 94 千円
		・ 主な施設管理委託 学校給食センター外部改修工事監理業務委託 1,298 千円 ボイラー保守管理委託 622 千円 排水処理施設等管理委託 595 千円 調理場高所清掃業務委託 469 千円 衛生保守管理委託料 289 千円
		・ 工事請負費 学校給食センター外部改修工事 24,749 千円 調理場蒸気配管改修工事 2,008 千円 調理場給気ダクト・給気口改修工事 242 千円
		・ 主な備品購入費 ドライ仕様コンパクト収納カート（3台） 224 千円 スパテラスタンド（4台） 202 千円
		・ 給食業務（調理・配送）委託 44,165 千円

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名				国民健康保険税		事業の効果								
1. 収納状況													(単位：円・%)	
区分 税目				3年度			うち現年課税分			うち滞納繰越分				
				調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率		
国民健康保険税				521,724,332	367,123,475	70.37	362,932,200	328,884,736	90.62	158,792,132	38,238,739	24.08		
内訳	一般	医療	348,923,794	244,302,695	70.02	240,402,917	218,947,661	91.08	108,520,877	25,355,034	23.36			
		支援	122,239,724	91,400,494	74.77	91,613,883	83,406,960	91.04	30,625,841	7,993,534	26.10			
		介護	48,411,991	30,855,822	63.74	30,915,400	26,530,115	85.82	17,496,591	4,325,707	24.72			
	退職	医療	1,497,086	397,011	26.52	0	0	0.00	1,497,086	397,011	26.52			
		支援	325,203	88,625	27.25	0	0	0.00	325,203	88,625	27.25			
		介護	326,534	78,828	24.14	0	0	0.00	326,534	78,828	24.14			
区分 税目				2年度			うち現年課税分			うち滞納繰越分				
				調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率		
国民健康保険税				569,482,424	374,058,240	65.68	366,539,800	328,083,771	89.51	202,942,624	45,974,469	22.65		
内訳	一般	医療	383,631,501	248,469,258	64.77	242,235,575	217,851,698	89.93	141,395,926	30,617,560	21.65			
		支援	128,317,373	92,315,797	71.94	92,521,091	83,342,322	90.08	35,796,282	8,973,475	25.07			
		介護	52,820,831	31,875,278	60.35	31,779,038	26,885,655	84.60	21,041,793	4,989,623	23.71			
	退職	医療	3,268,591	983,198	30.08	2,838	2,838	100.00	3,265,753	980,360	30.02			
		支援	741,894	222,988	30.06	680	680	100.00	741,214	222,308	29.99			
		介護	702,234	191,721	27.30	578	578	100.00	701,656	191,143	27.24			

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		国民健康保険税	事業の効果		
2. 欠損処分の状況 (単位：人・千円)					
区 分 年度・項目		執行停止（即時）	執行停止（3年）	時効（5年）	合 計
3 年度	人 数	6	39	117	162
	金 額	352	4,389	15,450	20,191
2 年度	人 数	21	83	111	215
	金 額	969	22,028	12,009	35,006
前年比	人 数	△15	△44	6	△53
	金 額	△617	△17,639	3,441	△14,815

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																														
国民健康保険特別会計	2,109,193 【1,933,703】	1. 事業の概要 事業の収支は、収入総額 2,174,878 千円（前年度 1,984,336 千円）これに対し支出総額は 2,109,193 千円（前年度 1,933,703 千円）であり、実質収支は 65,685 千円の黒字となりました。 収入の主な項目でみると、保険税は 367,123 千円（前年度 374,058 千円）で 1.9%の減、県支出金は 1,516,413 千円（前年度 1,339,044 千円）で 13.2%の増となりました。 支出については国保事業の主体である保険給付費は 1,494,390 千円（前年度 1,319,564 千円）で 13.2%の増、国民健康保険事業費納付金は 522,521 千円（前年度 529,455 千円）で 1.3%の減、保健事業費は 24,432 千円（前年度 8,307 千円）で 194.1%の増となりました。 2. 世帯・被保険者の状況 年度末における世帯数は 2,877 世帯（対前年度比 3.3%減）であり、被保険者数については 4,417 人（対前年度比 4.8%減）となりました。その内、退職被保険者数については 0 人（前年度 0 人）となりました。 ※退職者医療制度は平成 26 年度末をもって廃止され、平成 26 年度末時点で退職被保険者に該当していた方については、65 歳になるまでの期間において退職者医療制度の対象となりましたが、令和 2 年 4 月 1 日をもって全ての退職被保険者が 65 歳となり、退職医療制度は終了しました。 表 1. 国民健康保険世帯数・被保険者の推移（年度末現在） <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">総世帯数 （世帯）</th><th rowspan="2">総人口 （人）</th><th colspan="6">国民健康保険</th><th rowspan="2">一世帯当 り被保険 者数（人）</th></tr><tr><th>世帯数</th><th>前年度比 （%）</th><th>加入率 （%）</th><th>被保険者数 （人）</th><th>前年度比 （%）</th><th>加入率 （%）</th></tr><tr><td>R3</td><td>7,010</td><td>14,835</td><td>2,877</td><td>△3.3</td><td>41.0</td><td>4,417</td><td>△4.8</td><td>29.8</td><td>1.5</td></tr><tr><td>R2</td><td>7,130</td><td>15,243</td><td>2,975</td><td>1.0</td><td>41.7</td><td>4,641</td><td>0.1</td><td>30.4</td><td>1.6</td></tr><tr><td>R1</td><td>7,121</td><td>15,561</td><td>2,946</td><td>△3.7</td><td>41.4</td><td>4,637</td><td>△4.6</td><td>29.8</td><td>1.6</td></tr></table>	年度	総世帯数 （世帯）	総人口 （人）	国民健康保険						一世帯当 り被保険 者数（人）	世帯数	前年度比 （%）	加入率 （%）	被保険者数 （人）	前年度比 （%）	加入率 （%）	R3	7,010	14,835	2,877	△3.3	41.0	4,417	△4.8	29.8	1.5	R2	7,130	15,243	2,975	1.0	41.7	4,641	0.1	30.4	1.6	R1	7,121	15,561	2,946	△3.7	41.4	4,637	△4.6	29.8	1.6
年度	総世帯数 （世帯）	総人口 （人）				国民健康保険							一世帯当 り被保険 者数（人）																																			
			世帯数	前年度比 （%）	加入率 （%）	被保険者数 （人）	前年度比 （%）	加入率 （%）																																								
R3	7,010	14,835	2,877	△3.3	41.0	4,417	△4.8	29.8	1.5																																							
R2	7,130	15,243	2,975	1.0	41.7	4,641	0.1	30.4	1.6																																							
R1	7,121	15,561	2,946	△3.7	41.4	4,637	△4.6	29.8	1.6																																							

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																													
		3. 保険給付の状況 (1) 国民健康保険保険給付費 保険給付費（支出済額）は 1,494,390 千円で前年度に対して 13.2%の増となりました。 医療給付費の推移をみると、一般分が 1,296,936 千円（前年度比 12.6%増）となり、退職分は 0 円（前年度比 100.0%減）となりました。 また、一人当り給付費は、一般分が 293,624 円で前年度に対して 18.3%の増となりました。 表 2. 医療給付費の状況(支出済額)(単位：円) <table><tr><th>年度</th><th colspan="2">療 養 の 給 付</th><th>療 養 費</th><th>合 計</th><th>前年比 (%)</th><th>一人当り 給 付 費</th><th>一世帯当 り給付費</th></tr><tr><td rowspan="2">R3</td><td>一般</td><td>1,286,940,373</td><td>9,995,557</td><td>1,296,935,930</td><td>12.6</td><td>293,624</td><td>450,795</td></tr><tr><td>退職</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>△100.0</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">R2</td><td>一般</td><td>1,140,824,481</td><td>10,671,729</td><td>1,151,496,210</td><td>△11.5</td><td>248,114</td><td>387,058</td></tr><tr><td>退職</td><td>78,596</td><td>7,696</td><td>86,292</td><td>△95.7</td><td>－</td><td>－</td></tr></table> (2) 国民健康保険高額療養費の状況 一般分は、190,277 千円(前年度 161,037 千円)で前年度比 18.2%の増であり、件数においては 9 件の減となりました。なお、退職分については支給はありませんでした。 表 3. 高額療養費の状況 <table><tr><th>年 度</th><th>区 分</th><th>件 数</th><th>支給総額（円）</th><th>1 件当りの支給額（円）</th></tr><tr><td rowspan="2">R3</td><td>一般分</td><td>3,045</td><td>190,277,207</td><td>62,488</td></tr><tr><td>退職分</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">R2</td><td>一般分</td><td>3,054</td><td>161,037,415</td><td>52,730</td></tr><tr><td>退職分</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr></table>	年度	療 養 の 給 付		療 養 費	合 計	前年比 (%)	一人当り 給 付 費	一世帯当 り給付費	R3	一般	1,286,940,373	9,995,557	1,296,935,930	12.6	293,624	450,795	退職	0	0	0	△100.0	－	－	R2	一般	1,140,824,481	10,671,729	1,151,496,210	△11.5	248,114	387,058	退職	78,596	7,696	86,292	△95.7	－	－	年 度	区 分	件 数	支給総額（円）	1 件当りの支給額（円）	R3	一般分	3,045	190,277,207	62,488	退職分	－	－	－	R2	一般分	3,054	161,037,415	52,730	退職分	－	－	－
年度	療 養 の 給 付		療 養 費	合 計	前年比 (%)	一人当り 給 付 費	一世帯当 り給付費																																																								
R3	一般	1,286,940,373	9,995,557	1,296,935,930	12.6	293,624	450,795																																																								
	退職	0	0	0	△100.0	－	－																																																								
R2	一般	1,140,824,481	10,671,729	1,151,496,210	△11.5	248,114	387,058																																																								
	退職	78,596	7,696	86,292	△95.7	－	－																																																								
年 度	区 分	件 数	支給総額（円）	1 件当りの支給額（円）																																																											
R3	一般分	3,045	190,277,207	62,488																																																											
	退職分	－	－	－																																																											
R2	一般分	3,054	161,037,415	52,730																																																											
	退職分	－	－	－																																																											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果								
		(3) 国民健康保険その他の給付状況								
		表 4. 出産育児一時金等の状況								
		項 目	令和 3 年度				令和 2 年度			
			件数	支給額 (円)	総 額 (円)	前年度比 (%)	件数	支給額 (円)	総 額 (円)	前年度比 (%)
		出産育児一時金	6	420,000	2,520,000	100.0	6	420,000	2,520,000	△53.8
		葬 祭 費	31	50,000	1,550,000	△6.1	33	50,000	1,650,000	10
		4. 保健事業の状況								
		(1) 国民健康保険特定健康診査								
		当該年度 40 歳以上の国民健康保険被保険者の方を対象に高血圧・糖尿病・脂質異常症・慢性腎不全などの生活習慣病の発症・重症化の予防を目的としてメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施しました。								
		契約医療機関で実施する個別健診は、健診機会の確保を目的として医療機関を拡充し実施しました。								
①九十九里病院 ②浅井病院 ③ちば県民保健予防財団 ④ジェイコー千葉病院 ⑤不動堂クリニック(新規) ⑥古川クリニック(新規) ⑦まさきクリニック(新規) ⑧高橋医院(九十九里町)(新規) ⑨佐藤医院(新規) ⑩高橋医院(山武市)(新規) ⑪あきば伝統医学クリニック(新規) ⑫鈴木クリニック(新規)										
表 5. 特定健康診査の状況										
年 度	受診対象者数 (人)		受 診 者 数 (人)		受診率(%) (暫定値)					
令和 3 年度	3,775		1,454 (内、集団健診 1,116、個別健診 108、人間ドック 230)		38.5					
令和 2 年度	3,473		274 (内、集団健診 0、個別健診 69、人間ドック 205)		7.9					

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																							
		(2) 国民健康保険特定保健指導 特定健診の結果から生活習慣病のリスクにより階層分けされた「動機付け支援」及び「積極的支援」が必要とされた方を対象として、専門職による生活習慣の改善のための保健指導を実施しました。 表 6. 特定保健指導の状況 <table><tr><th>年度</th><th>種別</th><th>対象者(人)</th><th>実施者数(人)</th><th>実施率(%) (暫定値)</th></tr><tr><td rowspan="2">R3</td><td>動機付け支援</td><td>282</td><td>161</td><td>57.1</td></tr><tr><td>積極的支援</td><td>144</td><td>21</td><td>14.6</td></tr><tr><td rowspan="2">R2</td><td>動機付け支援</td><td>36</td><td>26</td><td>72.2</td></tr><tr><td>積極的支援</td><td>6</td><td>3</td><td>50.0</td></tr></table> ※動機付け支援は、健診の結果、メタボリックシンドローム予備群の該当となり、生活習慣を改善する必要がある人に対して、原則1回の面接指導を行い、3か月後の評価を行います。 ※積極的支援は、健診の結果、メタボリックシンドロームの該当となり、生活習慣を改善する必要がある人に対して、面接・電話・郵便等による継続的支援を行い、3か月後の評価を行います。 (3) 国民健康保険健康ポイント 健康に役立つ取組(各種健康診査、検診、各種健康に関する町の事業への参加や、自分で健康のために取り組んでいることなど)を行うことによりポイントを貯め、貯めたポイントと特典品を交換することで被保険者の健診(検診)受診への動機付けを促し、健康意識及び生活習慣の改善を図りました。 ○ポイント達成者 118人 ○報償費(特典品代) 164,020円 (令和2年度 59人)	年度	種別	対象者(人)	実施者数(人)	実施率(%) (暫定値)	R3	動機付け支援	282	161	57.1	積極的支援	144	21	14.6	R2	動機付け支援	36	26	72.2	積極的支援	6	3	50.0
年度	種別	対象者(人)	実施者数(人)	実施率(%) (暫定値)																					
R3	動機付け支援	282	161	57.1																					
	積極的支援	144	21	14.6																					
R2	動機付け支援	36	26	72.2																					
	積極的支援	6	3	50.0																					

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																								
		(4) 国民健康保険短期人間ドック助成 疾病の早期発見・早期治療を目的として、契約医療機関で短期人間ドックを受診した被保険者に対し、受診費用の一部の助成を行いました。 助成額は1人 30,000 円で、助成を受けるには以下の要件を全て満たしている必要があります。 ○国民健康保険に加入していること ○国保税を完納している世帯であること ○受診日の年齢が 30 歳以上であること ○前回の短期人間ドック受診から 1 年が経過していること ○同年度に実施される特定健康診査を受診しない（していない）こと 令和3年度は、231 人(内、若年 1 人含む)が利用し、検査費用助成額は、6,930,000 円となりました。 表 7. 国民健康保険短期人間ドック契約医療機関別利用状況 (単位：人) <table><tr><th>契約医療機関名</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th><th>令和元年度</th></tr><tr><td>地方独立行政法人 さんむ医療センター</td><td>11</td><td>8</td><td>18</td></tr><tr><td>医療法人 静和会 浅井病院</td><td>133</td><td>120</td><td>141</td></tr><tr><td>地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院</td><td>28</td><td>33</td><td>33</td></tr><tr><td>医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター</td><td>15</td><td>10</td><td>12</td></tr><tr><td>医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック</td><td>18</td><td>19</td><td>19</td></tr><tr><td>独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院</td><td>8</td><td>7</td><td>11</td></tr><tr><td>大網白里市立 国保大網病院</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>日本赤十字社 成田赤十字病院</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>医療法人財団 明理会 千葉ロイヤルクリニック</td><td>4</td><td>2</td><td>0</td></tr><tr><td>ちば県民保健予防財団</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td></tr><tr><td>国際医療福祉大学 成田病院</td><td>7</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>231</td><td>208</td><td>242</td></tr></table>	契約医療機関名	令和3年度	令和2年度	令和元年度	地方独立行政法人 さんむ医療センター	11	8	18	医療法人 静和会 浅井病院	133	120	141	地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	28	33	33	医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター	15	10	12	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック	18	19	19	独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院	8	7	11	大網白里市立 国保大網病院	1	2	1	長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院	0	0	0	日本赤十字社 成田赤十字病院	0	1	1	医療法人財団 明理会 千葉ロイヤルクリニック	4	2	0	ちば県民保健予防財団	6	6	6	国際医療福祉大学 成田病院	7	0	0	合計	231	208	242
契約医療機関名	令和3年度	令和2年度	令和元年度																																																							
地方独立行政法人 さんむ医療センター	11	8	18																																																							
医療法人 静和会 浅井病院	133	120	141																																																							
地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	28	33	33																																																							
医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター	15	10	12																																																							
医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック	18	19	19																																																							
独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院	8	7	11																																																							
大網白里市立 国保大網病院	1	2	1																																																							
長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院	0	0	0																																																							
日本赤十字社 成田赤十字病院	0	1	1																																																							
医療法人財団 明理会 千葉ロイヤルクリニック	4	2	0																																																							
ちば県民保健予防財団	6	6	6																																																							
国際医療福祉大学 成田病院	7	0	0																																																							
合計	231	208	242																																																							

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果														
		(5) 国民健康保険ジェネリック医薬品利用推進 ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許期間が経過した後、厚生労働省の承認を受けて他の製薬メーカーから発売される、有効成分が同一の低価格の薬の総称です。 ①ジェネリック医薬品差額通知の送付 医療費削減効果の大きい被保険者に年4回送付し、患者負担の軽減、国保財政の健全化を目的としております。 ②ジェネリック医薬品希望カード・希望シールの配布 国民健康保険資格取得時等、窓口で配布しております。 また、国民健康保険被保険者証の更新時（7月発送）に合わせ、ジェネリック医薬品希望カード・希望シールを同封し、送付しております。 表8. 後発医薬品差額通知による効果表 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th><th colspan="2">使 用 率 (%)</th></tr> <tr> <th>九十九里町</th><th>千葉県</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td><td>82.2</td><td>80.3</td></tr> <tr> <td>令和2年度</td><td>82.2</td><td>79.8</td></tr> <tr> <td>令和元年度</td><td>79.0</td><td>77.5</td></tr> </tbody> </table> ※ただし、使用率は後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ、新指標に基づく数値です。		使 用 率 (%)		九十九里町	千葉県	令和3年度	82.2	80.3	令和2年度	82.2	79.8	令和元年度	79.0	77.5
	使 用 率 (%)															
	九十九里町	千葉県														
令和3年度	82.2	80.3														
令和2年度	82.2	79.8														
令和元年度	79.0	77.5														

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																						
後期高齢者医療特別会計	224,531 【217,958】	1. 事業の概要 事業の収支は、収入総額 227,932 千円、これに対し支出総額は 224,531 千円であり、3,401 千円の繰越となりました。 収入の主な項目は、後期高齢者医療保険料 157,357 千円（前年度 152,586 千円）で 3.1%の増(内訳:特別徴収 109,608 千円、普通徴収 47,750 千円)、繰入金 60,148 千円（前年度 64,082 千円）で 6.1%の減となりました。 また、支出については、後期高齢者医療広域連合納付金 210,429 千円（前年度 206,497 千円）で 1.9%の増、総務管理費 11,543 千円（前年度 8,815 千円）で 30.9%の増、徴収費 589 千円（前年度 615 千円）で 4.2%の減となりました。 2. 被保険者の状況 平成 20 年 4 月から制度が開始され、令和 4 年 3 月末における被保険者数は 3,051 人でした。 表 1. 後期高齢者医療被保険者の推移(年度末現在) <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">対 象 者 数</th><th rowspan="2">計</th><th rowspan="2">前年度対比</th></tr><tr><th>75 歳以上</th><th>65 歳以上 75 歳未満で障害の認定による者</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>3,003 人</td><td>48 人</td><td>3,051 人</td><td>+2.8%</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>2,907 人</td><td>61 人</td><td>2,968 人</td><td>-1.5%</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>2,932 人</td><td>81 人</td><td>3,013 人</td><td>1.5%</td></tr></table>	年度	対 象 者 数		計	前年度対比	75 歳以上	65 歳以上 75 歳未満で障害の認定による者	令和 3 年度	3,003 人	48 人	3,051 人	+2.8%	令和 2 年度	2,907 人	61 人	2,968 人	-1.5%	令和元年度	2,932 人	81 人	3,013 人	1.5%
年度	対 象 者 数			計	前年度対比																			
	75 歳以上	65 歳以上 75 歳未満で障害の認定による者																						
令和 3 年度	3,003 人	48 人	3,051 人	+2.8%																				
令和 2 年度	2,907 人	61 人	2,968 人	-1.5%																				
令和元年度	2,932 人	81 人	3,013 人	1.5%																				

令和 3 年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																								
		3. 保険料の収納状況 新規被保険者において初めて督促状が発送される方については、督促状を持参し制度の説明と口座振替の勧奨を実施し、収納率の向上に努めました。 また、催告書発送 1 ヶ月後、納付の無い方については電話催告を実施しました。 表 2. 収納状況 令和 3 年度 <table><tr><th>内 訳</th><th>調 定 額 (円)</th><th>収 入 済 額 (円)</th><th>徴 収 率 (%)</th></tr><tr><td>特別徴収</td><td>108,833,600</td><td>109,607,700</td><td>100.71</td></tr><tr><td>普通徴収</td><td>49,444,700</td><td>47,749,700</td><td>96.57</td></tr></table> 令和 2 年度 <table><tr><th>内 訳</th><th>調 定 額 (円)</th><th>収 入 済 額 (円)</th><th>徴 収 率 (%)</th></tr><tr><td>特別徴収</td><td>107,633,600</td><td>108,012,400</td><td>100.35</td></tr><tr><td>普通徴収</td><td>45,702,700</td><td>44,573,100</td><td>97.53</td></tr></table>	内 訳	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	徴 収 率 (%)	特別徴収	108,833,600	109,607,700	100.71	普通徴収	49,444,700	47,749,700	96.57	内 訳	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	徴 収 率 (%)	特別徴収	107,633,600	108,012,400	100.35	普通徴収	45,702,700	44,573,100	97.53
内 訳	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	徴 収 率 (%)																							
特別徴収	108,833,600	109,607,700	100.71																							
普通徴収	49,444,700	47,749,700	96.57																							
内 訳	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	徴 収 率 (%)																							
特別徴収	107,633,600	108,012,400	100.35																							
普通徴収	45,702,700	44,573,100	97.53																							

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																								
		4. 保健事業の状況 (1) 後期高齢者医療短期人間ドック助成事業 疾病の早期発見・早期治療を目的に、契約医療機関で短期人間ドックを受診した被保険者に対し、受診費用の一部助成(助成額：1人30,000円)を行いました。 令和3年度は、46人の方々が利用し、検査費用助成額は1,380,000円となりました。 表3. 後期高齢者医療短期人間ドック契約医療機関別利用状況 (単位：人) <table><tr><th>医療機関名</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th><th>令和元年度</th></tr><tr><td>地方独立行政法人 さんむ医療センター</td><td>10</td><td>10</td><td>16</td></tr><tr><td>医療法人 静和会 浅井病院</td><td>25</td><td>23</td><td>21</td></tr><tr><td>地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>大網白里市立 国保大網病院</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>日本赤十字社 成田赤十字病院</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>医療法人財団 明理会 千葉ロイヤルクリニック</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>ちば県民保健予防財団</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>国際医療福祉大学 成田病院</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>46</td><td>41</td><td>47</td></tr></table>	医療機関名	令和3年度	令和2年度	令和元年度	地方独立行政法人 さんむ医療センター	10	10	16	医療法人 静和会 浅井病院	25	23	21	地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	6	5	6	医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター	2	1	0	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック	0	0	0	独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院	2	1	3	大網白里市立 国保大網病院	1	0	0	長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院	0	0	0	日本赤十字社 成田赤十字病院	0	1	0	医療法人財団 明理会 千葉ロイヤルクリニック	0	0	0	ちば県民保健予防財団	0	0	0	国際医療福祉大学 成田病院	0	0	0	合計	46	41	47
医療機関名	令和3年度	令和2年度	令和元年度																																																							
地方独立行政法人 さんむ医療センター	10	10	16																																																							
医療法人 静和会 浅井病院	25	23	21																																																							
地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	6	5	6																																																							
医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター	2	1	0																																																							
医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック	0	0	0																																																							
独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院	2	1	3																																																							
大網白里市立 国保大網病院	1	0	0																																																							
長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院	0	0	0																																																							
日本赤十字社 成田赤十字病院	0	1	0																																																							
医療法人財団 明理会 千葉ロイヤルクリニック	0	0	0																																																							
ちば県民保健予防財団	0	0	0																																																							
国際医療福祉大学 成田病院	0	0	0																																																							
合計	46	41	47																																																							

令和 3 年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額 (千円) 【前年度決算額】	事業の効果																
		(2) 後期高齢者健康診査 当該年度 75 歳到達以上および 65 歳以上 75 歳未満で障害の認定による後期高齢者医療被保険者の方を対象に、町施設を会場とした集団健診（6 月 28 日～7 月 2 日、7 月 4 日、7 月 26 日～31 日 土曜日・日曜日を含む 12 日間）と契約医療機関で実施する個別健診（6 月 1 日～翌年 3 月 31 日）を実施しました。 健診では生活習慣病に関する項目について、問診・診察・血液検査・尿検査等を実施し、健診後は受診勧奨・情報提供など結果に応じた介入を行ない、生活習慣病の予防、早期発見・早期治療に繋げることで、被保険者の健康保持と増進に努めました。 表 4. 後期高齢者健康診査 <table><tr><th>年度</th><th>受診対象者数（人）</th><th>受診者数（人）</th><th>受診率（％）（暫定値）</th></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>2, 750</td><td>766 (集団健診 685、個別健診 35、ドック 46)</td><td>27. 9</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>2, 756</td><td>61 (集団健診 0、個別健診 20、ドック 41)</td><td>2. 2</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>2, 841</td><td>812 (集団健診 751、個別健診 14、ドック 47)</td><td>28. 6</td></tr></table>	年度	受診対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）（暫定値）	令和 3 年度	2, 750	766 (集団健診 685、個別健診 35、ドック 46)	27. 9	令和 2 年度	2, 756	61 (集団健診 0、個別健診 20、ドック 41)	2. 2	令和元年度	2, 841	812 (集団健診 751、個別健診 14、ドック 47)	28. 6
年度	受診対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）（暫定値）															
令和 3 年度	2, 750	766 (集団健診 685、個別健診 35、ドック 46)	27. 9															
令和 2 年度	2, 756	61 (集団健診 0、個別健診 20、ドック 41)	2. 2															
令和元年度	2, 841	812 (集団健診 751、個別健診 14、ドック 47)	28. 6															

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																				
介護保険特別会計	1,792,373 【1,700,906】	本町における第1号被保険者数は6,168人（令和4年3月31日現在）で、4年間で2.9%の増加となっています。 介護保険特別会計の収支については、収入総額1,867,640千円、支出総額1,792,373千円、差引収支75,267千円となりました。 収入の主な項目は、保険料347,004千円、国庫支出金430,253千円、支払基金交付金448,171千円、県支出金241,092千円、繰入金332,866千円、支出の主な項目は、総務費25,692千円、保険給付費1,604,807千円、地域支援事業57,125千円でありました。 保険給付費の内訳は、介護サービス等諸費1,462,612千円、介護予防サービス等諸費28,246千円、高額介護サービス等費37,481千円、高額医療合算介護サービス等費4,620千円、特定入所者介護サービス等費70,583千円、審査支払手数料1,265千円です。 1. 第1号被保険者の推移 （単位：人） <table><tr><th>年度</th><th>前年度末現在</th><th>当年度中増</th><th>当年度中減</th><th>当年度末現在</th><th>増減</th></tr><tr><td>令和3年度</td><td>6,167</td><td>311</td><td>310</td><td>6,168</td><td>1</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>6,120</td><td>332</td><td>285</td><td>6,167</td><td>47</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>6,065</td><td>349</td><td>294</td><td>6,120</td><td>55</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>5,995</td><td>377</td><td>307</td><td>6,065</td><td>70</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>5,970</td><td>328</td><td>303</td><td>5,995</td><td>25</td></tr></table>	年度	前年度末現在	当年度中増	当年度中減	当年度末現在	増減	令和3年度	6,167	311	310	6,168	1	令和2年度	6,120	332	285	6,167	47	令和元年度	6,065	349	294	6,120	55	平成30年度	5,995	377	307	6,065	70	平成29年度	5,970	328	303	5,995	25
年度	前年度末現在	当年度中増	当年度中減	当年度末現在	増減																																	
令和3年度	6,167	311	310	6,168	1																																	
令和2年度	6,120	332	285	6,167	47																																	
令和元年度	6,065	349	294	6,120	55																																	
平成30年度	5,995	377	307	6,065	70																																	
平成29年度	5,970	328	303	5,995	25																																	

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																																														
		2. 要介護・要支援認定事務 要介護認定の申請受付及び認定事務を行いました。新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の有効期間の延長措置により、更新申請の延長希望者は認定調査及び意見書の事務手続きを省略して対応しました。																																																														
		<table><tr><td></td><td>申請受付件数</td><td>認定調査件数</td><td>審査会審査件数</td><td>結果通知件数</td></tr><tr><td>実施件数</td><td>801 件 (内、延長 146 件)</td><td>662 件</td><td>644 件</td><td>642 件</td></tr></table>		申請受付件数	認定調査件数	審査会審査件数	結果通知件数	実施件数	801 件 (内、延長 146 件)	662 件	644 件	642 件																																																				
			申請受付件数	認定調査件数	審査会審査件数	結果通知件数																																																										
		実施件数	801 件 (内、延長 146 件)	662 件	644 件	642 件																																																										
		・ 医師意見書記載料 680 件 3,195,080 円 ・ 認定調査委託料 146 件 562,650 円 ・ 山武郡市広域行政組合負担金（介護認定審査会分） 7,207,000 円																																																														
		3. 要介護・要支援認定者数																																																														
		(単位：人)																																																														
		<table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="8">要 介 護 ・ 要 支 援 認 定 者</th></tr><tr><th>要支援1</th><th>要支援2</th><th>要介護1</th><th>要介護2</th><th>要介護3</th><th>要介護4</th><th>要介護5</th><th>合計</th></tr><tr><td>令和3年度</td><td>51</td><td>140</td><td>102</td><td>223</td><td>179</td><td>153</td><td>117</td><td>965</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>54</td><td>129</td><td>93</td><td>254</td><td>176</td><td>146</td><td>116</td><td>968</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>43</td><td>114</td><td>123</td><td>233</td><td>169</td><td>144</td><td>116</td><td>942</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>53</td><td>120</td><td>115</td><td>197</td><td>173</td><td>164</td><td>87</td><td>909</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>45</td><td>94</td><td>131</td><td>191</td><td>145</td><td>182</td><td>100</td><td>888</td></tr></table>	年度	要 介 護 ・ 要 支 援 認 定 者								要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	令和3年度	51	140	102	223	179	153	117	965	令和2年度	54	129	93	254	176	146	116	968	令和元年度	43	114	123	233	169	144	116	942	平成30年度	53	120	115	197	173	164	87	909	平成29年度	45	94	131	191	145	182	100	888
		年度		要 介 護 ・ 要 支 援 認 定 者																																																												
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計																																																						
令和3年度	51	140	102	223	179	153	117	965																																																								
令和2年度	54	129	93	254	176	146	116	968																																																								
令和元年度	43	114	123	233	169	144	116	942																																																								
平成30年度	53	120	115	197	173	164	87	909																																																								
平成29年度	45	94	131	191	145	182	100	888																																																								

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果				
		4. 保険給付の状況				
		種別	令和3年度		令和2年度	
			件数（件）	給付額（円）	件数（件）	給付額（円）
		介護サービス給付費	22,077	1,294,115,136	21,520	1,263,305,478
		地域密着型介護サービス給付費	976	162,295,231	949	153,794,365
		居宅介護福祉用具購入費	101	2,827,652	100	2,927,976
		居宅介護住宅改修費	36	3,374,367	45	4,675,489
		介護予防サービス給付費	2,267	25,543,171	1,930	22,487,730
		地域密着型介護予防サービス給付費	0	0	10	417,200
		介護予防福祉用具購入費	30	663,779	24	455,098
		介護予防住宅改修費	20	2,039,170	19	1,596,931
		審査支払手数料	25,303	1,265,150	24,407	1,220,350
		高額介護サービス費	3,291	37,479,168	3,136	36,192,530
		高額介護予防サービス費	15	1,562	11	24,062
		高額医療合算介護サービス費	164	4,619,751	141	4,219,098
		高額医療合算介護予防サービス費	0	0	1	8,593
		特定入所者介護サービス費	1,835	70,582,873	1,810	74,717,521
		合計		1,604,807,010		1,566,042,421

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果								
		5. 居宅介護（予防）サービス受給者数（単位：人）								
		年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
		令和3年度	19	62	80	180	125	76	50	592
		令和2年度	18	65	75	211	121	94	53	637
		令和元年度	13	50	90	190	123	97	53	616
		平成30年度	22	55	78	159	130	91	49	584
		平成29年度	11	39	86	156	116	108	57	573
		6. 居宅介護利用サービス別の利用件数（月平均）（単位：件）								
		介護サービス種類		令和3年度		令和2年度				
		訪問介護（ホームヘルプサービス）		190		170				
		訪問入浴介護		47		25				
		訪問看護		58		57				
		訪問リハビリテーション		22		20				
		通所介護（デイサービス）		162		175				
		通所リハビリテーション（デイケア）		106		107				
		福祉用具貸与		357		352				
		居宅療養管理指導		200		168				
短期入所サービス（ショートステイ）		44		41						
地域密着型通所介護		44		46						
認知症対応型通所介護		1		1						
小規模多機能型居宅介護		3		1						

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果								
		7. 居宅介護予防利用サービス別の利用件数（月平均） （単位：件）								
		介護予防サービス種類		令和3年度		令和2年度				
		訪問看護		3		4				
		訪問リハビリテーション		3		2				
		通所リハビリテーション（デイケア）		27		26				
		福祉用具貸与		71		59				
		居宅療養管理指導		4		2				
		8. 施設介護サービス受給者数 （単位：人）								
		年度	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院 （介護療養型医療施設）		合計			
		令和3年度	114	36	1		151			
		令和2年度	118	32	2		152			
		令和元年度	105	34	2		141			
		平成30年度	93	33	1		127			
		平成29年度	89	37	2		128			
		9. 地域密着型介護（予防）サービス受給者数 （単位：人）								
		年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
		令和3年度	0	0	9	26	19	9	7	70
		令和2年度	0	0	7	35	17	12	7	78
		令和元年度	0	0	11	31	22	20	6	90
		平成30年度	0	2	9	22	28	18	11	90
		平成29年度	0	0	16	31	24	17	9	97

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																				
		10. 地域支援事業費 高齢者になっても自分らしく自立できるよう、さまざまな事業を実施し、要介護状態になることを予防します。また、要介護状態になった場合でも、できるだけ住み慣れた自宅で生活できるよう支援するための事業を行いました。 (1) 介護予防普及啓発事業 介護予防を目的とした機能訓練等の介護予防教室を行いました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一時期実施を見合せましたが、再開する際は感染防止策を強化して事業を継続実施しました。 はつらつシルバークラブ <table><tr><th>介護予防プログラム</th><th>実施場所</th><th>実施回数</th><th>参加実人数</th><th>参加延人数</th></tr><tr><td>運動器の機能向上</td><td>1ヶ所</td><td>60回</td><td>66人</td><td>853人</td></tr><tr><td>栄養改善</td><td>1ヶ所</td><td>16回</td><td>66人</td><td>213人</td></tr><tr><td>口腔機能の向上</td><td>1ヶ所</td><td>16回</td><td>66人</td><td>214人</td></tr></table> ちどりの里 健康づくり教室 10回 117人 (参加延人数) うえるかむ体操教室 9回 33人 (参加延人数) はつらつシルバークラブフォローアップ教室 17回 65人 (参加延人数) (2) 地域介護予防活動支援事業 認知症サポーター養成講座 4回 278人 (参加延人数) 認知症サポーターステップアップ講座 1回 12人 (参加延人数)	介護予防プログラム	実施場所	実施回数	参加実人数	参加延人数	運動器の機能向上	1ヶ所	60回	66人	853人	栄養改善	1ヶ所	16回	66人	213人	口腔機能の向上	1ヶ所	16回	66人	214人
介護予防プログラム	実施場所	実施回数	参加実人数	参加延人数																		
運動器の機能向上	1ヶ所	60回	66人	853人																		
栄養改善	1ヶ所	16回	66人	213人																		
口腔機能の向上	1ヶ所	16回	66人	214人																		

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果				
		(3) 介護予防・生活支援サービス事業の状況				
		種 別	令和3年度		令和2年度	
			件数（件）	給 付 額(円)	件数（件）	給 付 額(円)
		訪問型サービス給付費	402	7,730,830	397	7,257,060
		通所型サービス給付費	273	8,409,272	217	6,859,207
		介護予防ケアマネジメント費	256	1,213,980	182	846,830
		審査支払手数料	917	45,850	783	39,150
		高額総合事業サービス費	0	0	0	0
		合 計		17,399,932		15,002,247
		1 1. 包括的支援事業・任意事業費				
		(1) 地域包括支援センター事業				
		地域包括支援センター事業を社会福祉法人恵友会に委託し、介護予防拠点施設「ちどりの里」で「高齢者のよろず相談所」として、高齢者に関するさまざまな相談に対応し、適切な機関や制度・サービスにつなぎ、継続的に支援を行いました。				
		また、相談者は本人・家族・近隣の方・介護サービス事業者など多岐にわたり、相談方法は電話・来所・訪問などで対応しました。				
		総合相談件数 合計 2,353 件 (単位：件)				
		月	4 月	5 月	6 月	7 月
件 数	262	220	219	156	161	162
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
件 数	158	209	184	197	173	252

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		(2) 認知症対策推進事業 認知症初期集中支援チーム事業を医療法人社団慈優会九十九里病院に委託しました。 複数の専門職が、家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行いました。 ・ 認知症初期集中支援チーム対応件数（新規訪問） 4 件（支援終了件数 4 件） (3) 生活支援体制整備事業 生活支援体制整備事業「協議体」の事務局を町社会福祉協議会へ委託しました。 地域住民や各種団体など様々な人々と連携しながら、高齢者が抱えるニーズと資源のマッチングを行い、高齢者を支える地域づくりを進めました。 ・ 高齢者外出支援サービス事業 町内デイサービス事業所の協力運行 7 回／年 ・ 通いの場への送迎 延べ 129 人（事業用の車両を貸与） (4) 成年後見制度利用支援事業 ・ 成年後見人報酬金扶助件数 4 人（施設入所者） ・ 成年後見申立件数 0 人

令和３年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																														
		（５）地域自立生活支援事業 令和３年１０月から緊急通報システム設置対象者を、高齢者のみ世帯、日中独居の方も対象とし急病等の緊急事態に対応し安心できる生活環境の確保を図りました。 ・緊急通報システム事業委託料 61,542 円 ・緊急通報システム装置 令和３年度末現在設置者数 10 人（新規 10 件、撤去 0 件） 〔受信〕 ・緊急を要するもの 0 件 ・相談 1 件 ・誤報 4 件 〔発信〕 ・お元気コールに対し応対有り 34/37 件 １２．保険料の収納状況 （単位：円） <table><tr><th>区分</th><th>調定額 (A)</th><th>収納額 (B)</th><th>不納欠損額 (C)</th><th>滞納額 (A-B-C)</th><th>徴収率（％） (B/(A-C))</th></tr><tr><td>特別徴収</td><td>311,624,820</td><td>312,759,580</td><td>0</td><td>△1,134,760</td><td>100.36</td></tr><tr><td>普通徴収</td><td>38,964,640</td><td>32,782,180</td><td>0</td><td>6,182,460</td><td>84.13</td></tr><tr><td>滞納繰越</td><td>23,357,740</td><td>1,462,220</td><td>2,377,500</td><td>19,518,020</td><td>6.97</td></tr><tr><td>合 計</td><td>373,947,200</td><td>347,003,980</td><td>2,377,500</td><td>24,565,720</td><td>93.39</td></tr></table> 滞納額の△（マイナス）分は過誤納金還付未済額です。	区分	調定額 (A)	収納額 (B)	不納欠損額 (C)	滞納額 (A-B-C)	徴収率（％） (B/(A-C))	特別徴収	311,624,820	312,759,580	0	△1,134,760	100.36	普通徴収	38,964,640	32,782,180	0	6,182,460	84.13	滞納繰越	23,357,740	1,462,220	2,377,500	19,518,020	6.97	合 計	373,947,200	347,003,980	2,377,500	24,565,720	93.39
区分	調定額 (A)	収納額 (B)	不納欠損額 (C)	滞納額 (A-B-C)	徴収率（％） (B/(A-C))																											
特別徴収	311,624,820	312,759,580	0	△1,134,760	100.36																											
普通徴収	38,964,640	32,782,180	0	6,182,460	84.13																											
滞納繰越	23,357,740	1,462,220	2,377,500	19,518,020	6.97																											
合 計	373,947,200	347,003,980	2,377,500	24,565,720	93.39																											

令和3年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																		
病院事業特別会計	420,962 【556,613】	○地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター事業負担金 212,845 千円 千葉県との包括的支援と千葉大学医学部・同附属病院の協力のもと、設立団体として、地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター事業に対する負担を行いました。 ＜東金九十九里地域医療センターの経費負担、業務分担等に関する規約に基づく負担割合＞ <table> <tr> <th></th><th>東金市 (74.81%)</th><th>九十九里町 (25.19%)</th></tr> <tr> <td>均等割 (10%)</td><td>50.00%</td><td>50.00%</td></tr> <tr> <td>財政力割 (40%)</td><td>76.28%</td><td>23.72%</td></tr> <tr> <td>人口割 (50%)</td><td>78.60%</td><td>21.40%</td></tr> </table> 病院事業債現在高の状況 <table> <tr> <th>令和2年度末現在高</th><th>令和3年度期中増減高</th><th>令和3年度末現在高</th></tr> <tr> <td>1,798,820 千円</td><td>△92,555 千円</td><td>1,706,265 千円</td></tr> </table>		東金市 (74.81%)	九十九里町 (25.19%)	均等割 (10%)	50.00%	50.00%	財政力割 (40%)	76.28%	23.72%	人口割 (50%)	78.60%	21.40%	令和2年度末現在高	令和3年度期中増減高	令和3年度末現在高	1,798,820 千円	△92,555 千円	1,706,265 千円
	東金市 (74.81%)	九十九里町 (25.19%)																		
均等割 (10%)	50.00%	50.00%																		
財政力割 (40%)	76.28%	23.72%																		
人口割 (50%)	78.60%	21.40%																		
令和2年度末現在高	令和3年度期中増減高	令和3年度末現在高																		
1,798,820 千円	△92,555 千円	1,706,265 千円																		